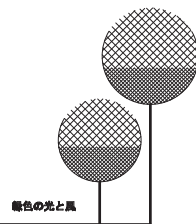


# 県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事（59-1棟）（建築）

図番	図面名称	縮尺
A-0	表紙・図面目録	NO SCALE
A-1	建築改修工事 仕様書（1）	NO SCALE
A-2	建築改修工事 仕様書（2）	NO SCALE
A-3	建築改修工事 仕様書（3）	NO SCALE
A-4	建築改修工事 仕様書（4）	NO SCALE
A-5	建築改修工事 仕様書（5）	NO SCALE
A-6	建築改修工事 仕様書（6）	NO SCALE
A-7	建築改修工事 仕様書（7）	NO SCALE
A-8	仕上表	NO SCALE
A-9	配置図 付近見取図 面積求積図・面積計算	S=1/300 S=1/200 S=1/500
A-10	仮設計画図・概略工程表	S=1/200
A-11	改修前平面図	S=1/100
A-12	改修前屋根伏図 改修前天井伏図	S=1/100
A-13	改修前立面図	S=1/100
A-14	改修前矩計図	S=1/50
A-15	改修前1～3階平面詳細図	S=1/50
A-16	改修前4階平面詳細図	S=1/50
A-17	改修前展開図1	S=1/50
A-18	改修前展開図2	S=1/50

図番	図面名称	縮尺
A-19	改修前展開図3	S=1/50
A-20	改修後平面図	S=1/100
A-21	改修後屋根伏図 改修後天井伏図	S=1/100
A-22	改修後立面図	S=1/100
A-23	改修後矩計図	S=1/50
A-24	改修後1～3階平面詳細図	S=1/50
A-25	改修後4階平面詳細図	S=1/50
A-26	改修後展開図1	S=1/50
A-27	改修後展開図2	S=1/50
A-28	改修後展開図3	S=1/50
A-29	改修前後建具記号配置図 建具表1	S=1/100 S=1/50
A-30	建具表2	S=1/50
A-31	部分詳細図1	S=1/10
A-32	部分詳細図2	S=1/10
A-33	改修前後1階床伏図 改修前後1階床下防湿図	S=1/100
A-34	RC壁開口塞ぎ詳細図	S=1/10
A-35	7スレット除去図	S=1/100
A-36	既存劣化部補修図	S=1/100





③ 防水改修工事

③ 既存下地の処理 [3. 2. 6]
既存下地の補修及び位置
補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示
POS工法及びPOSI工法(機械的固定工法)の既存保護層を撤去し、防水層を非撤去とした立上り部等の処理
※改修標準仕様書3.2.6(4)(g)①～③による
※改修標準仕様書3.2.6(4)(g)①～③による
設置機器架台、配管スリーブ、パラペット、貫通パイプ回り、手すり、丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部の納まり部の処理
※図示による。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する。

4 アスファルト防水 [3. 2. 5] [3. 3. 3-10]
屋根保護防水 防水層の種類
表3. 3. 7-1
工法 種類 施工箇所 断熱材 [G] 絶縁用シート 立上り部の保護

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書3.3.5及び表3.3.6による
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書3.3.3及び表3.3.4による
平場の保護コンクリートの厚さとして仕上げ
て仕上げ ※水丈 80mm以上
床タイル張り ※水丈 60mm以上
・乾式保護材
産業系パネル: 無石棉繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形し、オートクレープ養生したもの
金属複合板: 金属板と樹脂を積層一体化したものを。
(品質・性能)

分類・規格
・産業系 パネルⅠ類 (寒冷地仕様)
・産業系 パネルⅡ類 (一般地仕様)
・金属複合板

寸法(mm) 厚さ(mm)
幅(mm)

寸法の許容差 厚さ: +10%、-5%、幅: ±1%

出荷時の含水率 出荷時において10%以下

曲げ強さ・曲げモメント
0N・cm (2x) / 40cmに凍結融解完了時における単位幅1cmあたりの曲げモメント)
標準時 400以上
凍結融解完了時 320以上
250以上
(300)

吸水率(%) 20以下
20以下
1以下

吸水による長さ変化率(%) 0.07以下
0.07以下
0.01以下

難燃性 不燃
不燃
表面材は不燃

耐凍結融解性能 曲げ強さ、モーメント凍結融解完了時の試験サイクル後、著しい割れや剥離がなく、外観上異常がないこと

耐衝撃性能 質量500g(産業系パネルⅠ類は1.000g)のおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落とすとき、裏面に達する穴があかないこと。
質量100gのおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落とすとき、裏面に達する穴があかないこと。

剛性(E×I) スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性

試験方法
1) 寸法の測定方法
(厚さ) 供試体の周辺から20mm以上内側の四隅を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めてパネルの厚さとする。
(幅) 供試体を平らな台に置き、供試体のほぼ中央1箇所の幅寸法をJIS B 7512「鋼製巻尺」に規定する目量か1mmの1級コンベックスルーラー又は、JIS B 7516「金属製直尺」に規定する目量か1mmの1級直尺を用いて測定する。
2) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は3号試験体とする。幅及び厚さは製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の表面からスパン中央全幅に集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時に破壊時の中央部のたわみ量について、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、同試験100、200、300サイクル完了後の合計4項目にわたって測定する。(産業系パネルⅡ類は200サイクルまでとする。)
なお、荷重を加える前の平均速度は1～3分間で予想最大荷重に達する程度とする。
3) 吸水率試験は、JIS A 5430「繊維強化セメント板」に準じて行う。
4) 難燃性試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」に準じて行う。
5) 吸水による長さ変化率試験は、試験体(幅400mm×長さ1600mm×素材厚さ)を乾燥機に入れ、その温度を60±3℃に保ち24時間経過した後取り出してJIS K 8123「塩化カルシウム(試薬)」に規定する塩化カルシウム又はJIS K 1464「工業用乾燥剤」に規定する品質に適合するシリカゲルで調製したデジケータに入れ、常温まで冷却する。次に、試験体の繊維間隔が140mmになるように繊維を剥む。その後、1/150mm以上の精度をもつコンパレータを用いて繊維間の長さ測定し、それを基準(L1)とする。次に試験片の長さ方向を水平にこぼし立てし、その上端が水平下約30mmとなるように保持して、

屋根露出防水 防水層の種類 [表3. 3. 7-9]
表3. 3. 7-9
工法 種類 施工箇所 断熱材 [G] 仕上塗材 高日射放射率の防水の適用 [G] 備考

・MAC ①-0-1
※0-2
①-0-3
①-0-4

・M3D
①-D-1
①-D-2
①-D-3
①-D-4

Table with columns: 工法, 種類, 施工箇所, 断熱材 [G], 仕上塗材, 高日射放射率の防水の適用 [G], 備考. Includes rows for POBI, M3DI, MADI, and various waterproofing methods.

Table with columns: POSI, S3SI, S4SI, M4SI, SIF1, SIF2, SIF3, SIF4, SIF5. Includes rows for S-F1, S-F2, S-F3, S-F4, S-F5 and various waterproofing methods.

Table with columns: 1, 2, 3. Includes sections for '防水改修フロー及び数量', '防水改修の補修及び処置', '防水改修工事(共通事項)', '可とう性エポキシ樹脂', 'ポリマーセメントモルタル', and 'パテ状エポキシ樹脂'.

Table with 2 columns: Item No. (1-7) and Item Description. Includes details for '外壁改修工事 (共通事項)', 'ポリマーセメントスラリー', '吸水調整材', and '既製調合モルタル'.

Table with 2 columns: Item No. (1-4) and Item Description. Includes details for 'ひび割れ部改修工法', '欠損部改修工法', '浮き部改修工法', and '外壁検査改修構工法'.

Table with 2 columns: Item No. (4-5) and Item Description. Includes details for '浮き部改修工法', '目地改修工法', '外壁検査改修構工法', and '既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整'.

Table with 2 columns: Item No. (5-6) and Item Description. Includes details for '外壁改修フロー及び数量' and '改修工法'. Includes diagrams and material specifications.

Footer area containing company logo '株式会社 山下設計工房', project name '県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事', and drawing information 'NO SCALE', 'R8.3', 'A-3'.



Table with 4 columns: ④ 内装改修工事, ⑤ 造作用集成材, ⑥ 造作用単板積層材, ⑦ 床張り用合板等. Includes material specifications for wood, plywood, and laminated panels.

Table with 4 columns: ⑧ 防菌・防蟻処理, ⑨ 軽量鉄骨天井下, ⑩ 軽量鉄骨壁下, ⑪ ビニル床シート, ⑫ ビニル床タイル, ⑬ 接着剤, ⑭ ビニル床木, ⑮ ゴム床タイル. Includes specifications for mold/termite treatment, lightweight steel joists, vinyl sheets, tiles, adhesives, and rubber mats.

Table with 4 columns: 16 カーペット敷き, 17 合成樹脂床, 18 防じん用床, 19 フローリング張り, 20 畳敷き, 21 セッコウボード. Includes specifications for carpets, synthetic resin floors, dust-proof floors, flooring, tatami, and cork boards.

Table with 4 columns: 22 壁紙張り, 23 モルタル塗り, 24 タイル張り. Includes specifications for wallpaper, plaster, and tile work.

Project information footer including company name (山下設計工房), address (東京都葛飾区), project name (県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事), scale (NO SCALE), date (R8.3), and drawing number (A-5).



Table with 2 columns: ⑦ 塗装改修工事 and ① 材料. Includes details on material specifications, application methods, and environmental considerations.

Table with 2 columns: ③ 錆止め塗料塗り and ④ 仕上げ塗料塗り. Contains technical specifications for rust prevention and finishing coatings, including material types and application procedures.

Table with 2 columns: ② 外断熱改修工事 and ③ 断熱・防露改修工事. Details thermal insulation and condensation prevention measures, including material selection and installation methods.

Table with 2 columns: ③ 断熱・防露改修工事 and ④ 屋上緑化改修工事. Covers thermal insulation, condensation prevention, and rooftop greening projects, including measurement methods and material requirements.

Table with 2 columns: ④ 屋上緑化改修工事 and ⑤ 環境配慮改修工事. Details rooftop greening and environmental improvement measures, including material specifications and implementation standards.



⑩ その他	1	フリーアクセスフロア (20. 2. 2)	<table border="1"> <tr><td>施工箇所</td><td>-</td></tr> <tr><td>構造</td><td>- 置敷式 - 支柱調整式</td></tr> <tr><td>耐荷重性能</td><td>※3000N - 5000N - 3000N - 5000N</td></tr> <tr><td>耐震性能</td><td>※1.0G - 0.6G - 1.0G - 0.6G</td></tr> <tr><td>パネル寸法</td><td></td></tr> <tr><td>高さ (mm)</td><td></td></tr> <tr><td>床表面仕上げ材の材質</td><td>※タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル</td></tr> <tr><td>ボーダー部及びスロープ</td><td>※メーカー仕様 ・図示</td></tr> </table> <p>寸法精度 ※標準仕様書20.2.2(b)(5)(a)～(c)による 厚さ±0.5mm 平坦度 パネル周辺部1.0mm以下 図心と各頂点を結ぶ線上部2.0mm以下</p> <p>表面仕上げ材の品質、性能は、標準仕様書19章による。 構成材の材質 ・アルミニウム製 ・鋼製(仕上げ) ・ スロープ及びボーダー ※製造所の仕様による ・図示</p> <p>配線用取り出しパネル フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ・20～30パーセント</p> <p>配線取り出し開口 ※製造所の仕様による ・パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上</p> <p>空調用吹き出し(吸い込み)パネル ・無し ・有り(形式、施工箇所:図示) (性能) (1) 耐荷重性能 変形5.0mm以下 残留変形3.0mm以下 (2) 耐衝撃性能 残留変形3.0mm以下及び損傷がないこと (3) ローリングロード性能 (3,000Nの場合の試験の適用は任意) 所定荷重1,000Nによる繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下 (4) 耐震性能</p> <p>イ) 固定台試験による耐震性能</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>性能</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>① ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき以上</td><td>水平荷重の1/2が下記の&lt;適用地震時水平力&gt;</td></tr> <tr><td>② 上記①以外の部分が耐力に達したとき</td><td>水平荷重の1/1.5が下記の&lt;適用地震時水平力&gt;</td></tr> <tr><td>③ 適用地震時水平力を加した時の支柱頂部の変位</td><td>構造床面からの高さの1/50以下</td></tr> </tbody> </table> <p>&lt;適用地震時水平力&gt; 3,000N・0.66タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m当り自重+3,000N/m)当りの支柱本数]×0.6 3,000N・1.06タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m当り自重+3,000N/m)当りの支柱本数]×1.0 5,000N・0.66タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m当り自重+5,000N/m)当りの支柱本数]×0.6 5,000N・1.06タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m当り自重+5,000N/m)当りの支柱本数]×1.0</p> <p>ロ) 振動台試験による耐震性能 (設計床高±300mmの場合のみ) 振動台試験において、パネルの脱落や使用上支障をきたす損傷、せり上がり、隙間及び水平移動がない。</p> <p>(5) 耐燃焼性能 建築基準法第2条第9号の規定に基づく不燃材料又は燃焼終了後の残炭時間が0秒0.6以上</p> <p>(7) 感電防止性能 漏えい抵抗(R) ≧ 1 × 10<sup>8</sup> Ω</p> <p>(8) 歩行感 通常の歩行において空洞音がたつきがなく、歩行感に違和感がない</p> <p>(9) メンテナンス性 交換が必要な部品については交換できるよう設計されている。</p> <p>(試験方法) (1) 耐震性能 1) 設計床高さ ≤ 300mmの場合 試験体ユニット1000mm×2500mm程度 所定の重りの質量 3000N・200kg 5000N・350kg 加振 0.6G : 所定加速度600cm/S<sup>2</sup> 1.0G : 所定加速度1000cm/S<sup>2</sup> 2) 300mm &lt; 設計床高さ ≤ 600mmの場合 ① 固定台による耐震性能試験 イ、支柱調整式-支柱分離型・支柱固定タイプの全てのタイプ共、下記の試験方法-1又は、試験方法-2による。 ロ、原則として、試験方法-1はパネル単体設置(Aタイプ)に適用し、試験方法-2はパネル連結設置(Bタイプ)に適用するものとする。 ② 試験方法-1 イ、試験は、コンクリート(JIS A 5371) 4×4×14無筋コンクリート製 種類: N300) に接着した支柱の頂部に対し、水平方向に適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。 ロ、加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。試験体数は、3個とする。 ③ 試験方法-2 イ、試験は、コンクリート(JIS A 5371) 4×4×14無筋コンクリート製 種類: N300) に接着した数ユニットの支柱の頂部に対し、水平方向に数ユニット相当の、適用地震時 水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。 ロ、最終的に水平力を支持する支柱の本数で除した値を、支柱1本当たりの水平力とする。又、800mm×800mmに荷重板3,200 N (5,000 N / 1㎡ 相当) を1箇所設ける。試験体数は、1セットとする。 ④ 零点補正及び測定記録試験体と試験機の隙間等を除去するため、始めに適用地震時水平力の1/2程度の水平力を加力した後、速やかに除荷して“0”にした状態を零点とする。又、水平力による各測定点の荷重及び変形曲線を測定し記録する。</p> <p>3) 共通事項 試験に使用する表面仕上げ材 種類: タイルカーペット 繊維素材: ナイロン100 % バレル長さ: ループバレル バレル長: 3.0mm~4.0mm バックギン素材: 塩化ビニル樹脂 全厚: 6.0mm~7.0mm 単位質量: 4.0kg/㎡~6.4kg/㎡ 人体耐電圧: 2kV以下</p>	施工箇所	-	構造	- 置敷式 - 支柱調整式	耐荷重性能	※3000N - 5000N - 3000N - 5000N	耐震性能	※1.0G - 0.6G - 1.0G - 0.6G	パネル寸法		高さ (mm)		床表面仕上げ材の材質	※タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル	ボーダー部及びスロープ	※メーカー仕様 ・図示	項目	性能	① ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき以上	水平荷重の1/2が下記の<適用地震時水平力>	② 上記①以外の部分が耐力に達したとき	水平荷重の1/1.5が下記の<適用地震時水平力>	③ 適用地震時水平力を加した時の支柱頂部の変位	構造床面からの高さの1/50以下
	施工箇所	-																									
構造	- 置敷式 - 支柱調整式																										
耐荷重性能	※3000N - 5000N - 3000N - 5000N																										
耐震性能	※1.0G - 0.6G - 1.0G - 0.6G																										
パネル寸法																											
高さ (mm)																											
床表面仕上げ材の材質	※タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル																										
ボーダー部及びスロープ	※メーカー仕様 ・図示																										
項目	性能																										
① ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき以上	水平荷重の1/2が下記の<適用地震時水平力>																										
② 上記①以外の部分が耐力に達したとき	水平荷重の1/1.5が下記の<適用地震時水平力>																										
③ 適用地震時水平力を加した時の支柱頂部の変位	構造床面からの高さの1/50以下																										
2	表示 (20. 2. 11)	<p>案内用図記号はJIS Z 8210による。 誘導標識、非常用出入口等の表示 ※消防法に適合する市販品 ・ 室名札、ビクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 ※図示 ・</p>																									

3	ブラインド (20. 2. 14)	<table border="1"> <tr><th>形式</th><th>操作方法</th><th>種類</th><th>スラットの材質</th><th>スラット幅 (mm)</th><th>ボックスレールの材質</th><th>幅・高さ</th></tr> <tr><td>・ 横型</td><td>・ 手動 ※平ア式 ・ コード式 ・ 操作棒式 ・ 電動</td><td>※アルミニウム 合金製 [G]</td><td>※25 ・ ・</td><td>※鋼製 ・ ・</td><td>・ 図示 ・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・ 縦型</td><td>・ 手動 ※2本操作 コード式 ・ 1本操作 コード式 ・ 電動</td><td>※アルミスラット ・ クロススラット</td><td>・ 80 ・ 100</td><td>アルミニウム 合金製</td><td>・ 図示 ・</td><td>・</td></tr> </table> <p>アルミスラット 焼付け塗装仕上げ クロススラット 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工 ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材質</th><th>操作方式</th><th>遮光性能</th><th>寸法 (mm)</th><th>取付箇所</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ ガラス繊維製</td><td>・ 電動式</td><td>・ 1級</td><td>・ 図示</td><td>・ 図示</td><td></td></tr> <tr><td>・ 合成・天然繊維製</td><td>・ スプリング式</td><td>・ 2級</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td>・ 木製</td><td>・ チェーン式</td><td>・ 3級</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料 ※製造所の仕様 ・</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>カーテン</th><th>形式</th><th>開閉操作</th><th>ひだの種類</th><th>生地の種類、品質、 特殊加工等</th><th>取付箇所</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ シングル</td><td>・ 片引き</td><td>・ 手引き</td><td>・ つまみひだ</td><td></td><td></td><td>・ 図示</td></tr> <tr><td>・ ダブル</td><td>・ 引分け</td><td>・ ひも引き</td><td>・ 箱ひだ、片ひだ</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ 電動</td><td>・ プレーンひだ</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする。 縦巻カーテンの高端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>カーテンレール</th><th>材質</th><th>形式</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材 ・ ステンレス製</td><td>・ シングル ○ ダブル ・ 片引き ○ 引分け</td></tr> </tbody> </table> <p>強さによる区分 ※ 10-90 仕上げ ※ アルマイト 形状 ※ 角形</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>タイプ</th><th>寸法 (mm)</th><th>形式</th><th>外枠</th><th>内枠</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ アルミニウム製</td><td>・ 460×460 ・ 600×600</td><td>・ 一般形</td><td>・ 屋内外用 ・ 屋内外用</td><td>・ 隠蔽タイプ ・ 隠蔽タイプ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ 気密形</td><td></td><td>・ 目地タイプ ・ 目地タイプ</td></tr> </tbody> </table> <p>(品質・性能) 内外枠の材質 アルミニウム製 JIS H 4100 A0663S又は同等の性能を有するもの 表面処理 陽極酸化皮膜 JIS H 8601(AA6) 又は同等の性能を有するもの (外枠に用いる場合は、JIS H 8602のB種又は同等以上の性能を有するもの)</p> <p>内枠及び外枠のコーナーピース 鋼板に垂れ下り等の防錆処理を行ったもの又は同等の性能を有するもの 外枠の取付金物 鋼板に垂れ下り等の防錆処理を行ったもの又は同等の性能を有するもの 内枠の仕上げ材取付金物 アルミニウム及びアルミニウム合金押出し型材、垂れ下り鋼板又は同等の性能を有するもの 耐久性能(繰り返し閉閉試験) (1) 50回、100回、300回の内蓋の垂れ下りが、0.5mm以内。 (2) 閉閉試験後、使用上支障をきたす異常がないこと。</p> <p>枠の寸法許容差 ±0.5mm以内 外枠と内枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) 内蓋(内枠)の繰り返し閉閉試験 (1) 試験体は、特異込み40mm程度のものとする。 吊り金物は、外枠を天井下地取付け用チャンネルに直接吊り付ける方式(天井ボードなどの仕上材を挟んで固定しない方式)とする。標準仕様書14章4節により製作した試験体固定天井下地開口補強に試験体の天井点検口450mm×450mmを吊り金具4箇所にて各メーカー仕様に従って取付ける。なお、野縁の種類は、19形とし仕上げ材は、せっこうボード厚さ9.5mm (JIS A 6901「せっこうボード製品」のGB-Rの種別2級又は炎熱性2級以上) 2重張りとする。 (2) 試験は、内蓋を閉じた状態から自由開放状態にする動作を繰り返す。 (3) 測定は、上記繰り返し試験において、各50回、100回、300回毎に内蓋の垂れ下り状態を測定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>床点検口</th><th>材質</th><th>寸法 (mm)</th><th>形式</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ アルミニウム製</td><td>・ 460×460</td><td>・ 一般形</td><td>・ 屋内外用</td><td>・ 隠付き</td></tr> <tr><td>・ ステンレス製</td><td>・ 600×600</td><td>・ 密閉形</td><td>・ 屋内外用</td><td></td></tr> <tr><td>・ 鋼製</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。 (品質・性能)</p>	形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅 (mm)	ボックスレールの材質	幅・高さ	・ 横型	・ 手動 ※平ア式 ・ コード式 ・ 操作棒式 ・ 電動	※アルミニウム 合金製 [G]	※25 ・ ・	※鋼製 ・ ・	・ 図示 ・	・	・ 縦型	・ 手動 ※2本操作 コード式 ・ 1本操作 コード式 ・ 電動	※アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	アルミニウム 合金製	・ 図示 ・	・	材質	操作方式	遮光性能	寸法 (mm)	取付箇所	備考	・ ガラス繊維製	・ 電動式	・ 1級	・ 図示	・ 図示		・ 合成・天然繊維製	・ スプリング式	・ 2級	・	・		・ 木製	・ チェーン式	・ 3級	・	・		カーテン	形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、 特殊加工等	取付箇所	備考	・ シングル	・ 片引き	・ 手引き	・ つまみひだ			・ 図示	・ ダブル	・ 引分け	・ ひも引き	・ 箱ひだ、片ひだ						・ 電動	・ プレーンひだ				カーテンレール	材質	形式		※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材 ・ ステンレス製	・ シングル ○ ダブル ・ 片引き ○ 引分け	タイプ	寸法 (mm)	形式	外枠	内枠	・ アルミニウム製	・ 460×460 ・ 600×600	・ 一般形	・ 屋内外用 ・ 屋内外用	・ 隠蔽タイプ ・ 隠蔽タイプ			・ 気密形		・ 目地タイプ ・ 目地タイプ	床点検口	材質	寸法 (mm)	形式	備考	・ アルミニウム製	・ 460×460	・ 一般形	・ 屋内外用	・ 隠付き	・ ステンレス製	・ 600×600	・ 密閉形	・ 屋内外用		・ 鋼製	・	・	・		4	ロールスクリーン [G] (20. 2. 15)	<table border="1"> <tr><th>材質</th><th>操作方式</th><th>遮光性能</th><th>寸法 (mm)</th><th>取付箇所</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・ ガラス繊維製</td><td>・ 電動式</td><td>・ 1級</td><td>・ 図示</td><td>・ 図示</td><td></td></tr> <tr><td>・ 合成・天然繊維製</td><td>・ スプリング式</td><td>・ 2級</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td>・ 木製</td><td>・ チェーン式</td><td>・ 3級</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr> </table>	材質	操作方式	遮光性能	寸法 (mm)	取付箇所	備考	・ ガラス繊維製	・ 電動式	・ 1級	・ 図示	・ 図示		・ 合成・天然繊維製	・ スプリング式	・ 2級	・	・		・ 木製	・ チェーン式	・ 3級	・	・		5	カーテン及びカーテンレール (20. 2. 16)	<table border="1"> <tr><th>形式</th><th>開閉操作</th><th>ひだの種類</th><th>生地の種類、品質、 特殊加工等</th><th>取付箇所</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・ シングル</td><td>・ 片引き</td><td>・ 手引き</td><td>・ つまみひだ</td><td></td><td>・ 図示</td></tr> <tr><td>・ ダブル</td><td>・ 引分け</td><td>・ ひも引き</td><td>・ 箱ひだ、片ひだ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ 電動</td><td>・ プレーンひだ</td><td></td><td></td></tr> </table>	形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、 特殊加工等	取付箇所	備考	・ シングル	・ 片引き	・ 手引き	・ つまみひだ		・ 図示	・ ダブル	・ 引分け	・ ひも引き	・ 箱ひだ、片ひだ					・ 電動	・ プレーンひだ			6	ブラインドボックス及びカーテンボックス	<p>薄型×深さ (mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 ・ 図示</p> <p>材質 ・ 集成材 (仕上げ: ・ アルミニウム製 押出し型材 (市販品) ・ 表面処理 -BC-1 ・ BC-2 ( ・ 標準色 ( ) ・ 特注色 ( ) ) ・ 鋼製 (仕上げ: ・ 天井点検口</p>	7	点検口	<table border="1"> <thead> <tr><th>材質</th><th>寸法 (mm)</th><th>形式</th><th>外枠</th><th>内枠</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ アルミニウム製</td><td>・ 460×460 ・ 600×600</td><td>・ 一般形</td><td>・ 屋内外用 ・ 屋内外用</td><td>・ 隠蔽タイプ ・ 隠蔽タイプ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ 気密形</td><td></td><td>・ 目地タイプ ・ 目地タイプ</td></tr> </tbody> </table>	材質	寸法 (mm)	形式	外枠	内枠	・ アルミニウム製	・ 460×460 ・ 600×600	・ 一般形	・ 屋内外用 ・ 屋内外用	・ 隠蔽タイプ ・ 隠蔽タイプ			・ 気密形		・ 目地タイプ ・ 目地タイプ
	形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅 (mm)	ボックスレールの材質	幅・高さ																																																																																																																																																																																								
・ 横型	・ 手動 ※平ア式 ・ コード式 ・ 操作棒式 ・ 電動	※アルミニウム 合金製 [G]	※25 ・ ・	※鋼製 ・ ・	・ 図示 ・	・																																																																																																																																																																																									
・ 縦型	・ 手動 ※2本操作 コード式 ・ 1本操作 コード式 ・ 電動	※アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	アルミニウム 合金製	・ 図示 ・	・																																																																																																																																																																																									
材質	操作方式	遮光性能	寸法 (mm)	取付箇所	備考																																																																																																																																																																																										
・ ガラス繊維製	・ 電動式	・ 1級	・ 図示	・ 図示																																																																																																																																																																																											
・ 合成・天然繊維製	・ スプリング式	・ 2級	・	・																																																																																																																																																																																											
・ 木製	・ チェーン式	・ 3級	・	・																																																																																																																																																																																											
カーテン	形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、 特殊加工等	取付箇所	備考																																																																																																																																																																																									
・ シングル	・ 片引き	・ 手引き	・ つまみひだ			・ 図示																																																																																																																																																																																									
・ ダブル	・ 引分け	・ ひも引き	・ 箱ひだ、片ひだ																																																																																																																																																																																												
		・ 電動	・ プレーンひだ																																																																																																																																																																																												
カーテンレール	材質	形式																																																																																																																																																																																													
	※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材 ・ ステンレス製	・ シングル ○ ダブル ・ 片引き ○ 引分け																																																																																																																																																																																													
タイプ	寸法 (mm)	形式	外枠	内枠																																																																																																																																																																																											
・ アルミニウム製	・ 460×460 ・ 600×600	・ 一般形	・ 屋内外用 ・ 屋内外用	・ 隠蔽タイプ ・ 隠蔽タイプ																																																																																																																																																																																											
		・ 気密形		・ 目地タイプ ・ 目地タイプ																																																																																																																																																																																											
床点検口	材質	寸法 (mm)	形式	備考																																																																																																																																																																																											
・ アルミニウム製	・ 460×460	・ 一般形	・ 屋内外用	・ 隠付き																																																																																																																																																																																											
・ ステンレス製	・ 600×600	・ 密閉形	・ 屋内外用																																																																																																																																																																																												
・ 鋼製	・	・	・																																																																																																																																																																																												
材質	操作方式	遮光性能	寸法 (mm)	取付箇所	備考																																																																																																																																																																																										
・ ガラス繊維製	・ 電動式	・ 1級	・ 図示	・ 図示																																																																																																																																																																																											
・ 合成・天然繊維製	・ スプリング式	・ 2級	・	・																																																																																																																																																																																											
・ 木製	・ チェーン式	・ 3級	・	・																																																																																																																																																																																											
形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、 特殊加工等	取付箇所	備考																																																																																																																																																																																										
・ シングル	・ 片引き	・ 手引き	・ つまみひだ		・ 図示																																																																																																																																																																																										
・ ダブル	・ 引分け	・ ひも引き	・ 箱ひだ、片ひだ																																																																																																																																																																																												
		・ 電動	・ プレーンひだ																																																																																																																																																																																												
材質	寸法 (mm)	形式	外枠	内枠																																																																																																																																																																																											
・ アルミニウム製	・ 460×460 ・ 600×600	・ 一般形	・ 屋内外用 ・ 屋内外用	・ 隠蔽タイプ ・ 隠蔽タイプ																																																																																																																																																																																											
		・ 気密形		・ 目地タイプ ・ 目地タイプ																																																																																																																																																																																											

8	手すり (20. 2. 6)	<p>以下のもの又は同等のものとする</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>部位名</th><th>材質</th><th>屋内外用</th><th>屋内用</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>受枠材 蓋枠材</td><td>アルミニウム及びアルミニウム合金押出し型材</td><td>JIS H 4100のA0663S-T (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>ステンレス鋼製</td><td>JIS G 4305のSUS304, SUS430J1L, SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td><td>JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td></tr> <tr><td></td><td>鋼製</td><td>鋼製又はJIS G 3313の類にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、鉛酸カルシウムさび止めペイント(JIS K 5629)の防錆処理を行ったもの</td><td></td></tr> <tr><td>二重蓋の中蓋</td><td>鋼鉄</td><td>JIS G 5501のFC150, FC200</td><td></td></tr> <tr><td>目地材</td><td>黄銅</td><td>JIS H 3100 C2600, C2720, C2801 JIS H 3250 C3602, C3604</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>ステンレス</td><td>JIS G 4305のSUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td><td></td></tr> <tr><td>電板材 コーナーピース 底板補強材</td><td>ステンレス鋼板</td><td>JIS G 4305のSUS304, SUS430 J1L, SUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td><td>JIS G 4305 SUS430</td></tr> <tr><td></td><td>アルミニウム板</td><td>JIS H 4000(A1100P H24) 表面処理: 陽極酸化塗装複合被膜 JIS H 8601(AA15) JIS H 8602(B)</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>鋼材</td><td></td><td>鋼製又はJIS G 3313の類にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、鉛酸カルシウムさび止めペイント(JIS K 5629)の防錆処理を行ったもの</td></tr> <tr><td>パッキン材</td><td></td><td>塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等 種の材質、形状に適した弾力性、密着性、気密性を有するもの</td><td></td></tr> <tr><td>アンカー材</td><td></td><td>鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの</td><td></td></tr> <tr><td>取手</td><td></td><td>黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出し型材・合金鋼鉄製、ステンレス鋼製品、ステンレス製等 ステンレス鋼材、アルミニウム押出し型材などで設置した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする</td><td></td></tr> <tr><td>鍵</td><td></td><td>黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする</td><td></td></tr> <tr><td>蓋の耐荷重性能</td><td></td><td>蓋中央部が荷重P=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有効径の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPの2倍以上であること</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) 耐荷重試験 試験体は、張物用とし、600mm角程度、径見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四隅を支持させ、蓋の中央部にφ50mmの加圧板を配置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後に、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材質</th><th>表面仕上げ</th><th>直径 (mm)</th><th>取付箇所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※集成材</td><td>・ 珪藻石</td><td>・ 35 ・ 45</td><td></td></tr> <tr><td>・ ステンレスパイプ</td><td>・ HL</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・ 鋼製パイプ</td><td>・ SOP</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・ ビニル製</td><td>・ EP-G</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	部位名	材質	屋内外用	屋内用	受枠材 蓋枠材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出し型材	JIS H 4100のA0663S-T (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15			ステンレス鋼製	JIS G 4305のSUS304, SUS430J1L, SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度		鋼製	鋼製又はJIS G 3313の類にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、鉛酸カルシウムさび止めペイント(JIS K 5629)の防錆処理を行ったもの		二重蓋の中蓋	鋼鉄	JIS G 5501のFC150, FC200		目地材	黄銅	JIS H 3100 C2600, C2720, C2801 JIS H 3250 C3602, C3604			ステンレス	JIS G 4305のSUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304		電板材 コーナーピース 底板補強材	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304, SUS430 J1L, SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305 SUS430		アルミニウム板	JIS H 4000(A1100P H24) 表面処理: 陽極酸化塗装複合被膜 JIS H 8601(AA15) JIS H 8602(B)			鋼材		鋼製又はJIS G 3313の類にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、鉛酸カルシウムさび止めペイント(JIS K 5629)の防錆処理を行ったもの	パッキン材		塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等 種の材質、形状に適した弾力性、密着性、気密性を有するもの		アンカー材		鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの		取手		黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出し型材・合金鋼鉄製、ステンレス鋼製品、ステンレス製等 ステンレス鋼材、アルミニウム押出し型材などで設置した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする		鍵		黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする		蓋の耐荷重性能		蓋中央部が荷重P=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有効径の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPの2倍以上であること		材質	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所	※集成材	・ 珪藻石	・ 35 ・ 45		・ ステンレスパイプ	・ HL			・ 鋼製パイプ	・ SOP			・ ビニル製	・ EP-G			9	天井見切り線等	<p>壁及び下がり壁と天井の取合いの見切線(天井見切線、下がり壁見切線)の材質 ※アルミニウム既製品 ○ビニル既製品</p>	10	視覚障がい者誘導用ブロック(視覚障がい者用ブロック) (11. 2. 2) (19. 2. 2)	<table border="1"> <thead> <tr><th>施工箇所</th><th>種類</th><th>寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">屋内</td><td>・ 塩化ビニル製</td><td>・ 300×300</td><td>・ 7.0</td></tr> <tr><td>・ セラミックタイル製 [G]</td><td>・ 300×300</td><td>・</td></tr> <tr><td>・ レジコンクリート製</td><td>・ 300×300</td><td>・</td></tr> <tr><td rowspan="3">屋外</td><td>・ コンクリート製</td><td>・ 300×300</td><td>・</td></tr> <tr><td>・ セラミックタイル製 [G]</td><td>・ 300×300</td><td>・</td></tr> <tr><td>・ レジコンクリート製</td><td>・ 300×300</td><td>・</td></tr> </tbody> </table>	施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	屋内	・ 塩化ビニル製	・ 300×300	・ 7.0	・ セラミックタイル製 [G]	・ 300×300	・	・ レジコンクリート製	・ 300×300	・	屋外	・ コンクリート製	・ 300×300	・	・ セラミックタイル製 [G]	・ 300×300	・	・ レジコンクリート製	・ 300×300	・	11	鉄筋 (5. 2. 1) (5. 2. 2)	<p>8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>種類の記号</th><th>呼び名</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※SD295</td><td>D10, D13, D16</td><td></td></tr> <tr><td>※SD345</td><td>D19以上</td><td></td></tr> </tbody> </table>	種類の記号	呼び名	備考	※SD295	D10, D13, D16		※SD345	D19以上		12	溶接金網 (5. 2. 2)	<p>8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>種類</th><th>網目寸法、鉄筋の径 (mm)</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※溶接金網</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・ 鉄筋格子</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	種類	網目寸法、鉄筋の径 (mm)	備考	※溶接金網			・ 鉄筋格子			13	鉄筋の継手及び定着 (5. 3. 4)	<p>8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記による。 鉄筋の継手の方法等 ※重ね継手 鉄筋の重ね継手の長さ ※40dと標準仕様書表5.3.2重ね継手の長さのうち大きい値とする。 鉄筋の定着長さ ※柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の直線定着長さは40d以上とし、それ以外は標準仕様書5.3.4による。</p>
	部位名	材質	屋内外用	屋内用																																																																																																																																							
受枠材 蓋枠材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出し型材	JIS H 4100のA0663S-T (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15																																																																																																																																									
	ステンレス鋼製	JIS G 4305のSUS304, SUS430J1L, SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度																																																																																																																																								
	鋼製	鋼製又はJIS G 3313の類にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、鉛酸カルシウムさび止めペイント(JIS K 5629)の防錆処理を行ったもの																																																																																																																																									
二重蓋の中蓋	鋼鉄	JIS G 5501のFC150, FC200																																																																																																																																									
目地材	黄銅	JIS H 3100 C2600, C2720, C2801 JIS H 3250 C3602, C3604																																																																																																																																									
	ステンレス	JIS G 4305のSUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304																																																																																																																																									
電板材 コーナーピース 底板補強材	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304, SUS430 J1L, SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305 SUS430																																																																																																																																								
	アルミニウム板	JIS H 4000(A1100P H24) 表面処理: 陽極酸化塗装複合被膜 JIS H 8601(AA15) JIS H 8602(B)																																																																																																																																									
	鋼材		鋼製又はJIS G 3313の類にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、鉛酸カルシウムさび止めペイント(JIS K 5629)の防錆処理を行ったもの																																																																																																																																								
パッキン材		塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等 種の材質、形状に適した弾力性、密着性、気密性を有するもの																																																																																																																																									
アンカー材		鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの																																																																																																																																									
取手		黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出し型材・合金鋼鉄製、ステンレス鋼製品、ステンレス製等 ステンレス鋼材、アルミニウム押出し型材などで設置した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする																																																																																																																																									
鍵		黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする																																																																																																																																									
蓋の耐荷重性能		蓋中央部が荷重P=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有効径の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPの2倍以上であること																																																																																																																																									
材質	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所																																																																																																																																								
※集成材	・ 珪藻石	・ 35 ・ 45																																																																																																																																									
・ ステンレスパイプ	・ HL																																																																																																																																										
・ 鋼製パイプ	・ SOP																																																																																																																																										
・ ビニル製	・ EP-G																																																																																																																																										
施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)																																																																																																																																								
屋内	・ 塩化ビニル製	・ 300×300	・ 7.0																																																																																																																																								
	・ セラミックタイル製 [G]	・ 300×300	・																																																																																																																																								
	・ レジコンクリート製	・ 300×300	・																																																																																																																																								
屋外	・ コンクリート製	・ 300×300	・																																																																																																																																								
	・ セラミックタイル製 [G]	・ 300×300	・																																																																																																																																								
	・ レジコンクリート製	・ 300×300	・																																																																																																																																								
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																									
※SD295	D10, D13, D16																																																																																																																																										
※SD345	D19以上																																																																																																																																										
種類	網目寸法、鉄筋の径 (mm)	備考																																																																																																																																									
※溶接金網																																																																																																																																											
・ 鉄筋格子																																																																																																																																											

14	コンクリートの気乾単位容積重量による種類及び強度等 (6. 2. 1~4)	<p>機械式定着工法 ・ 適用する 適用箇所 ・ 図示による 種類 ・ 摩擦圧接接合 ・ 蝶合グラウト固定 ・ 嵌合グラウト固定</p> <p>8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記による。 ※普通コンクリート</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>設計基準強度 (F<sub>c</sub>) [N/mm<sup>2</sup>]</th><th>スラブ厚 (cm)</th><th>適用箇所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※24 ○21</td><td>※標準仕様書6.2.2による</td><td>※コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)</td></tr> </tbody> </table>	設計基準強度 (F <sub>c</sub> ) [N/mm <sup>2</sup> ]	スラブ厚 (cm)	適用箇所	※24 ○21	※標準仕様書6.2.2による	※コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)	15	セメント (6. 3. 1)	<p>種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 [G] ・ フライアッシュセメントB種 [G]</p>	16	型枠 (6. 8. 2)	<p>8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記による。 せき板の材質 ※ 合板 [G] 厚さ (※12mm ) ・ メッシュ型枠 (構造関係共通事項による) ・ 断熱材兼用型枠 25mm以下かつ熱抵抗値1m<sup>2</sup>/K以上</p>	17	無筋コンクリート (6. 14. 1)	<p>8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>種類</th><th>設計基準強度 (F<sub>c</sub>) [N/mm<sup>2</sup>]</th><th>スラブ厚 (cm)</th><th>施工箇所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※普通コンクリート</td><td>※18</td><td>※15</td><td>※標準仕様書6.14.1(4)(7)~(8)による</td></tr> </tbody> </table> <p>セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 [G] ・ フライアッシュセメントB種 [G]</p>	種類	設計基準強度 (F <sub>c</sub> ) [N/mm <sup>2</sup> ]	スラブ厚 (cm)	施工箇所	※普通コンクリート	※18	※15	※標準仕様書6.14.1(4)(7)~(8)による	18	床コンクリート直均し仕上げ [8. 1. 4] [参. 1. 5]	<p>仕上げの平坦さは、図示によるほか、下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>改修標準仕様書表8.1.5による</th><th>施工箇所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>平坦さの種別</td><td></td></tr> <tr><td>a種</td><td>合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し 合仕上げ、フリーアクセスフロア (置敷式) ( )</td></tr> <tr><td>b種</td><td>カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ( )</td></tr> <tr><td>c種</td><td>タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ( )</td></tr> </tbody> </table>	改修標準仕様書表8.1.5による	施工箇所	平坦さの種別		a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し 合仕上げ、フリーアクセスフロア (置敷式) ( )	b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ( )	c種	タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ( )	19	あと施工アンカー [14. 1. 3]	<p>6章内装改修工事 軽量鉄骨天井下地及び8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記によるあと施工アンカーあと施工アンカーの確認試験 行う ・ 行わない 確認強度 ・ 1,000N</p>	20	可動間仕切 (20. 2. 3)	<table border="1"> <thead> <tr><th>構造形式</th><th>構成基材の種類 スタッド/パネル</th><th>表面仕上げ材 材質</th><th>パネル表面 仕上げ</th><th>遮音性 (dB/500Hz)</th><th>防火性能</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式 ・ パネル式</td><td></td><td>※鋼板 ・ 0.8</td><td>・ メラミン樹脂焼付 又はアクリル樹脂 焼付 ・ 壁紙張り</td><td>・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 26</td><td>・ 不燃</td></tr> </tbody> </table> <p>パネル内に取付ける器具、あり(※図示 ・ ) ・ なし 表面仕上げ材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書 19章による パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p>	構造形式	構成基材の種類 スタッド/パネル	表面仕上げ材 材質	パネル表面 仕上げ	遮音性 (dB/500Hz)	防火性能	※スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式 ・ パネル式		※鋼板 ・ 0.8	・ メラミン樹脂焼付 又はアクリル樹脂 焼付 ・ 壁紙張り	・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 26	・ 不燃
	設計基準強度 (F <sub>c</sub> ) [N/mm <sup>2</sup> ]	スラブ厚 (cm)	適用箇所																																																					
※24 ○21	※標準仕様書6.2.2による	※コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)																																																						
種類	設計基準強度 (F <sub>c</sub> ) [N/mm <sup>2</sup> ]	スラブ厚 (cm)	施工箇所																																																					
※普通コンクリート	※18	※15	※標準仕様書6.14.1(4)(7)~(8)による																																																					
改修標準仕様書表8.1.5による	施工箇所																																																							
平坦さの種別																																																								
a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し 合仕上げ、フリーアクセスフロア (置敷式) ( )																																																							
b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ( )																																																							
c種	タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア (支柱調整式) ( )																																																							
構造形式	構成基材の種類 スタッド/パネル	表面仕上げ材 材質	パネル表面 仕上げ	遮音性 (dB/500Hz)	防火性能																																																			
※スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式 ・ パネル式		※鋼板 ・ 0.8	・ メラミン樹脂焼付 又はアクリル樹脂 焼付 ・ 壁紙張り	・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 26	・ 不燃																																																			



外部仕上表

Table with columns for 屋上 (Roof), 外壁 (Exterior Wall), 軒天 (Ceiling), 基礎 (Foundation), 樋 (Gutter), 階段室サッシガラリ (Staircase Sash/Glazing). Rows describe material specifications and construction details for various parts of the building's exterior.

特記事項

●無機質系発泡断熱材 外断熱工法
【東邦レオ レオトップ外断熱工法同等】
複層仕上塗材RE
ガラスファイバーメッシュ
ポリマーセメントモルタル (高可とう性タイプ)
無機質系発泡断熱材t=35
※断熱材と下地の付着力引張試験を行い、0.2N/mm2以上の
承諾後の施工とすること。
※端部、開口部廻りは、シーリングを施工すること。
●ユニットバス仕様 1116・1216型高齢者対応同等仕様
出入口ドア：アルミ製開き戸 (上部換気)
ミラー、収納棚、タオル掛け、風呂釜 (シャッター式)
シャワーフックスライドバー=L=1,000 (手摺兼用)
手摺:L=600×2箇所、排水トラップ
サーモスタッド水洗 (兼用)、LED照明器具
●外断熱:無機質系発泡断熱材t=35
●内装面:吹付硬質ウレタンフォーム断熱材A種 t=25・30
●1階床スラブ裏断熱材:吹付硬質ウレタンフォームA種 t=20
●1階床下根太間断熱材:押出法\*ウレタンフォームA種BA種t=30
●1階床下防湿処理:防湿シートt=50 砕石敷きt=50
防湿\*リフレクティバt=0.15
●屋上スラブ裏断熱材:吹付硬質ウレタンフォームA種 t=20

各階共通内部仕上表

Table with columns for 室名 (Room Name), 床 (Floor), 巾木 (Skirting Board), 腰壁 (Half Wall), 壁 (Wall), 廻縁 (Trim), 天井 (Ceiling), CH, カーテンレール (Curtain Rail), 備考 (Remarks). Rows detail the interior finishing materials and methods for different rooms like 階段室 (Staircase), 玄関 (Entrance), ホール下 (Hallway), 洗面・脱衣 (Bathroom/Dressing), WC, UB, D・K (3DK・2DK), 和室間室 (Washroom), 押入 (Closet), and ハルコニー (Hallway).

特記事項
複合板t=27:硬質ウレタンボードt=20+ラスボードt=7.0
複合板t=27.5:硬質ウレタンボードt=25+複合板t=2.5
(L1):石綿作業レベル1
(L2):石綿作業レベル2
(L3):石綿作業レベル3 (アスペストレベル表記は全ての箇面共通とする)

特記なき一部補修については、既存仕様準ずること。
(機械設備工事)は【別途工事】を示す。
DP:耐候性塗料 (2-UE) CL:ウレタン
SOP:合成樹脂調合ペイント
EP:合成樹脂エポキシペイント
UC:ウレタン樹脂ニス
OS:ウレタン

DP:耐候性塗料 (2-UE) CL:ウレタン
SOP:合成樹脂調合ペイント
EP:合成樹脂エポキシペイント
UC:ウレタン樹脂ニス
OS:ウレタン

DP:耐候性塗料 (2-UE) CL:ウレタン
SOP:合成樹脂調合ペイント
EP:合成樹脂エポキシペイント
UC:ウレタン樹脂ニス
OS:ウレタン



(A2⇒A3縮小率70.7%)

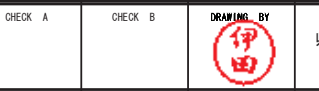
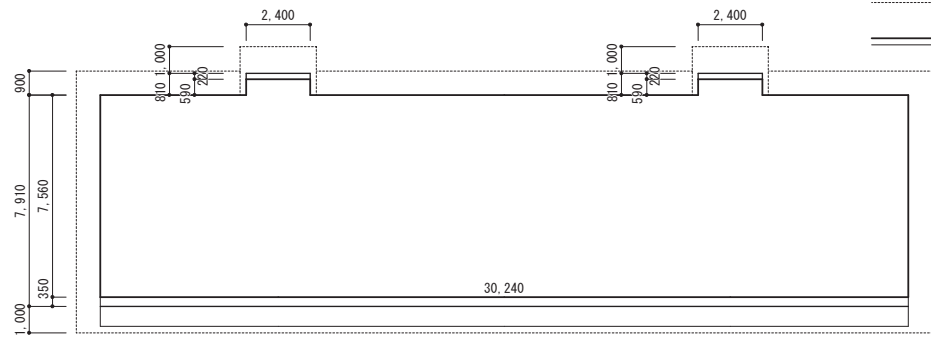
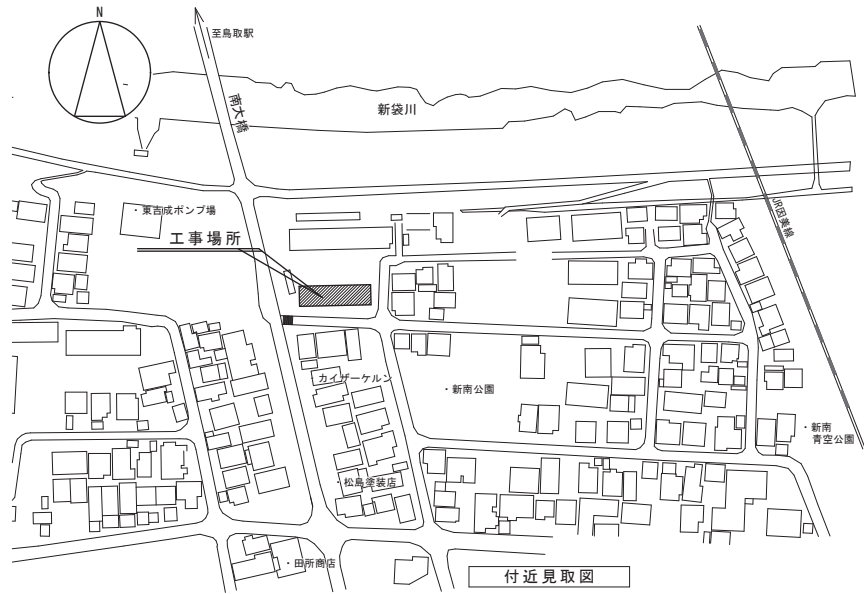
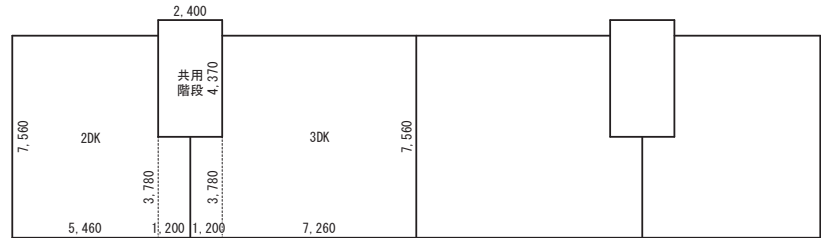


Table with columns: REMARK, CHECK A, CHECK B, DRAWING BY, CONSTRUCTION NAME, PROJECT NO, DRAWING NAME, SCALE, DATE, DRAWING NO. Content: 県営住宅吉成東団地第一期工改善工事 (59-1棟) (建築), 仕上表, NO SCALE, R8.3, A- 8



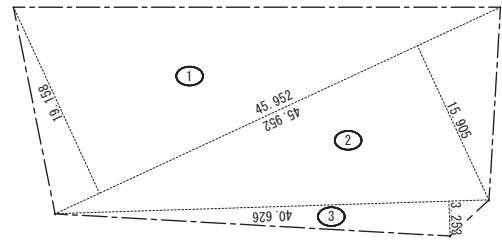
建築面積 求積図 S=1/200

建築面積計算 30.24 × 7.91 = 239.1984  
 2.4 × 0.81 × 2 = 3.888  
 計 = 243.0864 ∴ 建築面積=243.08㎡



床面積 求積図 S=1/200

床面積計算 3DK 7.26 × 7.56 = 54.8856 階段面積 (59.4216 + 45.8136 + 10.4880) × 2 = 231.4464 m<sup>2</sup>  
 1.2 × 3.78 = 4.5360 計 = 59.4216 m<sup>2</sup> 延床面積 231.4464 × 4 = 925.7856 m<sup>2</sup>  
 ∴ 延床面積=925.78㎡  
 2DK 5.46 × 7.56 = 41.2776  
 1.2 × 3.78 = 4.5360 計 = 45.8136 m<sup>2</sup>  
 共用階段 2.4 × 4.37 = 10.4880 m<sup>2</sup>

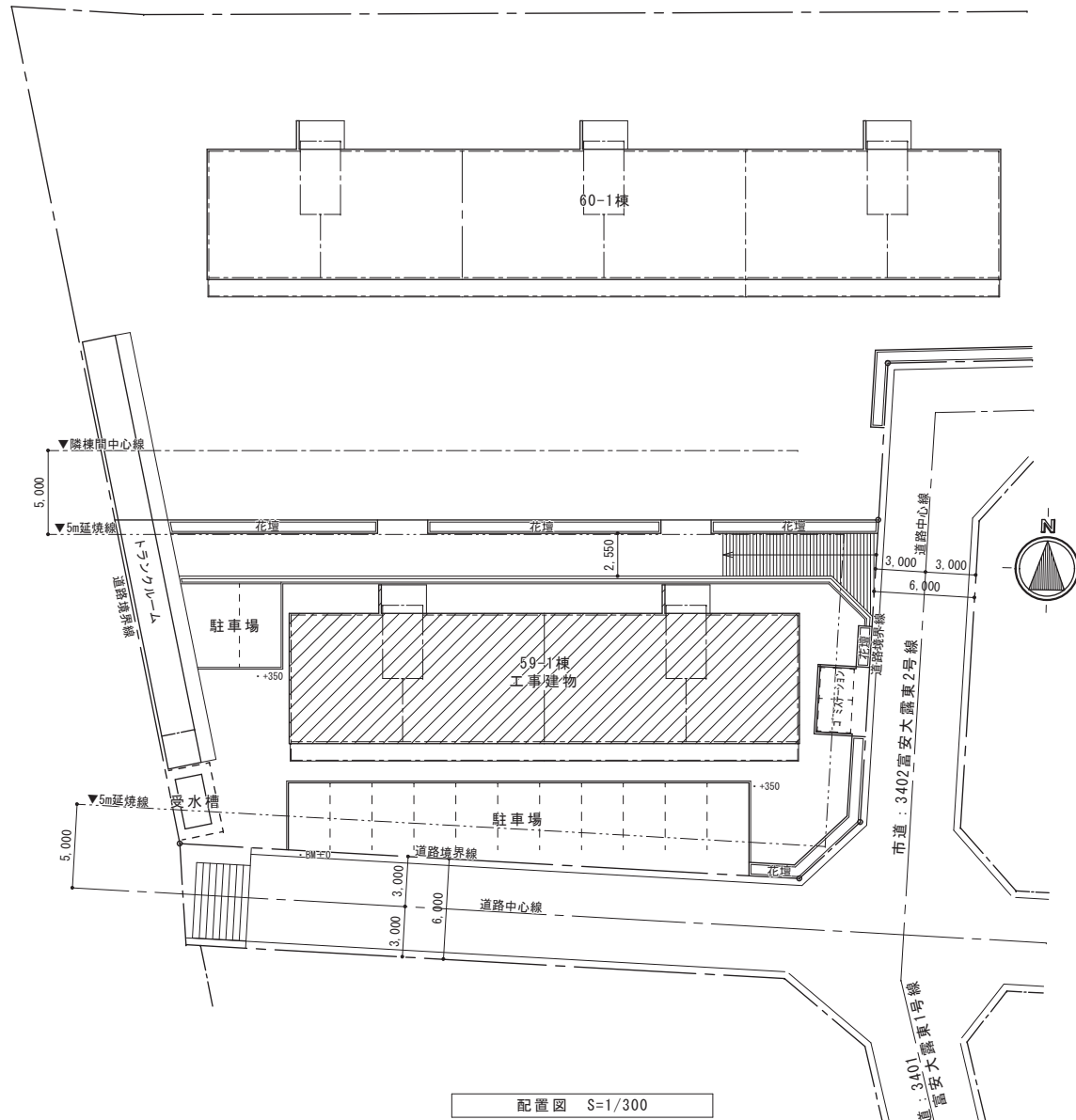


敷地面積 求積図 S=1/500

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	45.952	19.158	880.348416	440.1742080
2	45.952	15.905	730.866560	365.4332800
3	40.626	3.253	132.156378	66.0781890
合 計			871.6856770	871.68 m <sup>2</sup>
敷地面積				871.68 m <sup>2</sup>

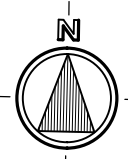
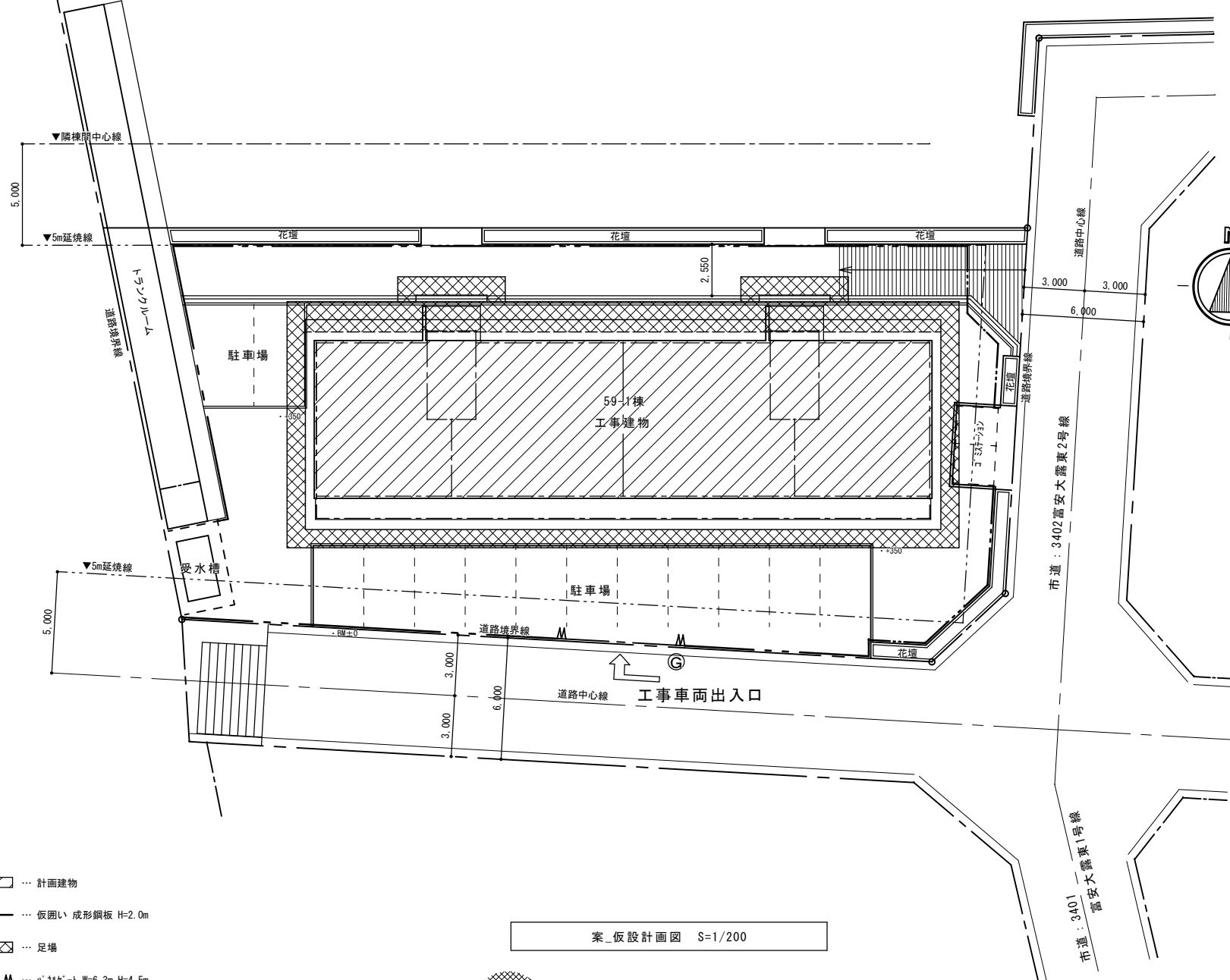
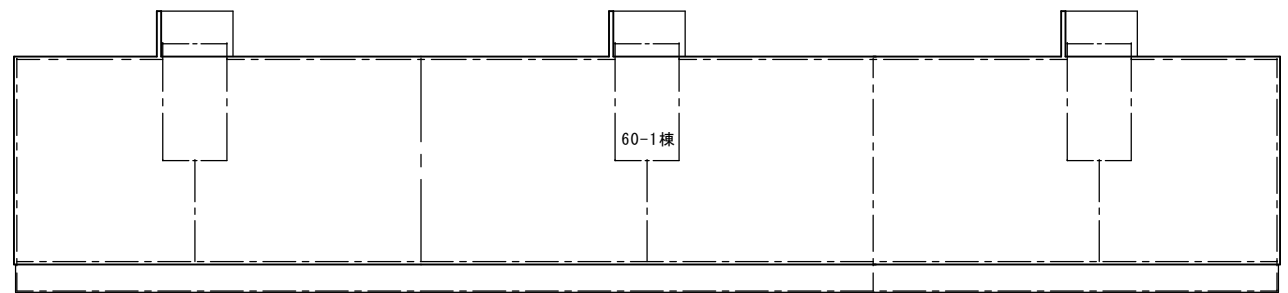
工 事 概 要

<p>■ 外壁改修 ①外壁打継目地 シーリング 施工</p> <p>②外壁 既存塗膜除去 (高圧水施工) 劣化部補修、下地処理後外断熱改修・塗装改修</p> <p>③床下換気口 撤去、新設</p> <p>④バルコニー隔壁隔板撤去、新設 窓手摺格子支持金物の取換え</p> <p>⑤換気ハーフ、クーラースリフ 取合い改修</p> <p>⑥既存サッシ廻りシーリング 打替</p> <p>■ 防水改修 ①屋上 既存断熱材、防水シート撤去後 断熱材+改質アスファルト防水 (AS1-T1) 高反射保護塗料塗</p> <p>②PH屋根、アンテナ架台、高架水槽基礎 ウレタン塗膜防水X-2</p> <p>③階段出入口庇、小庇、窓水切 (階段室) 既存防水モルタル ウレタン塗膜防水X-2</p> <p>④バルコニー床 (立上、建具水切共) 既存防水モルタル ウレタン塗膜防水X-2防汚仕様</p> <p>⑤換気ハーフ、クーラースリフ 取合い改修</p> <p>⑦既存サッシ廻りシーリング 打替</p> <p>■ 断熱改修 ①屋上 断熱改修</p> <p>②屋上スラブ裏 断熱改修</p> <p>③外壁面 外断熱改修</p> <p>④屋内の階段室に面する壁面、PS内の壁面に断熱改修</p> <p>⑤1階スラブ裏、1階床下根太組 断熱改修</p> <p>⑥各窓断熱改修 (複層ガラス) カハ-工法 (WC、洗面、脱衣) 樹脂製内窓新設 (居室)</p>	<p>■ 住戸内外部建具改修 ①既存サッシ水切、網戸、手摺格子等改修</p> <p>②旧浴室SUSサッシ撤去、RC壁新設及び7mmサッシ新設</p> <p>③既存玄関ドア 塗装改修等</p> <p>■ 内部仕上改修 ①DK及び水廻り (浴室、WC、洗面・脱衣) 及び施工上支障となる居室 内部改修</p> <p>②流し台セット更新、既存ユニットバス撤去後新設</p> <p>③室内天井 75mmスチ含有建材 (レハ&amp;I) 軽量骨材撤去</p> <p>④設備工事に伴う内部仕上改修</p> <p>⑤1階床組撤去、新設改修 木間仕切撤去、新設改修</p> <p>■ 建物その他改修 ①1階木床組更新、床下盛土部分防湿コンクリート施工</p> <p>②壁樋VP100 既存下地調整後DP塗替え、壁樋VP65 撤去新設</p> <p>③棟番号表示取替え</p> <p>④室内天井 75mmスチ含有建材 (レハ&amp;I) 軽量骨材撤去</p> <p>⑤設備工事に伴う内部仕上改修</p>
---	--



配置図 S=1/300

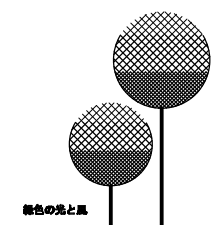




- 留意事項-
- ・敷地境界部分については、十分に養生を行い工事範囲外に影響を及ぼさないよう努めること。
  - ・特に、資材搬入等による周辺交通、住民通行の障害を生じぬように留意すること。
  - ・現場事務所は監督員と位置を協議の上、設置すること。
  - ・資材置場は、監督員と位置を協議の上、設置すること。
  - ・工事着手前に、現場調査及び実測を行い、その結果、設計図書によることが困難、または、不都合ことが判明した場合は、監督員と協議を行うこと。
  - ・安全対策については、現場の状況に応じて適切な方法を講ずること。
  - ・工事に伴い使用した進入通路および資材置き場等は、現状復旧すること。
  - ・本工事により破損を生じた箇所は、補修・復旧すること。
  - ・設備工事の取合いについては、設備工事受注者と協議を行うこと。

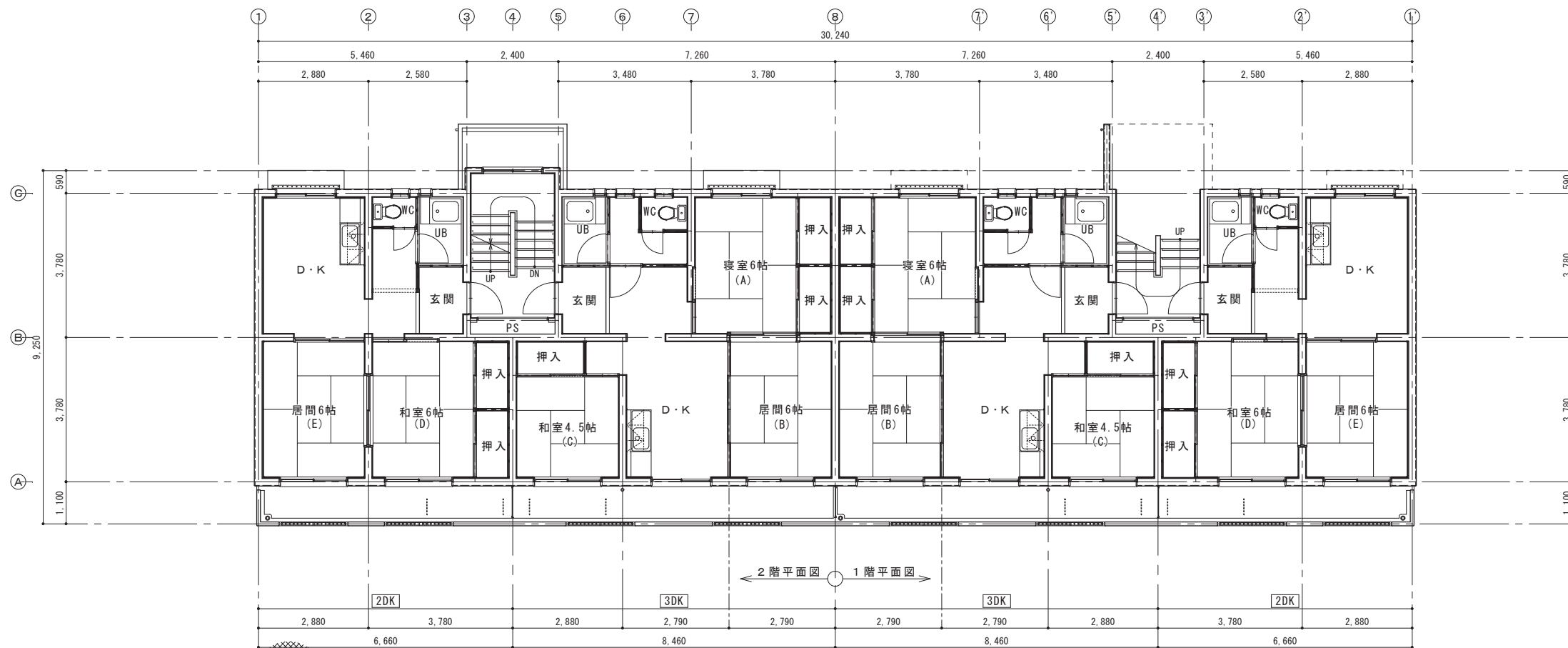
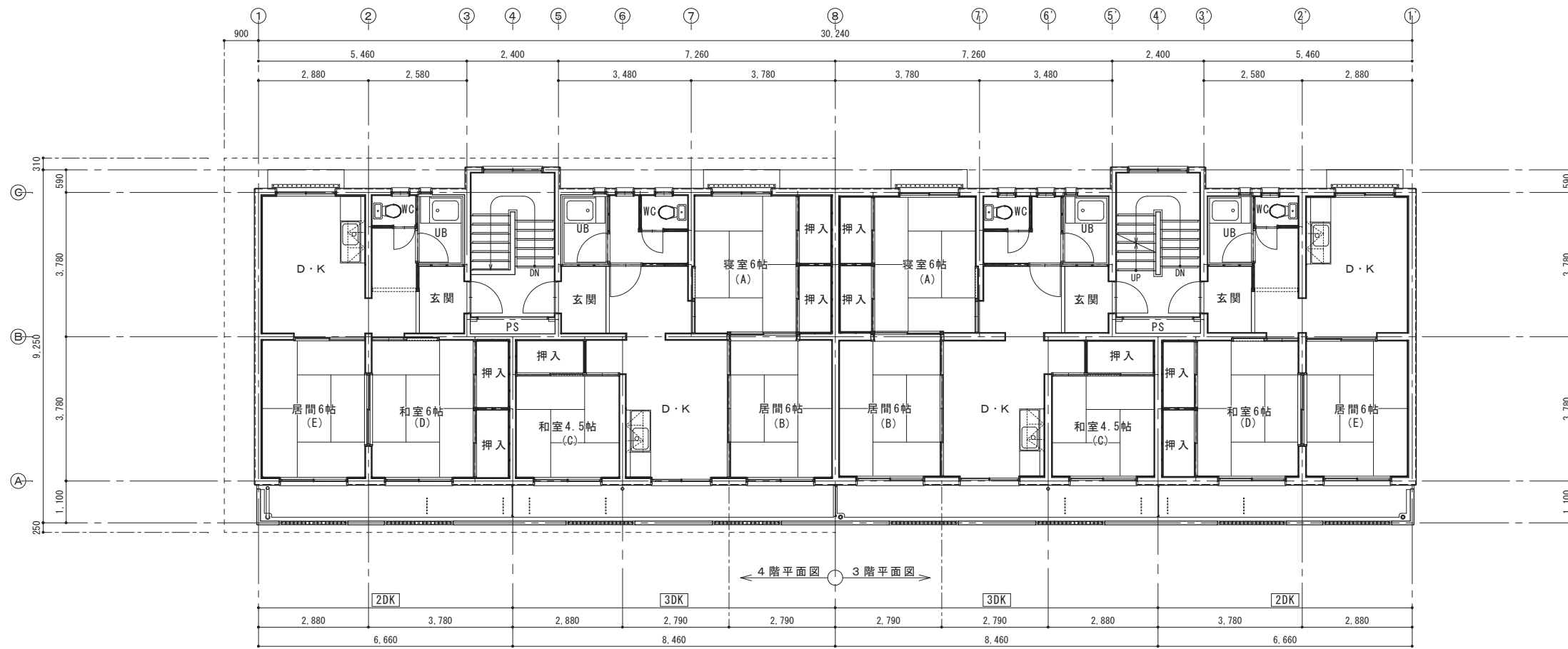
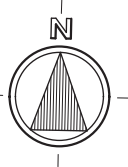
- 凡例-
- 計画建物
  - 仮囲い 成形鋼板 H=2.0m
  - 足場
  - M M --- 1' 1' 1' 1' W=6.3m H=4.5m
  - ◎ --- 交通誘導員

案\_仮設計計画図 S=1/200



(A2⇒A3縮小率70.7%)

	REMARK	CHECK A	CHECK B	DRAWING BY	CONSTRUCTION NAME	PROJECT NO	DRAWING NAME	SCALE	DATE	DRAWING NO
	株式会社 山下設計工房 一般建築士事務所 第05-954号 一般建築士(大臣登録第159214号) 山下卓治					県営住宅吉成東団地第一期エコ改善工事 (59-1棟) (建築)		仮設計計画図 概略工程表	S=1/200	R8.3



改修前平面図 S=1/100



(A2⇒A3縮小率70.7%)

暖色の光と風

REMARK



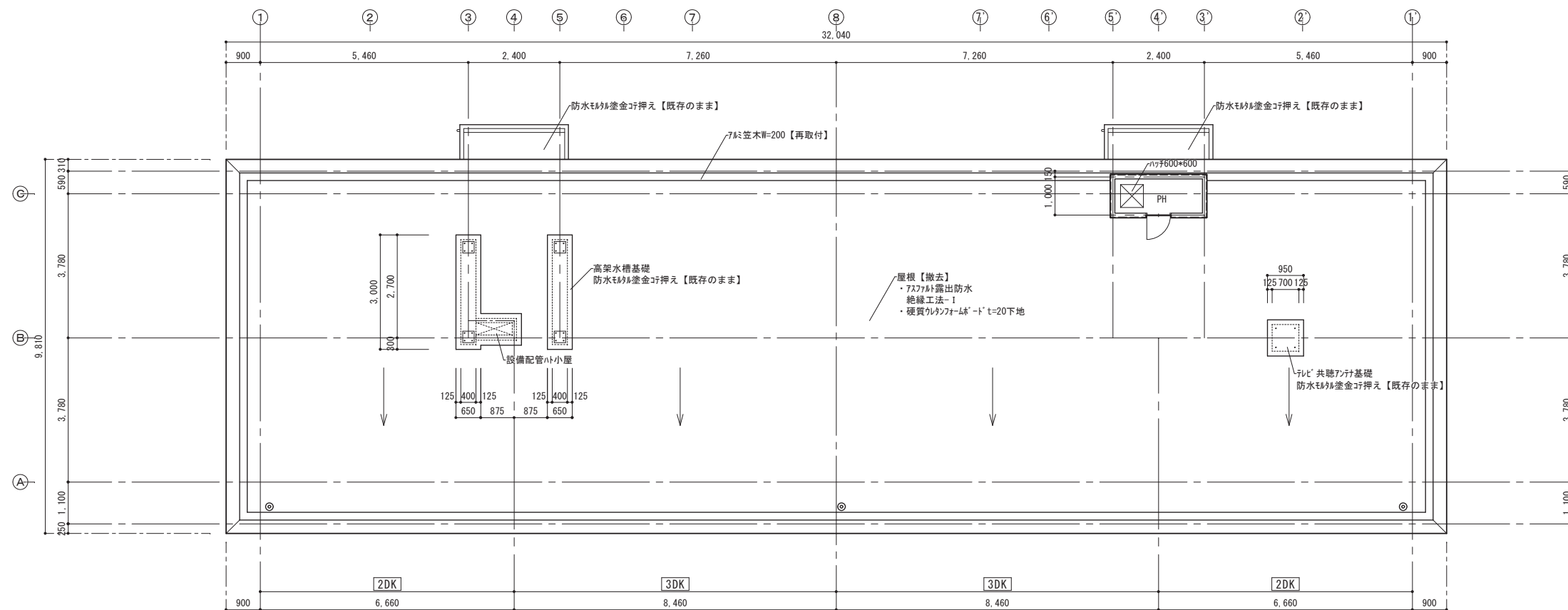
CHECK A

CHECK B

DRAWING BY



PROJECT NO



改修前屋根伏図 S=1/100



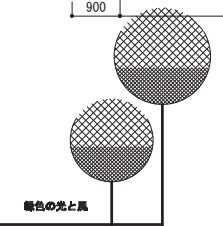
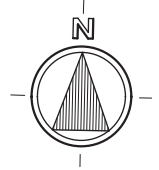
改修前天井伏図 S=1/100

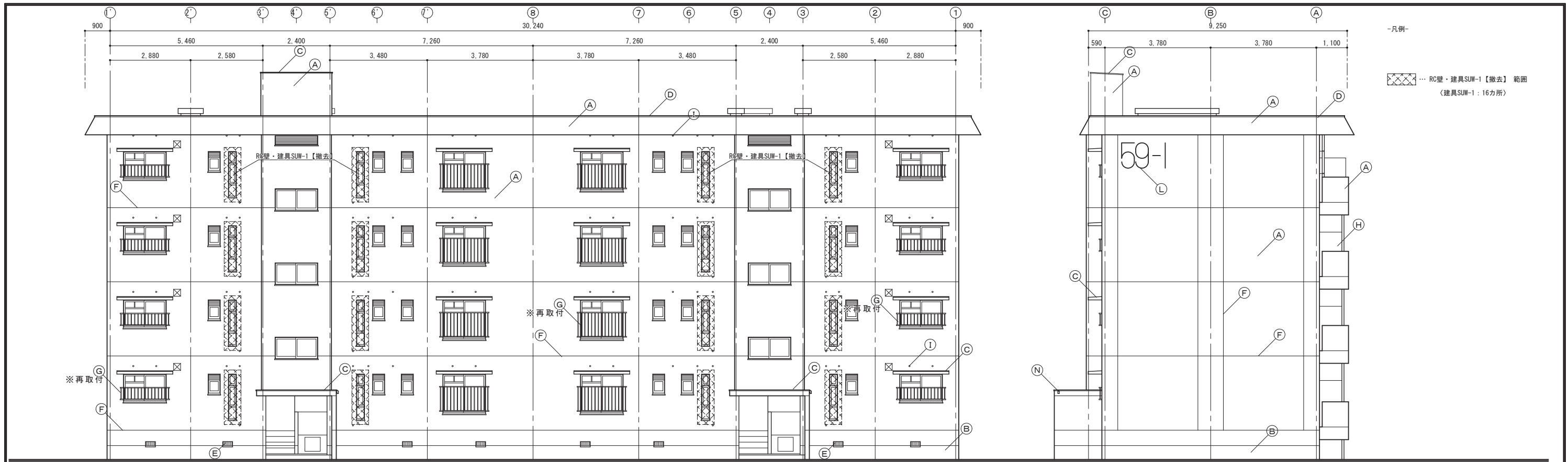
- (A) 軽量骨材t=5吹付 ※みなし7尺葺き含有材  
・階段室：【既存のまま】  
・その他(居室等)：【撤去】  
・コンクリート打放り下地
- (B) 化粧石膏ボードt=9張【撤去】  
・木天井下地  
・1~3階：【撤去】  
・4階：【一部撤去】※ハチ範囲
- (C) 化粧石膏ボード(巻目)t=9張【撤去】  
・木天井下地  
・1~3階：【撤去】  
・4階：【既存のまま】
- (D) 有孔合板t=3張【一部撤去】  
・木天井下地【一部撤去】※ハチ範囲
- (E) ボリスタリッ吹付【既存のまま】  
・コンクリート打放り
- (F) 7尺葺き吹付【既存のまま】  
・コンクリート打放り下地

下地共撤去 ※ハチ範囲



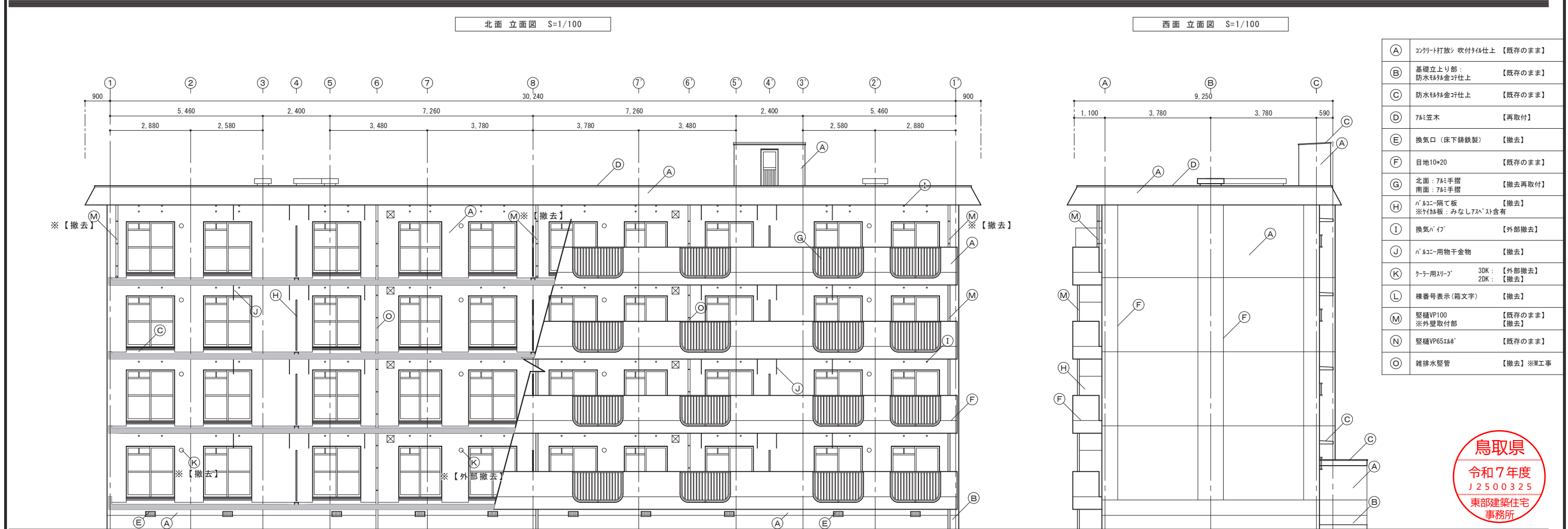
(A2⇒A3縮小率70.7%)





北面 立面図 S=1/100

西面 立面図 S=1/100



南面 立面図 S=1/100

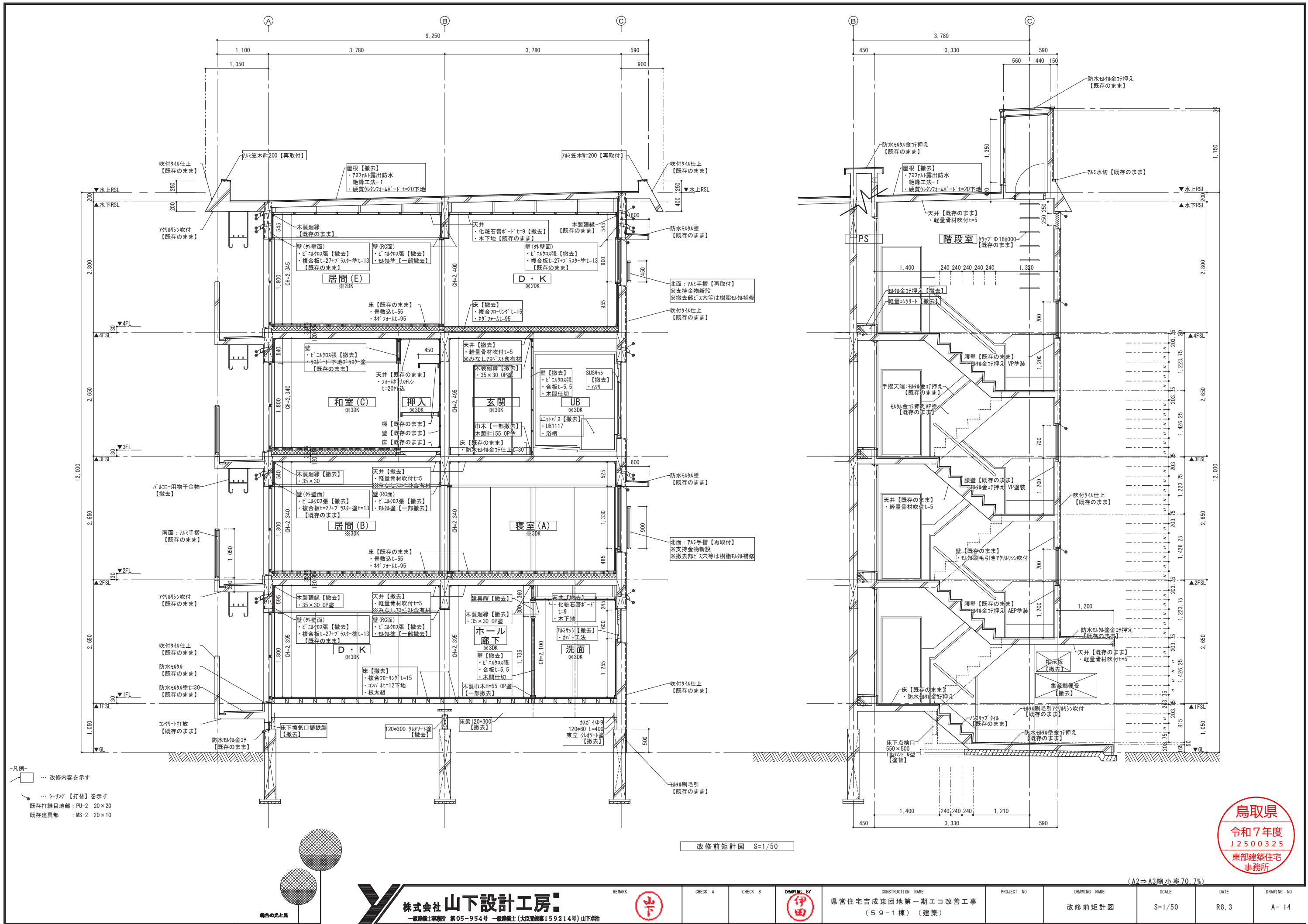
東面 立面図 S=1/100

-凡例-

RC壁・建具SUW-1【撤去】範囲  
(建具SUW-1:16カ所)

(A)	コンクリート打放し吹付タイル仕上	【既存のまま】
(B)	基礎立上り部 防水タイル仕上	【既存のまま】
(C)	防水タイル仕上	【既存のまま】
(D)	7mm笠木	【再取付】
(E)	換気口(床下鋪設)	【撤去】
(F)	目地10×20	【既存のまま】
(G)	北面:7mm手摺 南面:7mm手摺	【撤去再取付】
(H)	パネコ-隔て板 ※付加板:みなし7mmト含有	【撤去】
(I)	換気口 47	【外部撤去】
(J)	パネコ-用物干金物	【撤去】
(K)	ケチ-用スリ-フ 3DK: 【外部撤去】 2DK: 【撤去】	
(L)	棟番号表示(箱文字)	【撤去】
(M)	縦樋VP100 ※外壁取付部	【既存のまま】 【撤去】
(N)	縦樋VP65mm	【既存のまま】
(O)	雑排水縦管	【撤去】※M工事



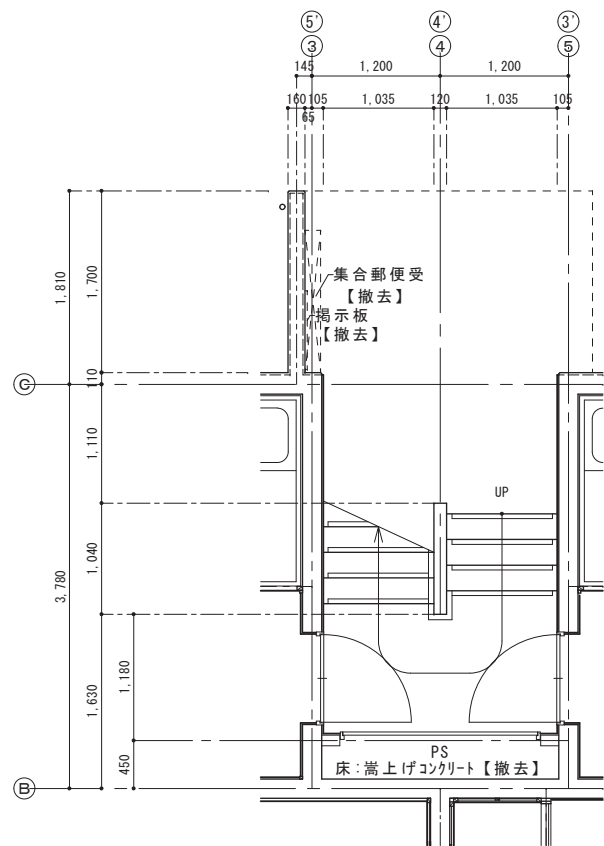


改修前短計図 S=1/50



(A2⇒A3縮小率 70.7%)

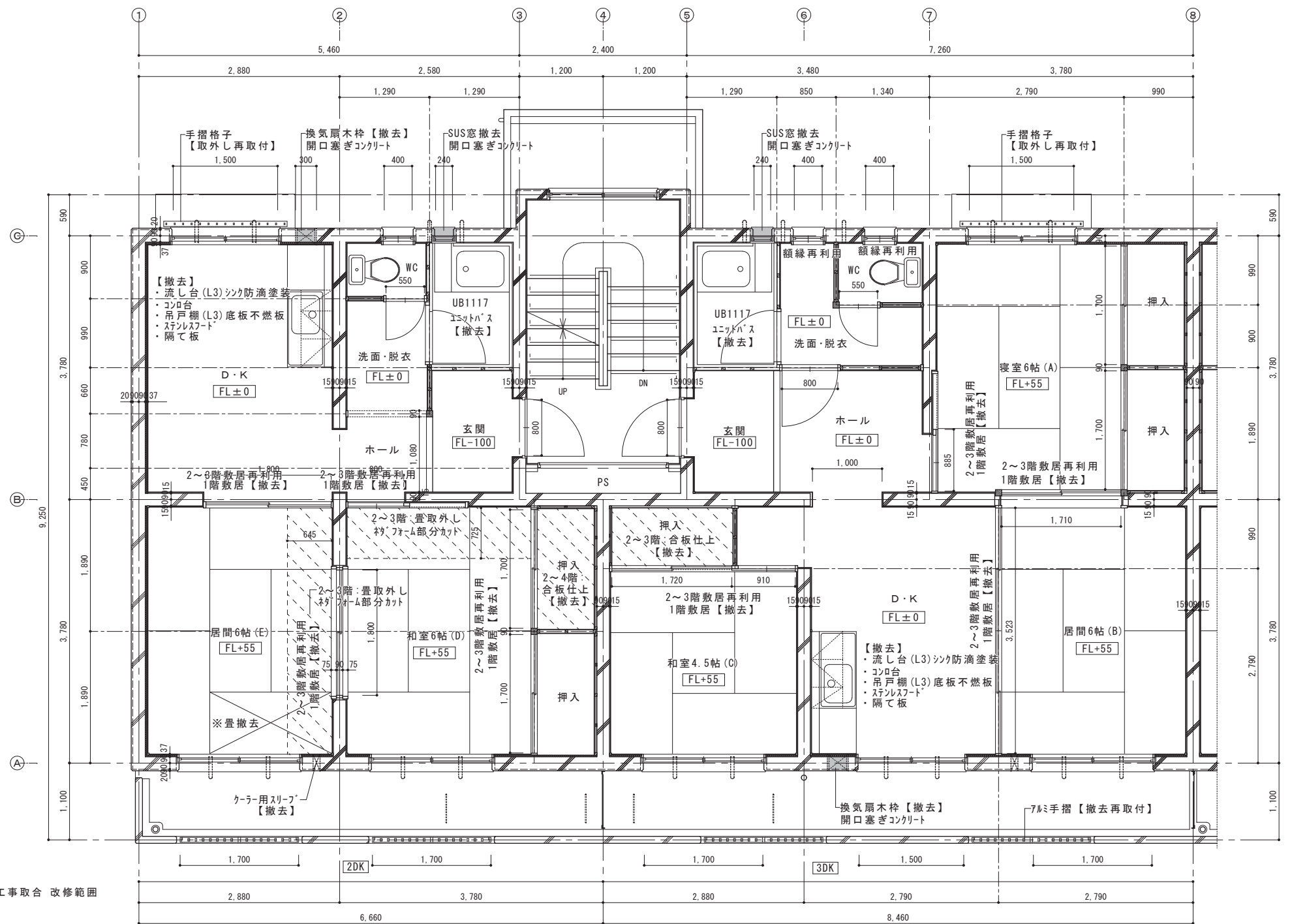
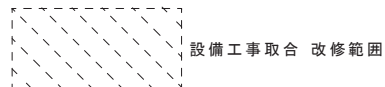
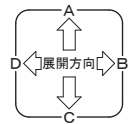
	REMARK	CHECK A	CHECK B	DRAWING BY	CONSTRUCTION NAME	PROJECT NO	DRAWING NAME	SCALE	DATE	DRAWING NO
	株式会社 山下設計工房 一級建築士事務所 第05-954号 一級建築士(大臣登録第159214号) 山下幸治				伊田	県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事 (59-1棟) (建築)		改修前短計図	S=1/50	R8.3



改修前 1階出入口部分平面詳細図 S=1/50

室名	階段室		H
部位	下地	仕上げ	
床		防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】	
巾木		防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】	
腰・壁		壁:モルタル刷毛引き仕上げ アクリルリシン吹付【既存のまま】 腰:モルタル金コテ仕上げ AEP塗装【既存のまま】	
天井		コンクリート打放し下地 軽量骨材t=5吹付【既存のまま】	
備考			

室名	玄関		H
部位	下地	仕上げ	
床		防水モルタル金コテ仕上げ【既存のまま】	FL-100
巾木		木製H=155 OP(25+155)【一部撤去】	
腰・壁	木間仕切	木間仕切50×35【撤去】 合板t=5.5下地ビニルクロス【下地共撤去】	
	モック	ビニルクロスのみ【撤去】	
天井	コングリート	(1~3階) 軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】	2.495
	木下地	(4階) 木下地(40×45×@450)化粧石膏板-t=9【下地共撤去】	2.500
廻縁		木製35×30 OP塗【撤去】	
備考		上り框:105×100【撤去】	



室名	ホール		H
部位	下地	仕上げ	
床	木床組	1階:木根太組,コンパ t=12下地複合フローリング t=12【根太組共撤去】	FL±0
	根太	2~4階:根太70-t=95下地複合フローリング t=12【下地共撤去】	FL±0
巾木		木製H=55 OP(25+155)【一部撤去】	H=55
腰・壁	木間仕切	木間仕切50×35【撤去】 合板t=5.5下地ビニルクロス【下地共撤去】	
	モック	ビニルクロスのみ【撤去】	
天井	コングリート	(1~3階) 軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】	2.395
	木下地	(4階) 木下地(40×45×@450)化粧石膏板-t=9【下地共撤去】	2.400
廻縁		木製35×30 OP塗【撤去】	
備考		上り框:105×100【撤去】	

室名	洗面・脱衣		H
部位	下地	仕上げ	
床	木床組	1階:木根太組,コンパ t=12下地複合フローリング t=12【根太組共撤去】	FL±0
	根太	2~4階:根太70-t=95下地複合フローリング t=12【下地共撤去】	FL±0
巾木		木製H=55 OP(25+155)【一部撤去】	H=55
腰・壁	木間仕切	1階:50×35【撤去】 石綿付合板t=6(L3)AEP塗【撤去】 モック t=15AEP塗【既存のまま・一部撤去】	
天井	木下地	木下地(40×45×@450)化粧石膏板-t=9【下地共撤去】	2.100
廻縁		木製35×30 OP塗【撤去】	
備考		7mm手摺【撤去】 加'-工法(3DK)、換気パイプ【外部撤去】	

室名	D・K		H
部位	下地	仕上げ	
床	木床組	1階:木根太組,コンパ t=12下地複合フローリング t=12【根太組共撤去】	FL±0
	根太	2~4階:根太70-t=95下地複合フローリング t=12【下地共撤去】	FL±0
巾木		木製H=55 OP(25+155)【撤去】	H=55
腰・壁	木間仕切	1階:50×35【撤去】 2~4階:50×35【撤去】	
	外壁面	複合板下地 50×35【撤去】	
	RC面	モック t=15【一部撤去】ビニルクロス【撤去】	
	流し台廻	モック t=15【一部撤去】ビニルクロス【撤去】	
天井	コングリート	1~3階:軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】	2.395
	木下地	4階:木下地40×45×@450【既存のまま】化粧石膏板-t=9【撤去】	2.400
廻縁		1~3階:木製35×30 OP塗【撤去】4階:35×30 OP塗【既存のまま】	
備考		7mm手摺【撤去】 加'-工法(2DK) BL型流し台(L3)、コンロ台、吊戸棚(L3)スチール、隔て板【撤去】 SUS水切棚1,200【撤去】、換気パイプφ50【外部撤去】	

室名	WC		H
部位	下地	仕上げ	
床		洗面脱衣と同じ	
巾木			
腰・壁			
天井			
廻縁			
備考		7mm手摺【撤去】 加'-工法、換気パイプ【外部撤去】	

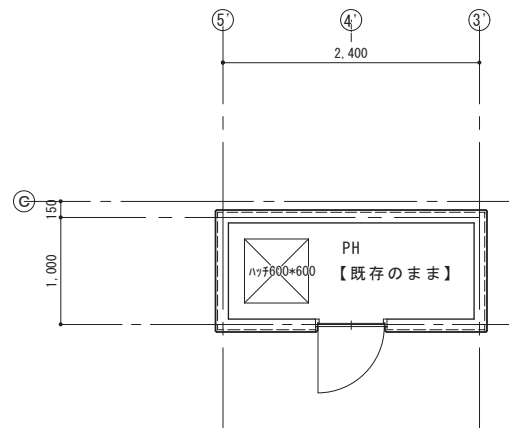
室名	UB		H
部位	下地	仕上げ	
床		BL認定品コンパ t=1114【撤去】	
巾木		浴槽【撤去】	
腰・壁			
天井			
廻縁			
備考		SUS手摺【撤去】、換気パイプ【外部撤去】 SUS浴槽800×700×660【撤去】 パンス塗【撤去】(機械設備工事)	

室名	和室・居間・寝室 3DK:A・B・C 2DK:D・E		H
部位	下地	仕上げ	
床	木床組	1階:木根太組,コンパ t=12下地【根太組共撤去】 畳敷【既存のまま】	FL+55
	根太	2~4階:根太70-t=95下地、畳敷t=55【既存のまま】	FL+55
畳		木製【既存のまま】	
腰・壁	木間仕切	1階:50×35【撤去】 2~4階:50×35【撤去】	
	外壁面	複合板下地 50×35【撤去】	
	RC面	モック t=15【一部撤去】ビニルクロス【撤去】	
天井	コングリート	1~3階:軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】	2.340
	木下地	4階:木下地40×45×@450【既存のまま】化粧石膏板-t=9【撤去】	2.345
廻縁		1~3階:木製35×30【撤去】4階:35×30【既存のまま】 (和室A)7mm手摺【撤去】(3DK) (和室A)カテレル 7mm製(N) L=1,900【撤去】 (和室B-C-D-E)カテレル 7mm製(N) L=2,100【撤去】	
備考		換気パイプφ50【撤去】 ケラー用スリーブ【撤去】 7mm手摺【撤去】	

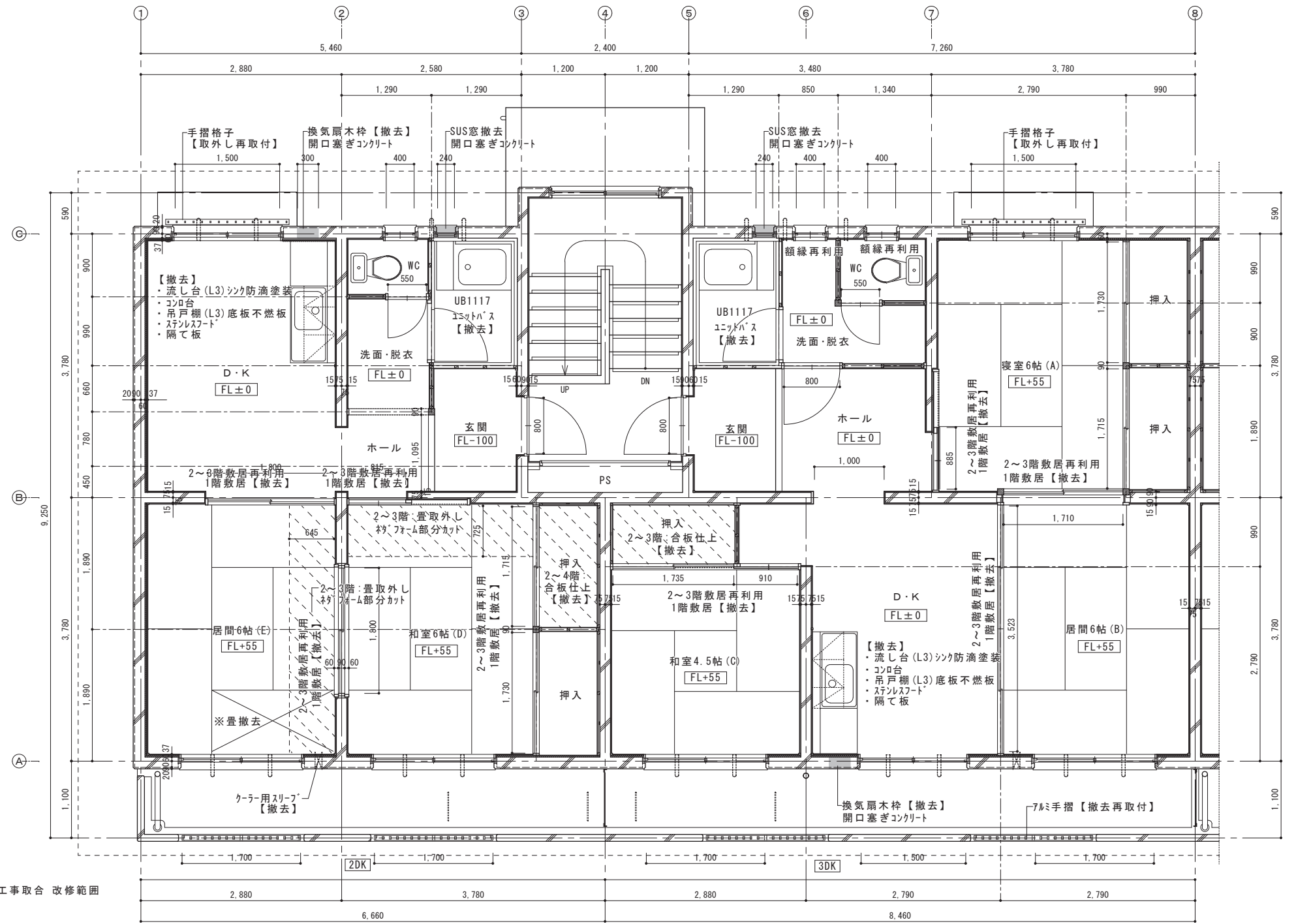
室名	押入		H
部位	下地	仕上げ	
床	木床組	1階:木根太組,合板t=5.5【根太組共撤去】	FL+55
	木床組	2~4階:和室C-D一部脱靴し根太組【既存のまま】合板t=5.5【撤去】	FL+55
雑巾摺		1階:雑巾摺【撤去】 2~4階:雑巾摺【一部撤去】	
腰・壁	木間仕切	1階:木根太組下地、合板t=3.0【下地共撤去】 2~4階:合板t=3.0【既存のまま】	
	外壁面	1階:複合板t=27.5【既存のまま】 複合板t=27.5【既存のまま】	
天井	コングリート	1~3階:7mm製リフトt=20打込み【既存のまま】	
	木下地	4階:(40×45×@450)【既存のまま】有孔合板t=3【一部撤去】	
廻縁		1~3階:木製35×30【撤去】4階:35×30【既存のまま】	
備考		2~4階:中樑、枕樑【既存のまま】 1階:中樑、枕樑【撤去】	



(A2⇒A3縮小率70.7%)

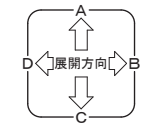


改修前 PH部分平面詳細図 S=1/50



室名	階段室
部位	下地 仕上げ
床	防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】
巾木	防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】
腰・壁	壁:モルタル刷毛引き仕上げ アクリルリシン吹付【既存のまま】 腰:モルタル金コテ仕上げ AEP塗装【既存のまま】
天井	コンクリート打放し下地 軽量骨材t=5吹付【既存のまま】
備考	

室名	玄関
部位	下地 仕上げ
床	防水モルタル金コテ仕上げ【既存のまま】
巾木	木製H=155 OP(25+155)【一部撤去】
腰・壁	木間仕切 木間仕切50×35【撤去】 合板t=5, 5下地ビニルクロス【下地共撤去】
天井	モック 化粧板のみ【撤去】
天井	コンクリート (1~3階) 軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】 2,495 木下地 (4階) 木下地(40×45×@450)化粧石膏板-t=9【下地共撤去】 2,500
廻縁	木製35×30 OP塗【撤去】
備考	上り框: 105×100【撤去】



設備工事取合 改修範囲

室名	ホール
部位	下地 仕上げ
床	1階:木根太組,コンパ t=12下地複合フローリング t=12【根太組共撤去】 FL±0 根太フロー 2~4階:根太フローt=95下地複合フローリング t=12【下地共撤去】 FL±0
巾木	木製H=55 OP(25+155)【一部撤去】 H=55
腰・壁	木間仕切 木間仕切50×35【撤去】 合板t=5, 5下地ビニルクロス【下地共撤去】
天井	モック ビニルクロスのみ【撤去】
天井	コンクリート (1~3階) 軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】 2,495 木下地 (4階) 木下地(40×45×@450)化粧石膏板-t=9【下地共撤去】 2,500
廻縁	木製35×30 OP塗【撤去】
備考	上り框: 105×100【撤去】

室名	洗面・脱衣
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組,コンパ t=12下地複合フローリング t=12【根太組共撤去】 FL±0 根太フロー 2~4階:根太フローt=95下地複合フローリング t=12【下地共撤去】 FL±0
巾木	木製H=55 OP(25+155)【一部撤去】 H=55
腰・壁	木間仕切 木間仕切50×35【撤去】 石綿付合板t=6(L3)AEP塗【撤去】
天井	モック 化粧板のみ【撤去】
天井	木下地 木下地(40×45×@450)化粧石膏板-t=9【下地共撤去】 2,100
廻縁	木製35×30 OP塗【撤去】
備考	7mm手摺格子【撤去】加'-工法(3DK)、換気パイプ【外部撤去】

室名	D・K
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組,コンパ t=12下地複合フローリング t=12【根太組共撤去】 FL±0 根太フロー 2~4階:根太フローt=95下地複合フローリング t=12【下地共撤去】 FL±0
巾木	木製H=55 OP(25+155)【撤去】 H=55
腰・壁	木間仕切 1階:5mm'-'下地'-'ラスタ塗t=13【下地共撤去】 2~4階:5mm'-'下地'-'ラスタ塗t=13【既存のまま】
外壁	複合板下地 5mm'-'下地'-'ラスタ塗t=13【既存のまま】
RC面	モック塗t=15【一部撤去】ビニルクロス【撤去】
流し台	モック塗t=15【一部撤去】ビニルクロス【撤去】
天井	コンクリート 1~3階:軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】 2,395 木下地 4階:木下地40×45×@450【既存のまま】化粧石膏板-t=9【撤去】 2,400
廻縁	1~3階:木製35×30 OP塗【撤去】4階:35×30 OP塗【既存のまま】
備考	7mm手摺格子【取外し再取付】(2DK) BL型流し台(L3)、コンロ台、吊戸棚(L3)スチルスチート、隔て板【撤去】 SUS水切棚1,200【撤去】、換気パイプφ50【外部撤去】

室名	和室・居間・寝室 3DK:A・B・C 2DK:D・E
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組,コンパ t=12下地【根太組共撤去】畳敷【既存のまま】 FL+55 根太フロー 2~4階:根太フローt=95下地、畳敷t=55【既存のまま】 FL+55
畳	木製【既存のまま】
腰・壁	木間仕切 1階:5mm'-'下地'-'ラスタ塗t=13【下地共撤去】 2~4階:5mm'-'下地'-'ラスタ塗t=13【既存のまま】
外壁	複合板下地 5mm'-'下地'-'ラスタ塗t=13【既存のまま】
RC面	モック塗t=15【一部撤去】ビニルクロス【撤去】
天井	コンクリート 1~3階:軽量骨材t=5(L1)吹付【撤去】 2,340 木下地 4階:木下地40×45×@450【既存のまま】化粧石膏板-t=9【撤去】 2,345
廻縁	1~3階:木製35×30【撤去】4階:35×30【既存のまま】 (和室A)7mm手摺格子【取外し再取付】(3DK) (和室A)カテラール(7mm製)φL=1,900【撤去】 (和室B・C・D・E)カテラール(7mm製)φL=2,100【撤去】
備考	

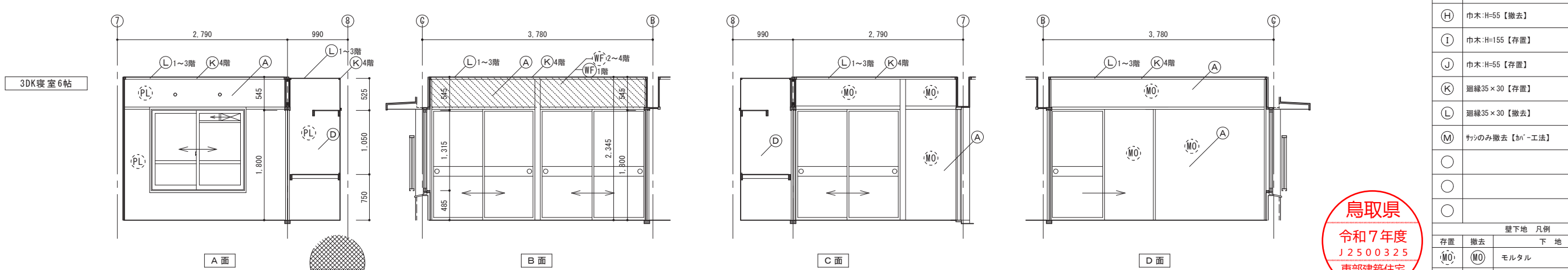
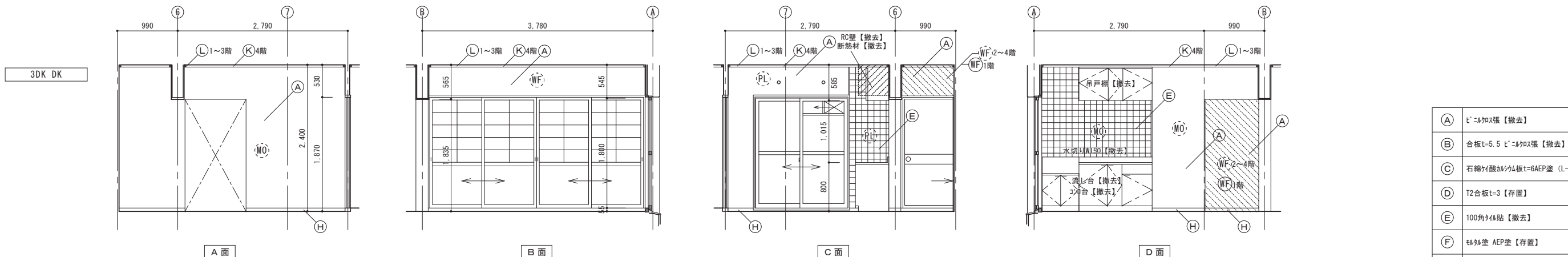
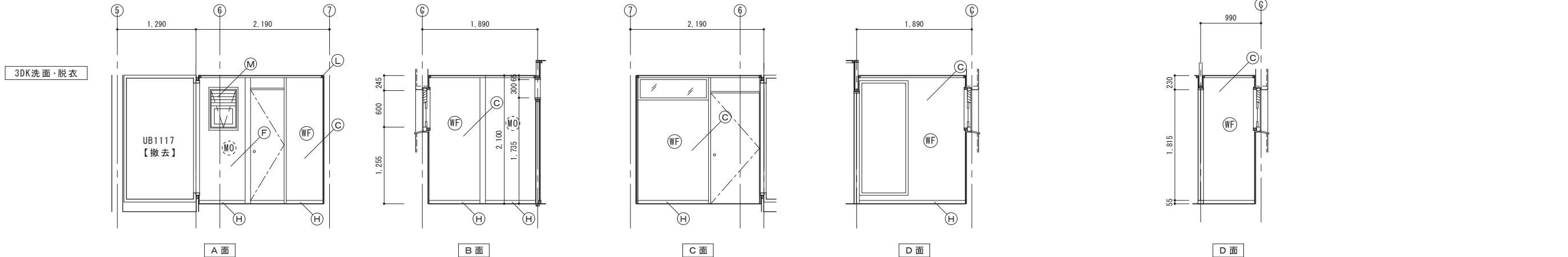
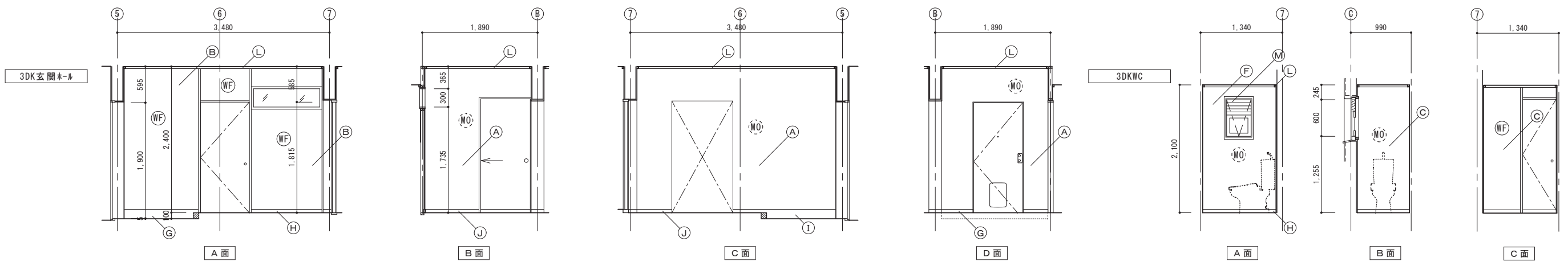
室名	押入
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組,合板t=5.5【根太組共撤去】 FL+55 木床組 2~4階:和室C・D一部脱靴根太組【既存のまま】合板t=5.5【撤去】 FL+55
雑巾摺	1階:雑巾摺【撤去】 2~4階:雑巾摺【一部撤去】
腰・壁	木間仕切 1階:木根組下地、合板t=3.0【下地共撤去】 2~4階:合板t=3.0【既存のまま】
外壁	1階:複合板t=27.5【既存のまま】 複合板t=27.5【既存のまま】
天井	コンクリート 1~3階:7mm'-'ラスタ塗t=20打込み【既存のまま】 木下地 4階:(40×45×@450)【既存のまま】有孔合板t=3【一部撤去】
廻縁	1~3階:木製35×30【撤去】4階:35×30【既存のまま】
備考	2~4階:中樑、枕樑【既存のまま】 1階:中樑、枕樑【撤去】

室名	UB
部位	下地 仕上げ
床	BL認定品ユニットバス1114【撤去】
巾木	浴槽【撤去】
腰・壁	
天井	
廻縁	
備考	SUSサッシ【撤去】、換気パイプ【外部撤去】

室名	WC
部位	下地 仕上げ
床	洗面脱衣と同じ
巾木	
腰・壁	
天井	
廻縁	
備考	7mm手摺格子【撤去】加'-工法、換気パイプ【外部撤去】



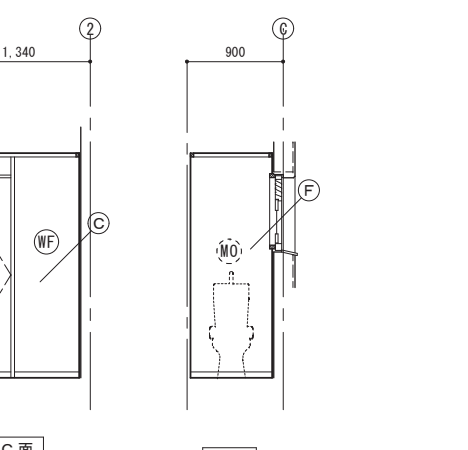
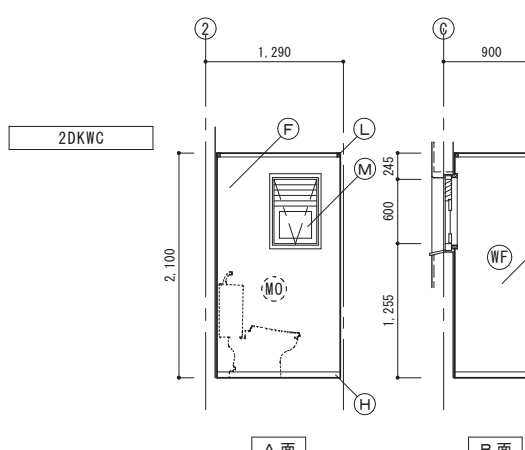
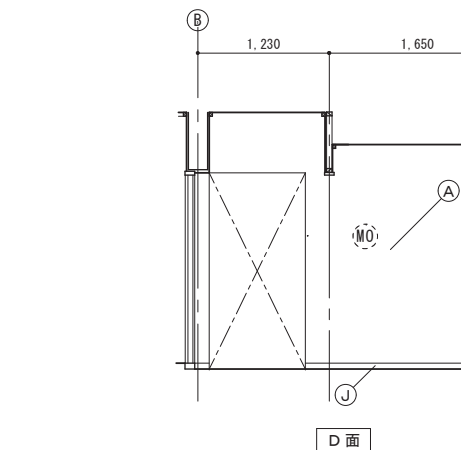
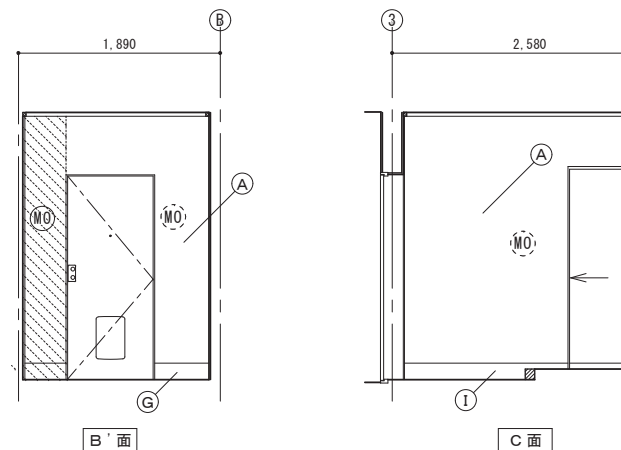
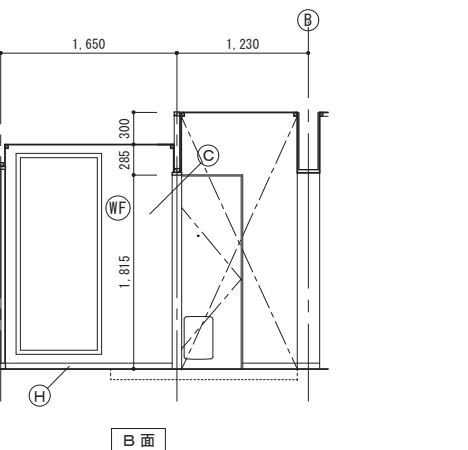
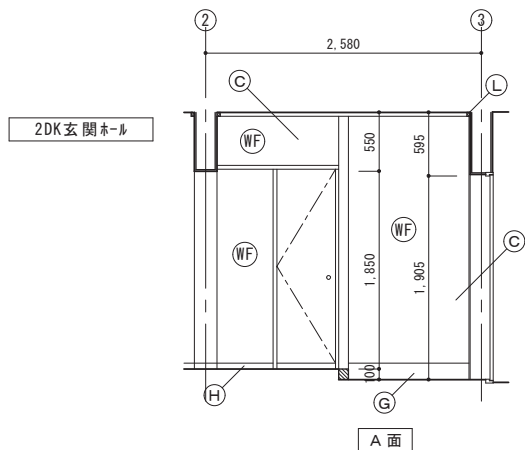
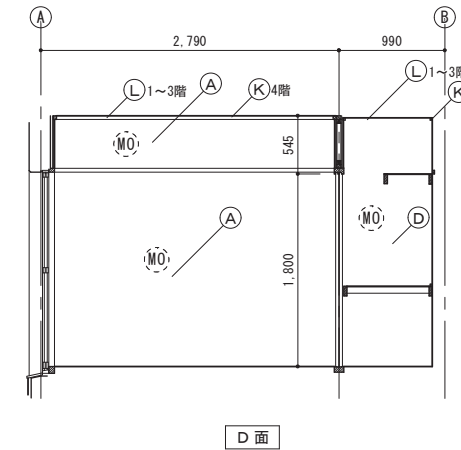
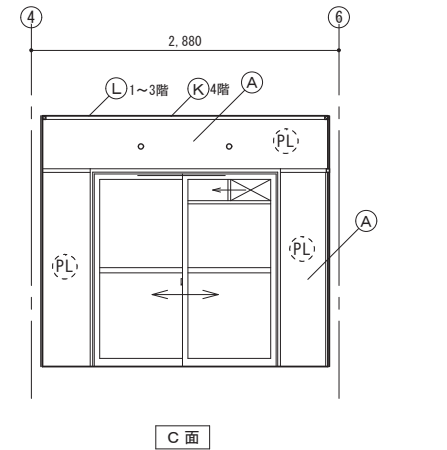
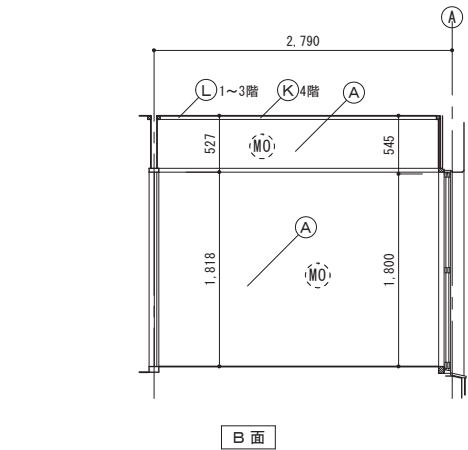
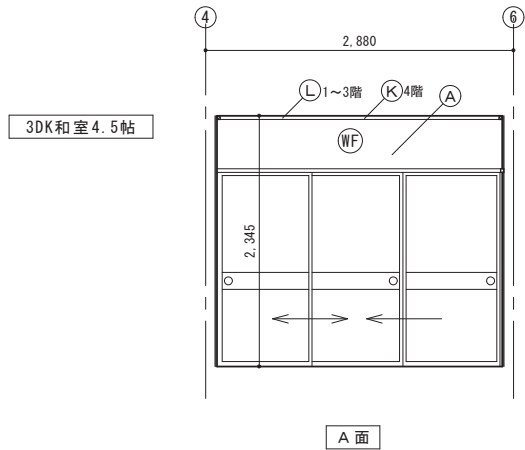
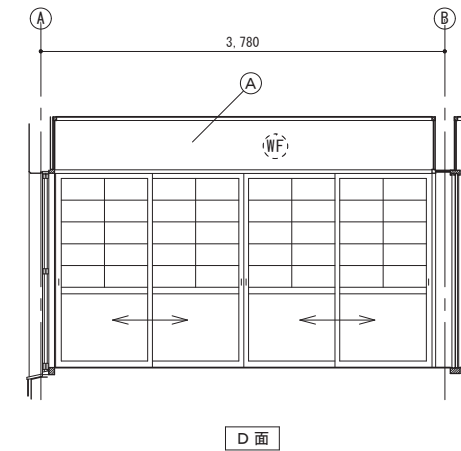
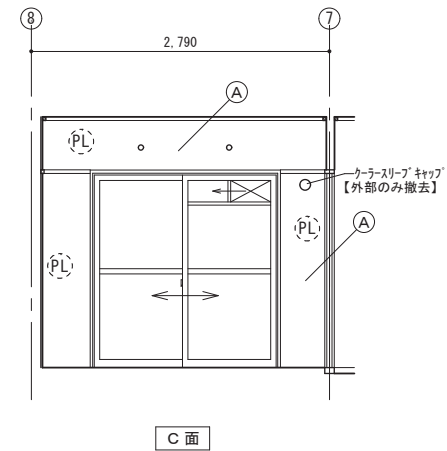
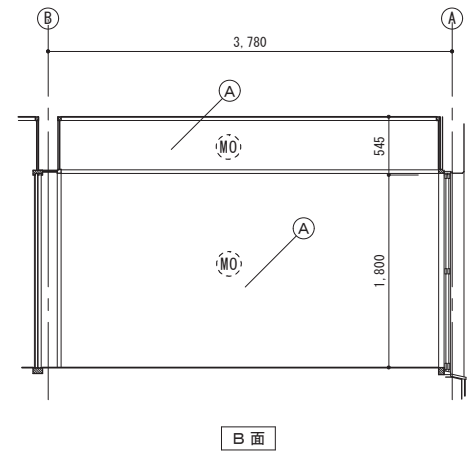
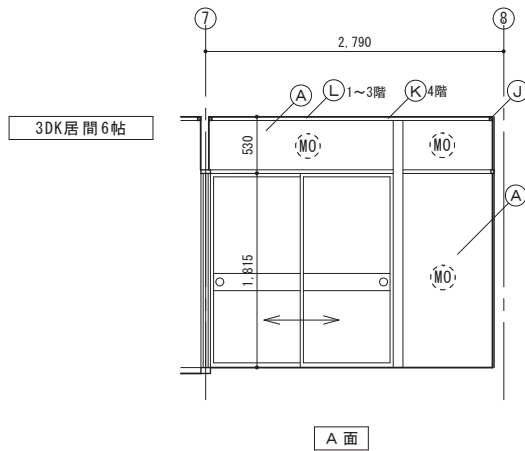
(A2⇒A3縮小率70.7%)



(A)	ビニル加張 【撤去】	
(B)	合板t=5.5 ビニル加張 【撤去】	
(C)	石綿ケ酸加粉合板t=6AEP塗 (L-3) 【撤去】	
(D)	T2合板t=3 【存置】	
(E)	100角タタキ貼 【撤去】	
(F)	珪砂塗 AEP塗 【存置】	
(G)	巾木:H=155 【撤去】	
(H)	巾木:H=55 【撤去】	
(I)	巾木:H=155 【存置】	
(J)	巾木:H=55 【存置】	
(K)	廻縁35×30 【存置】	
(L)	廻縁35×30 【撤去】	
(M)	サツのみ撤去【加'-工法】	
(○)		
(○)		
(○)		
(○)		
(○)		
壁下地 凡例		
存置	撤去	下地材
(MO)	(MO)	モルタル
(PL)	(PL)	石膏
(WF)	(WF)	木軸組 (間柱35×50 網縁50×15 下地t=7)

鳥取県  
令和7年度  
J2500325  
東部建築住宅  
事務所

特色の光と風



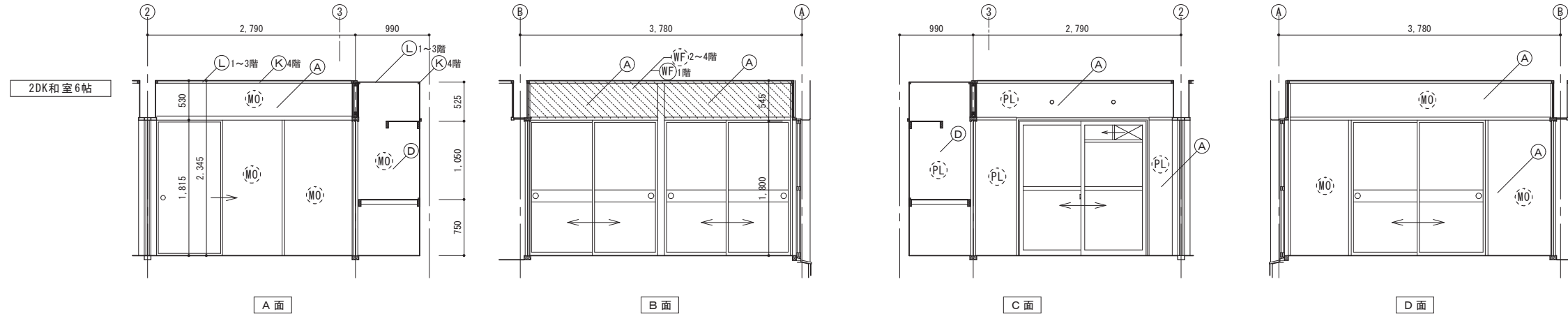
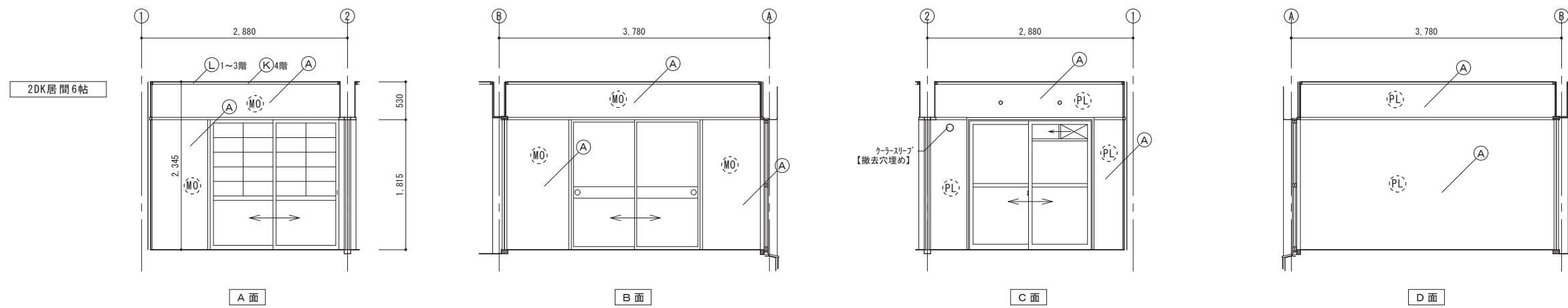
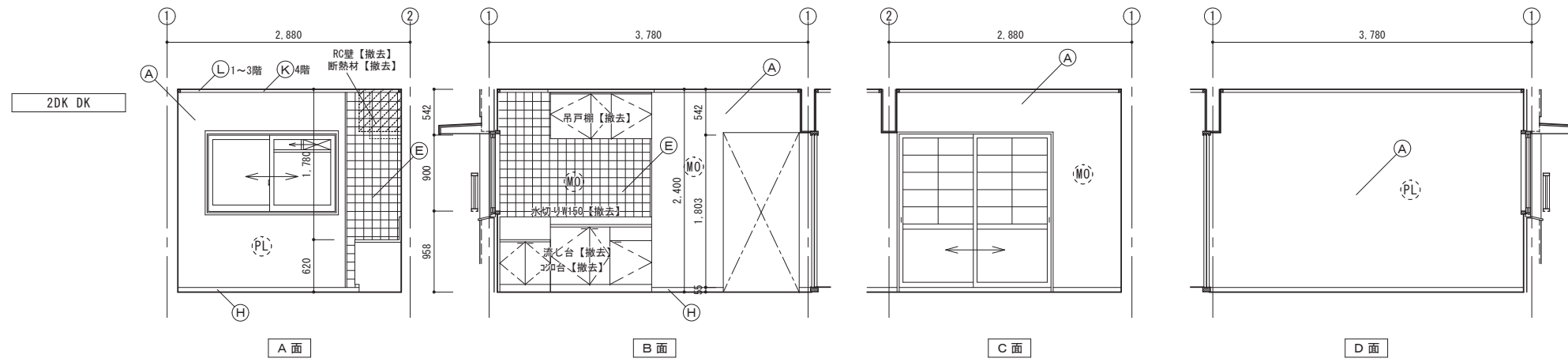
(A)	ビニル加張【撤去】
(B)	合板t=5.5ビニル加張【撤去】
(C)	石綿ケ酸カルシウム板t=6AEP塗(L-3)【撤去】
(D)	T2合板t=3【存置】
(E)	100角タタミ貼【撤去】
(F)	珪砂塗 AEP塗【存置】
(G)	巾木:H=155【撤去】
(H)	巾木:H=55【撤去】
(I)	巾木:H=155【存置】
(J)	巾木:H=55【存置】
(K)	廻縁35×30【存置】
(L)	廻縁35×30【撤去】
(M)	サツのみ撤去【加'-工法】
(O)	
(P)	
(Q)	
(R)	
(S)	
(T)	
(U)	
(V)	
(W)	
(X)	
(Y)	
(Z)	

壁下地 凡例	
存置	撤去
(MO)	(MO)
(PL)	(PL)
(WF)	(WF)

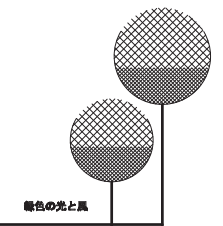
壁下地 凡例  
下地材  
モルタル  
プラスター  
木軸組(間柱35×50 網縁50×15 下地t=7)

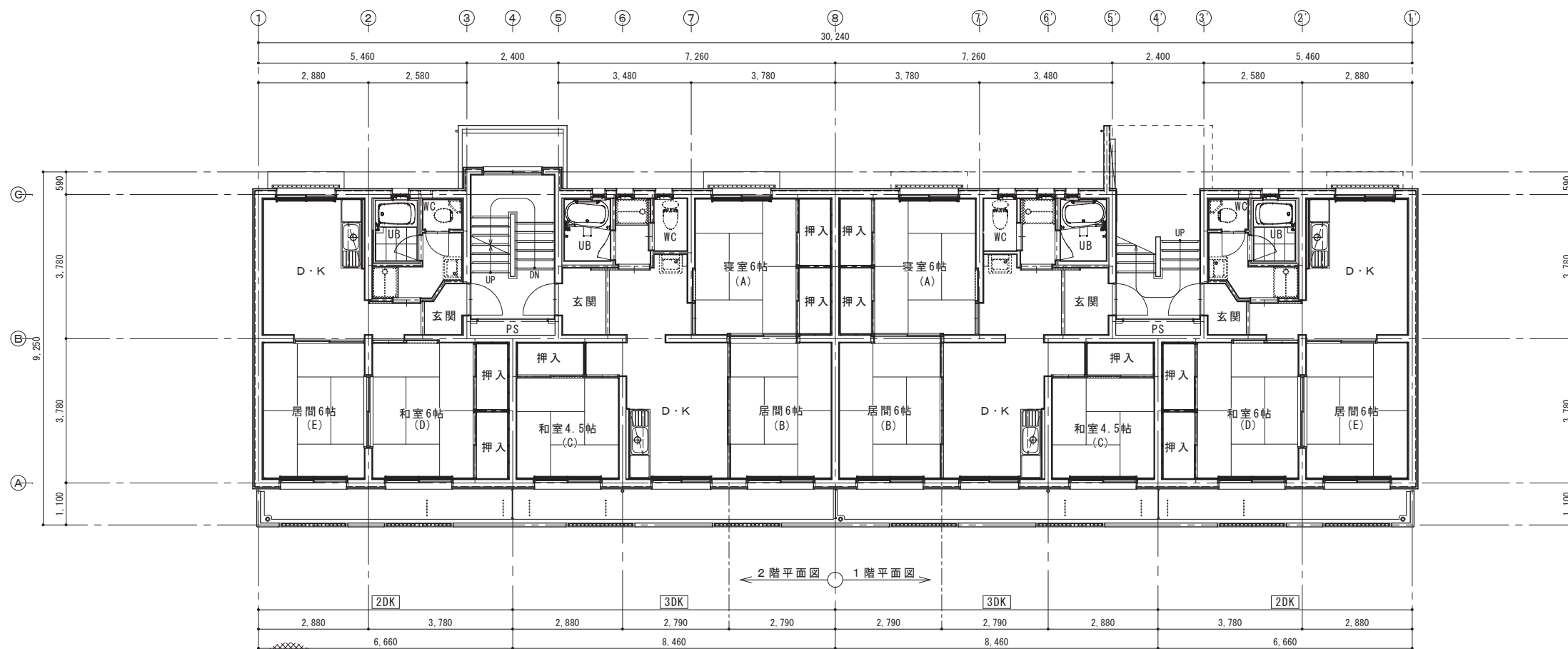
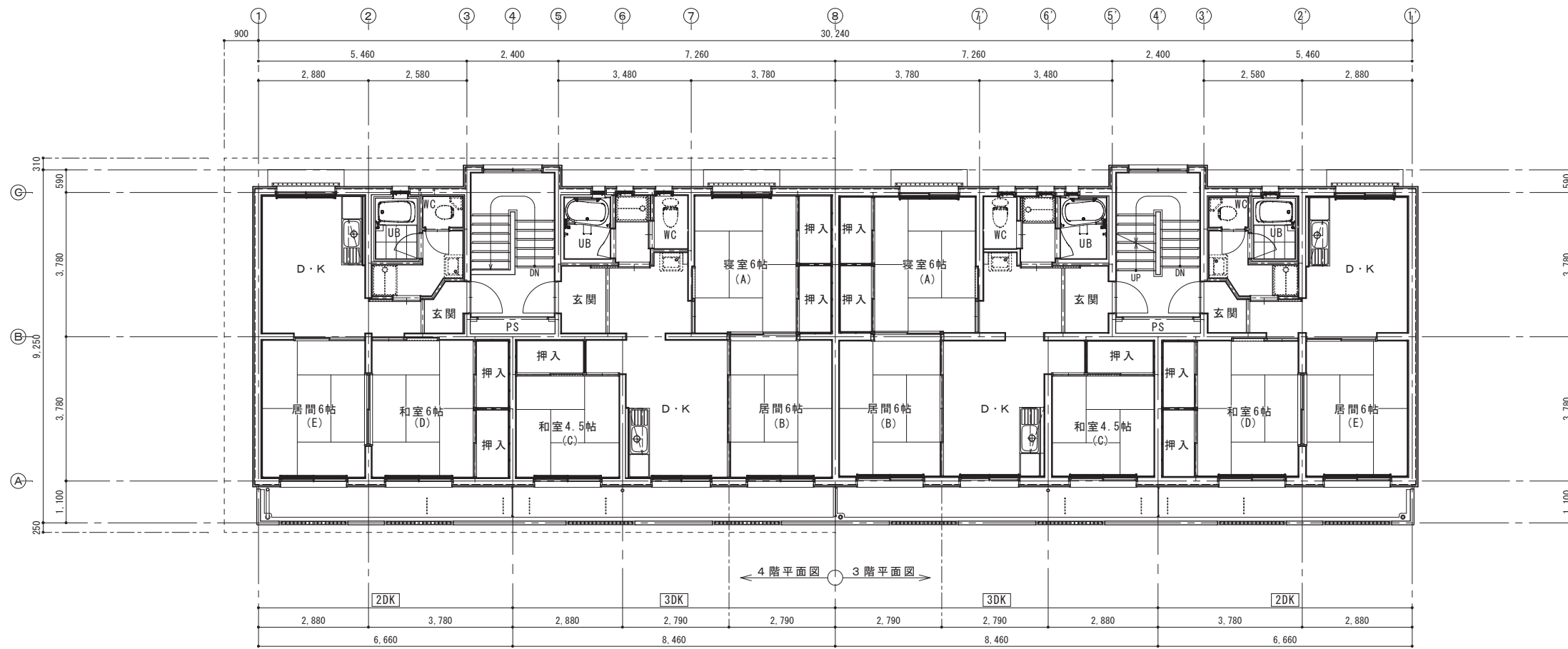
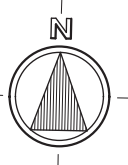
鳥取県  
令和7年度  
J2500325  
東部建築住宅  
事務所  
(A2⇒A3縮小率70.7%)



(A)	ビニルクロス張【撤去】	
(B)	合板t=5.5ビニルクロス張【撤去】	
(C)	石綿付酸欠合板t=6AEP塗(L-3)【撤去】	
(D)	T2合板t=3【存置】	
(E)	100角タタキ【撤去】	
(F)	珪砂塗 AEP塗【存置】	
(G)	巾木:H=155【撤去】	
(H)	巾木:H=55【撤去】	
(I)	巾木:H=155【存置】	
(J)	巾木:H=55【存置】	
(K)	廻縁35×30【存置】	
(L)	廻縁35×30【撤去】	
(M)	サツのみ撤去【加'-工法】	
○		
○		
○		
壁下地 凡例		
存置	撤去	下地材
(MO)	(MO)	モルタル
(PL)	(PL)	プラスター
(WF)	(WF)	木軸組(間柱35×50 胴縁50×15 下地t=7)

鳥取県  
令和7年度  
J2500325  
東部建築住宅  
事務所  
(A2⇒A3縮小率70.7%)





改修後平面図 S=1/100



(A2⇒A3縮小率70.7%)

特色の光と風

REMARK



CHECK A

CHECK B

DRAWING BY



CONSTRUCTION NAME  
 県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事  
 (59-1棟) (建築)

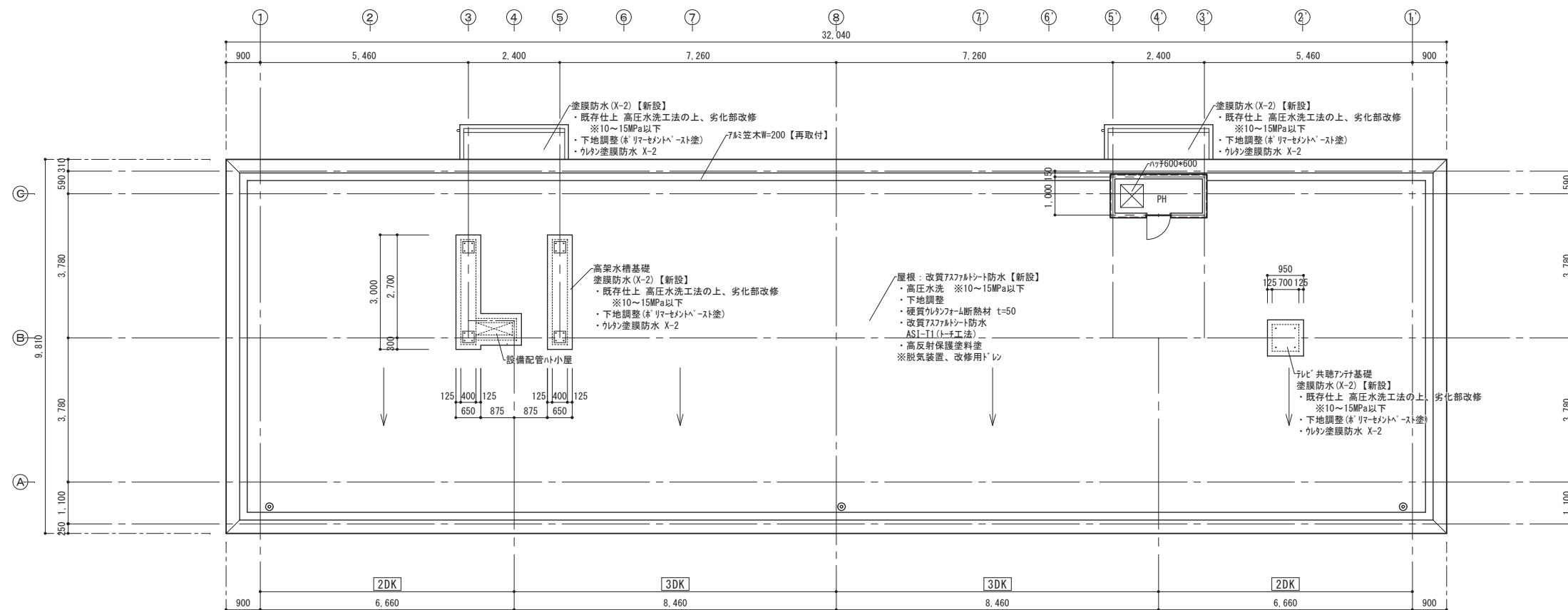
PROJECT NO

DRAWING NAME  
 改修後平面図

SCALE  
 S=1/100

DATE  
 R8.3

DRAWING NO  
 A-20



改修後屋根伏図 S=1/100



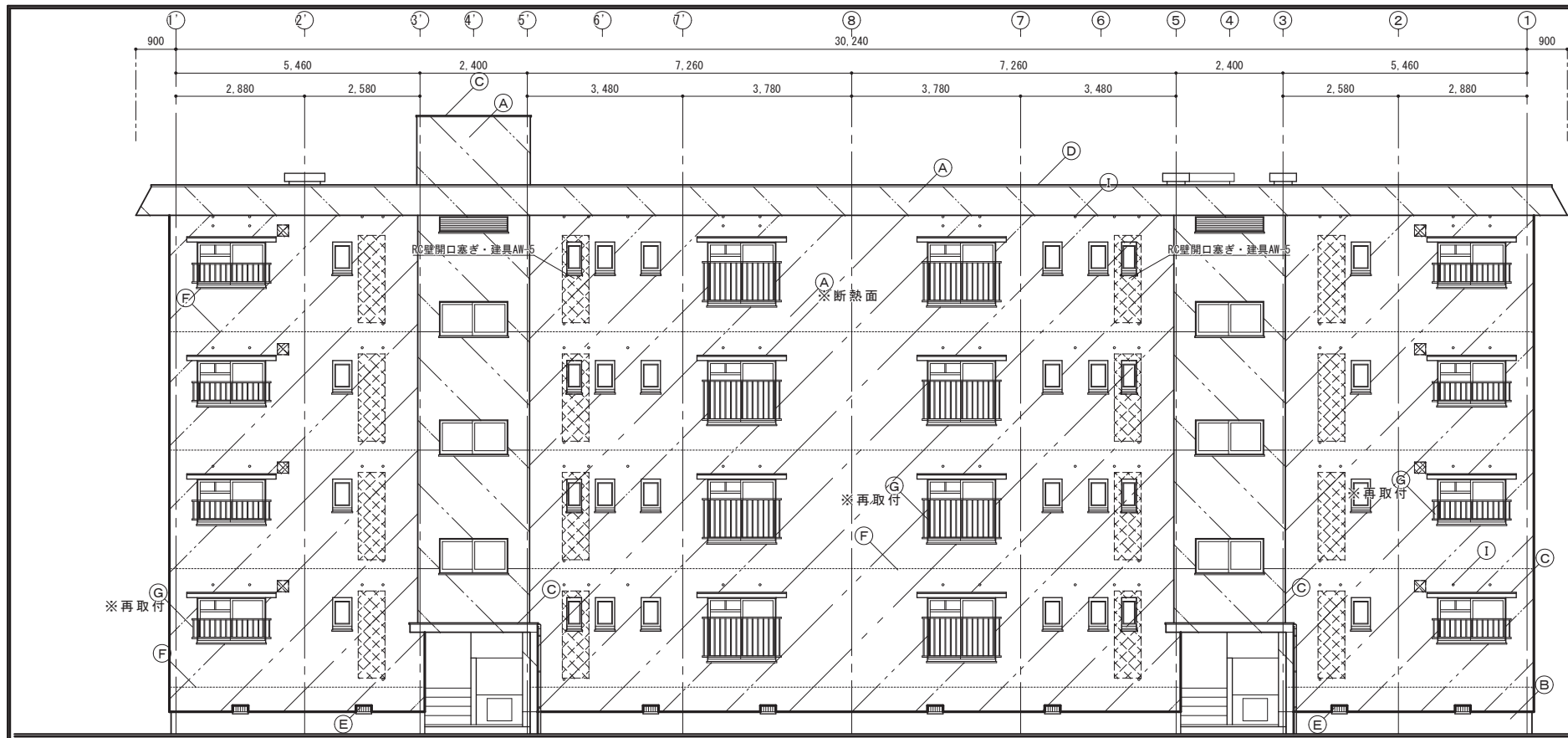
改修後天井伏図 S=1/100

(A)	軽量骨材t=5吹付 ※みなし777仕含有材 ・階段室:【既存のまま】 コックリ打放り下地
(B)	GB-D t=9.5【新設】 LGS下地 ・1~3階:【新設】 ・4階:【一部新設】※ハフ範囲 木天井下地 ・4階:【既存のまま】
(C)	ビニルクロス【新設】 GB-R t=9.5【新設】 LGS下地 ・1~3階:【新設】 ・4階:【一部新設】※ハフ範囲 木天井下地 【既存のまま】
(D)	有孔合板t=3張【一部新設】 LGS下地 ・4階:【一部新設】※ハフ範囲 木天井下地 【既存のまま】
(E)	有孔合板t=3張【新設】 LGS下地【新設】
(F)	外壁改修(その他)【新設】 ・既存仕上 高圧水洗工法の上、劣化部改修 ※30MPa以下、既存吹付【一部撤去】 ・下地調整(C-2) ・外装薄塗材E 吹付

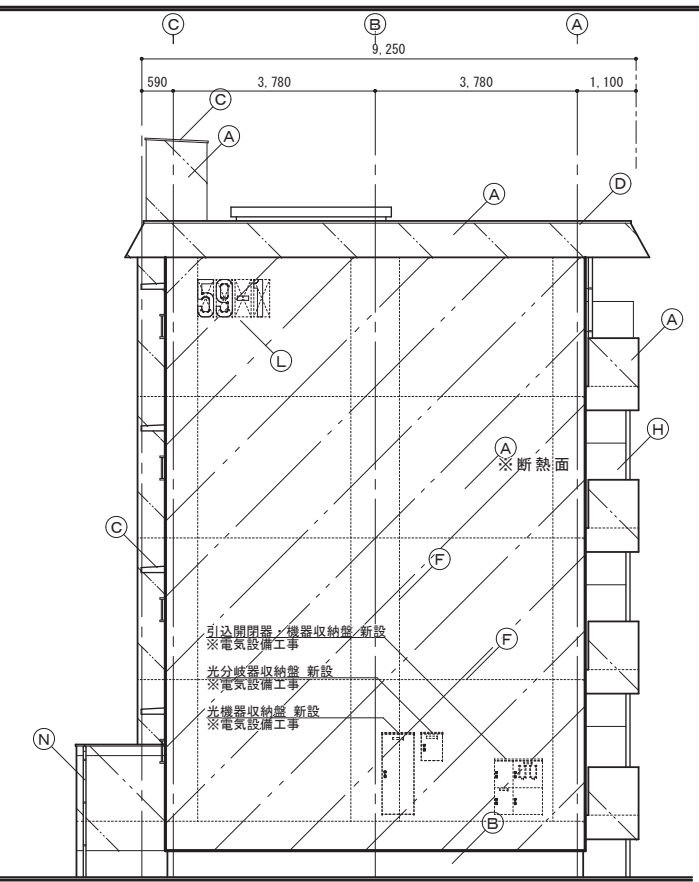
下地共新設 ※ハフ範囲  
 天井点検口を示す。7ヶ所450角



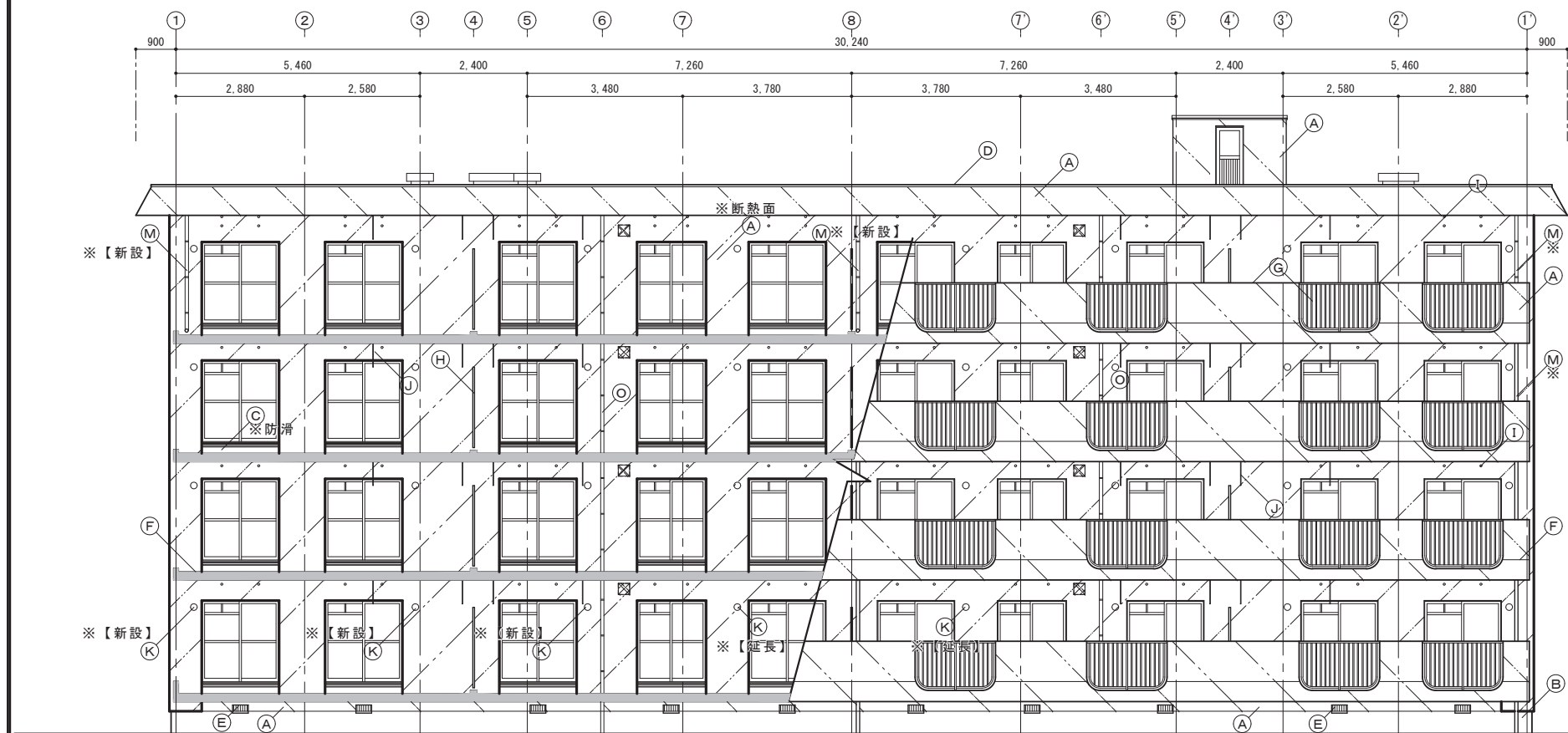
(A2⇒A3縮小率70.7%)



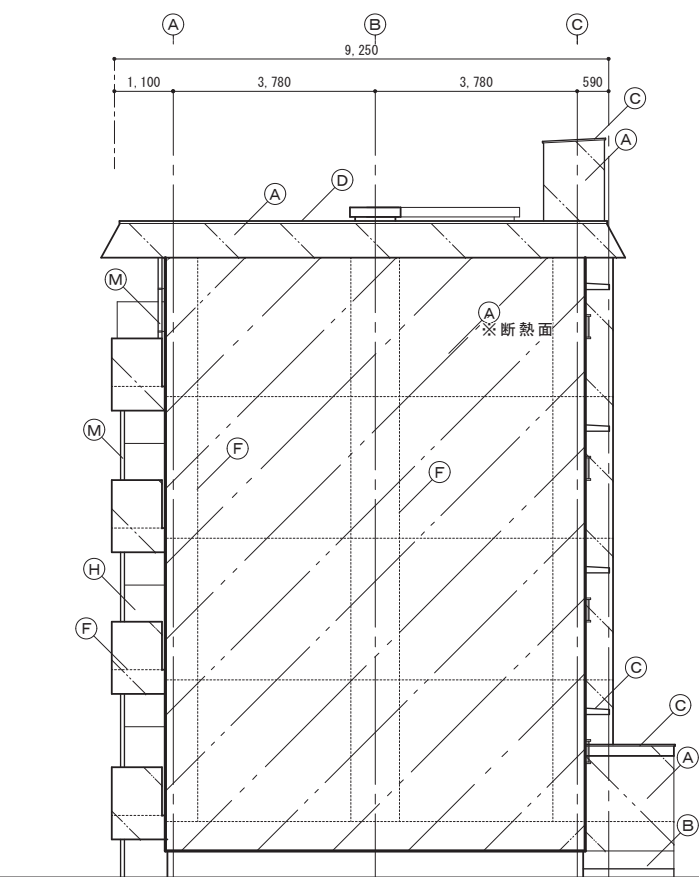
北面 立面図 S=1/100



西面 立面図 S=1/100



南面 立面図 S=1/100



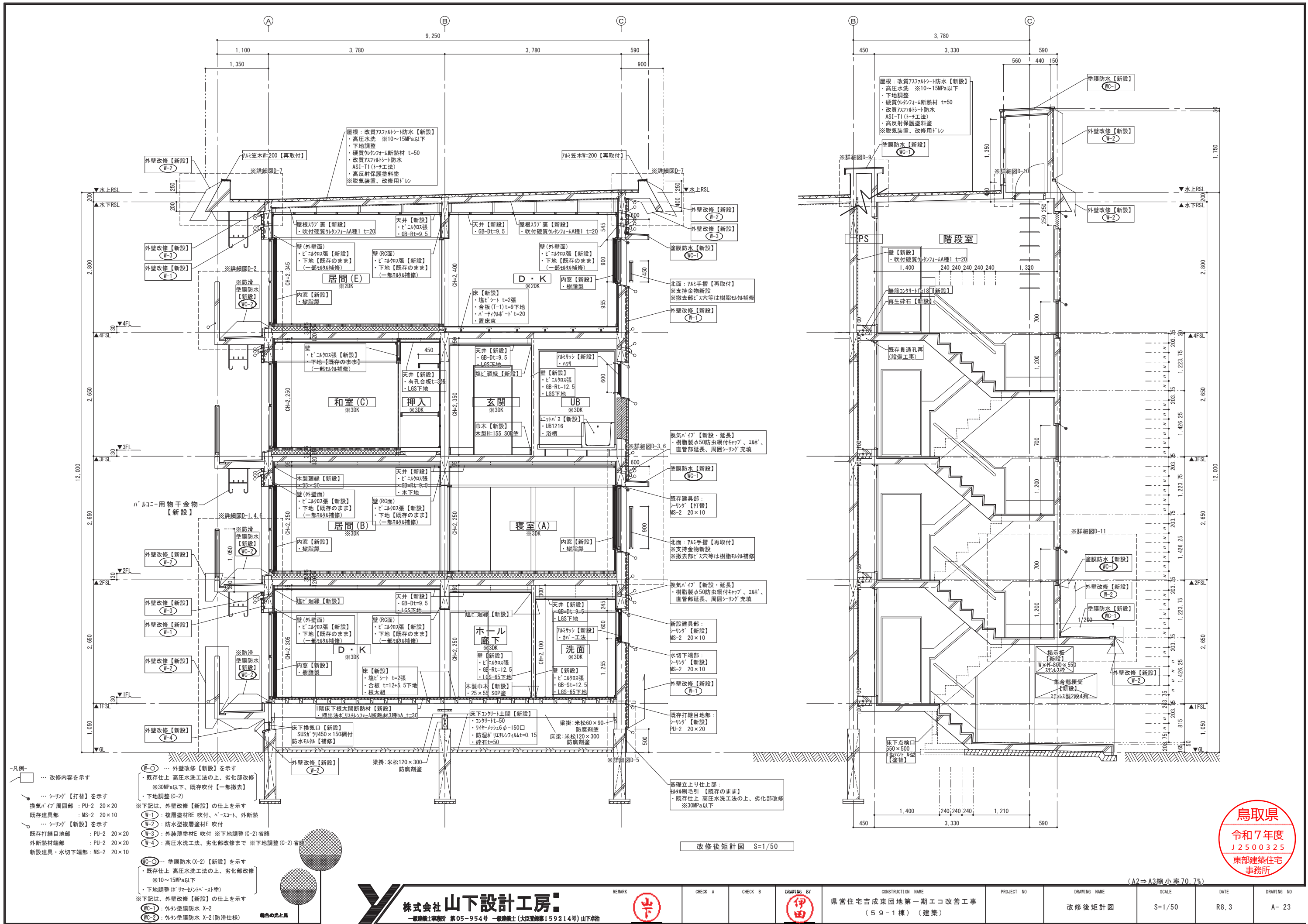
東面 立面図 S=1/100

-凡例-

- 外壁改修 (断熱面) 範囲 (F-1)
- 外壁改修 (その他) 範囲 (F-2)
- RC壁開口塞ぎ・建具AW-5【新設】範囲 (建具AW-5: 8カ所) ※換気扇は、開口補修 (16カ所)

(A)	外壁改修【新設】 ・既存仕上 高圧水施工の上、劣化部改修 ※30MPa以下、既存吹付【一部撤去】 ・下地調整 (C-2) ・仕上塗材 (断熱面): 複層塗材RE、ハーフコート、外断熱 (その他): 防水型複層塗材E
(B)	基礎立上り部 防水EPD樹脂仕上【既存のまま】 ・既存仕上 高圧水施工の上、劣化部改修 ※30MPa以下
(C)	塗膜防水 (X-2)【新設】 ・既存仕上 高圧水施工の上、劣化部改修 ※10~15MPa以下 ・下地調整 (F「フェルト」-1仕上) ・ウレタン塗膜防水 X-2 ※一部 (防汚仕様)
(D)	7&3並木【再取付】
(E)	床下換気口【新設】 (針18カ所 (北8、南10)) SUSφ1450×150網付 防水EPD【補修】
(F)	シーリング【打替】 換気ハブ 周囲部: PU-2 20×20 既存建具部: MS-2 20×10 シーリング【新設】 既存打替目地部: PU-2 20×20 外断熱材端部: PU-2 20×20 新設建具・水切下端部: MS-2 20×10
(G)	北面: 7&3手摺【再取付】 南面: 7&3手摺【再取付】 ※支持金物新設 ※撤去部にス穴等は樹脂EPD補修
(H)	ハーフ窓-隔壁【新設】 (12カ所) ※撤去部にス穴等は樹脂EPD補修
(I)	換気ハブ【新設・延長】 (針196カ所 (北96、南100)) ・樹脂製の50防虫網付「7&3」、 直管部延長、周囲シーリング充填
(J)	ハーフ窓-用物干金物【新設】 7&3製 自在・静音型 4階:H-1000 1~3階:H-780
(K)	クーラー用シーリング 3DK:【延長】【新設】 2DK:【新設】 ※7&3樹脂製の100内外蓋付、周囲シーリング充填
(L)	横番号表示 (箱文字)【新設】 ・XPS/SUS304 ・スリット部 防虫網 外壁取合部シーリング充填 ※文字 300×700
(M)	縦樋VP100 下地調整の上DP塗【改修】 ※外壁取付部【新設】
(N)	縦樋VP65【新設】 摺り金物SUS【新設】
(O)	雑排水配管【新設】※工事





- 凡例
- 改修内容を示す
  - シリング【打替】を示す
  - 換気ハブ【周囲部】: PU-2 20×20
  - 既存建具部: MS-2 20×10
  - シリング【新設】を示す
  - 既存打継目地部: PU-2 20×20
  - 外断熱材端部: PU-2 20×20
  - 新設建具・水切下端部: MS-2 20×10

- W-0: 外壁改修【新設】を示す
- W-1: 既存仕上 高圧水洗工法の上、劣化部改修 ※30MPa以下、既存吹付【一部撤去】
- W-2: 下地調整 (C-2)
- W-3: 外装薄塗材E吹付 ※下地調整 (C-2) 省略
- W-4: 高圧水洗工法、劣化部改修まで ※下地調整 (C-2) 省略

- NC-0: 塗膜防水 (X-2)【新設】を示す
- NC-1: 既存仕上 高圧水洗工法の上、劣化部改修 ※10~15MPa以下
- NC-2: 下地調整 (キリマセメント+珪藻土)

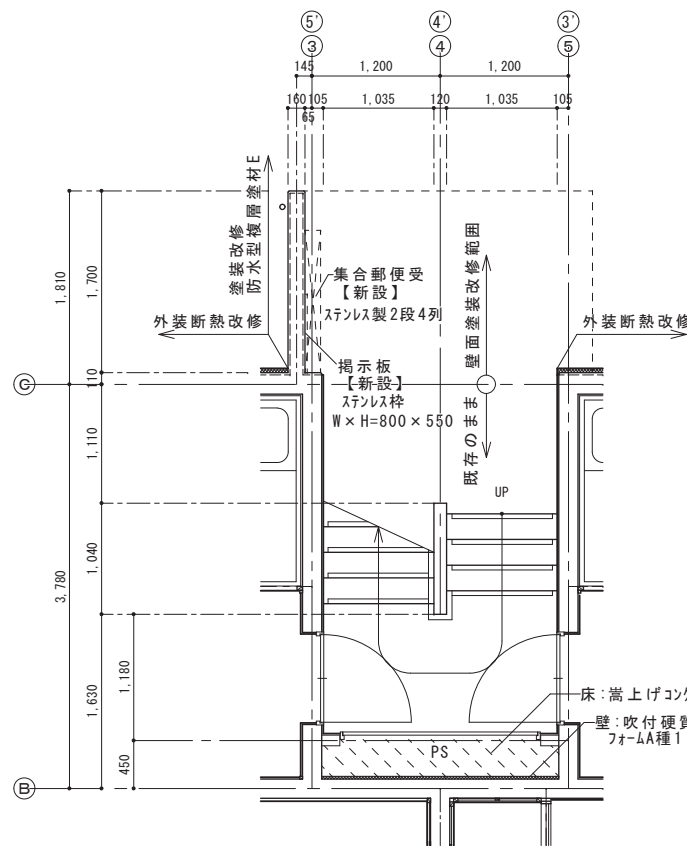
- ※下記は、外壁改修【新設】の仕上を示す
- W-1: 複層塗材RE吹付、ベアコート、外断熱
- W-2: 防水型複層塗材E吹付
- W-3: 外装薄塗材E吹付 ※下地調整 (C-2) 省略
- W-4: 高圧水洗工法、劣化部改修まで ※下地調整 (C-2) 省略

- ※下記は、外壁改修【新設】の仕上を示す
- NC-1: カラ塗膜防水 X-2
- NC-2: カラ塗膜防水 X-2 (防滑仕様)

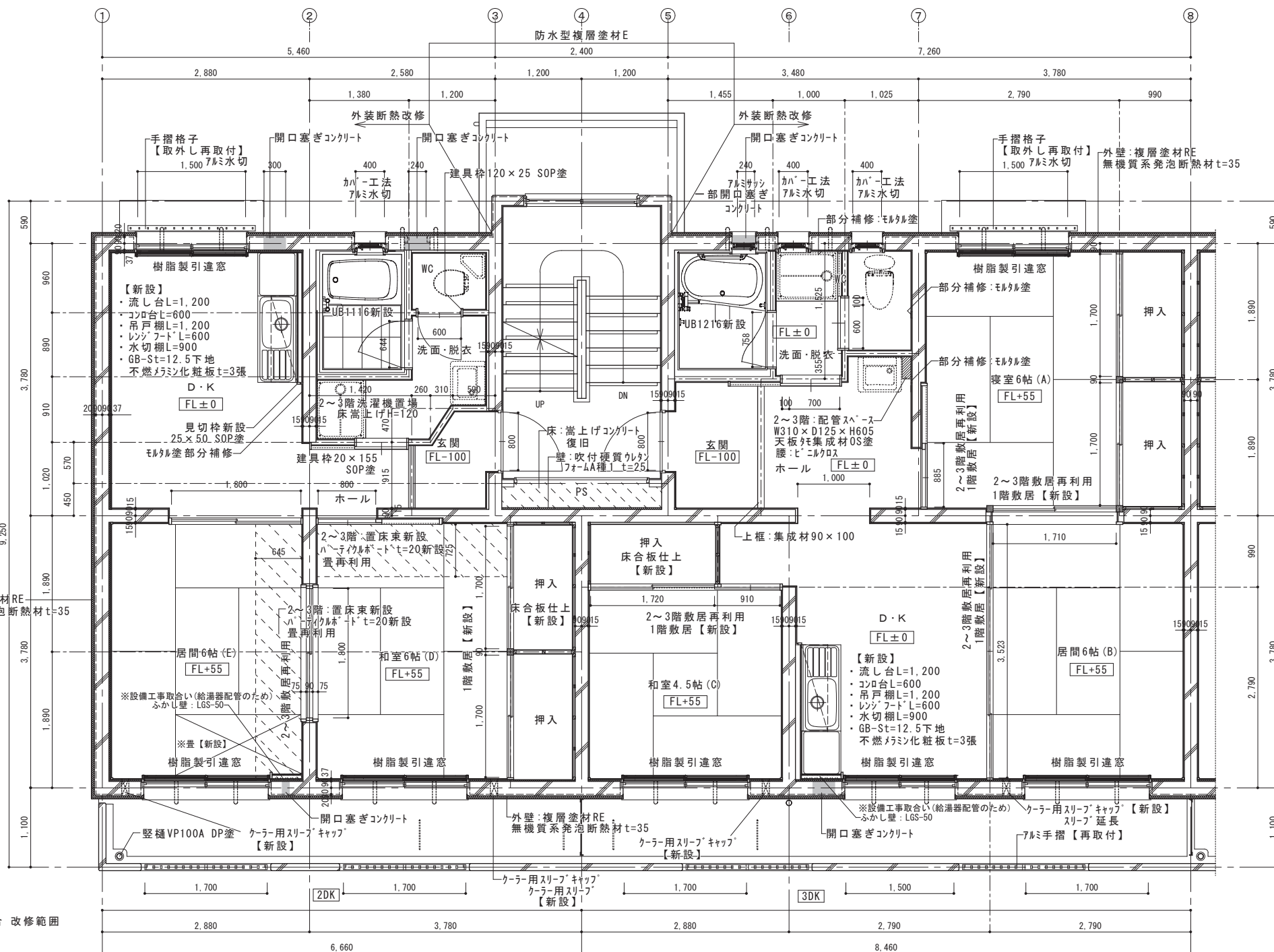
改修後短計図 S=1/50

REMARK	CHECK A	CHECK B	DRAWING BY	CONSTRUCTION NAME	PROJECT NO	DRAWING NAME	SCALE	DATE	DRAWING NO
			伊田	県営住宅吉成東団地第一期エコ改善工事 (59-1棟) (建築)		改修後短計図	S=1/50	R8.3	A-23

(A2⇒A3縮小率70.7%)

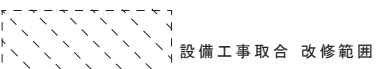
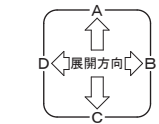


改修後1階出入口部分平面詳細図 S=1/50



室名	階段室
部位	下地 仕上げ
床	防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】
巾木	防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】
腰・壁	壁:モルタル刷毛引き仕上げ アクリルリシン吹付【既存のまま】 腰:モルタル金コテ仕上げ AEP塗装【既存のまま】
天井	コンクリート打放し下地 軽量骨材t=5吹付【既存のまま】
備考	床下点検口SD SOP塗リ替え

室名	玄関
部位	下地 仕上げ
床	【既存のまま】 一部防水モルタル補修 3DK床スラブ裏断熱材【新設】
巾木	一部木製H=155 SOP(25+155)【新設】、一部SOP塗リ替え
腰・壁	LGS-65 GB-Rt=12.5下地ビニルクロス【新設】 LGS-30 階段面:(断熱材:2DKt=25・3DKt=30) GB-Rt=12.5下地ビニルクロス【新設】 モルタル ビニルクロス【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
廻縁	塩ビ製
備考	上框90×100【新設】、スチール玄関ドア既存改修



室名	ホール
部位	下地 仕上げ
床	1階:木根太組(根太間断熱材)合板t=12+5.5下地【新設】 塩ビシート=2張【新設】 2~4階:置床束+パネリカド t=20合板(T-1)t=9下地【新設】 塩ビシート=2張【新設】
巾木	木製H=55 SOP(25+55)【新設】、一部SOP塗リ替え
腰・壁	LGS-65 GB-Rt=12.5下地ビニルクロス【新設】 モルタル ビニルクロス【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
廻縁	塩ビ製
備考	2~4階:配管スペースH=605【新設】天板付集成材OS塗

室名	UB
部位	下地 仕上げ
床	根太組: XPS断熱材t=30 3種bA 合板(T-1)t=12(2DK) 既存スラブ(3DK)
床	2DK:コンパネ【新設】 UB1116マツタケ用(丸認定品)JXシリーズ:TOTO同等品
巾木	3DK:コンパネ【新設】 UB1216マツタケ用(丸認定品)JXシリーズ:TOTO同等品
腰・壁	
天井	
備考	7mmマツタケ【新設】(2DK:かへ-工法3DK:マツタケ) 換気バグスリプ【延長】キャップ【新設】

室名	洗面・脱衣
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:根太組: XPS断熱材t=30 3種bA 合板(T-1)t=12(2DK)部分転換根太組・床スラブ裏断熱材塩ビシート=2張【新設】 置床束 2~4階:置床束+パネリカド t=20合板(T-1)t=9下地塩ビシート=2張【新設】
巾木	木製H=55 SOP(25+55)【新設】
腰・壁	LGS-65 GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】 LGS-30 2DK階段面:(断熱材:2DKt=25) GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】 モルタル ビニルクロス【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
廻縁	塩ビ製
備考	7mmマツタケ【新設】かへ-工法(3DK)、2~3階洗濯機パネリカド上げ換気バグスリプ【延長】キャップ【新設】

室名	WC
部位	下地 仕上げ
床	洗面脱衣に同じ
巾木	2DK外壁面:LGS-30下地GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】
壁天井	
備考	7mmマツタケ【新設】(かへ-工法):3DK 換気バグスリプ【延長】キャップ【新設】

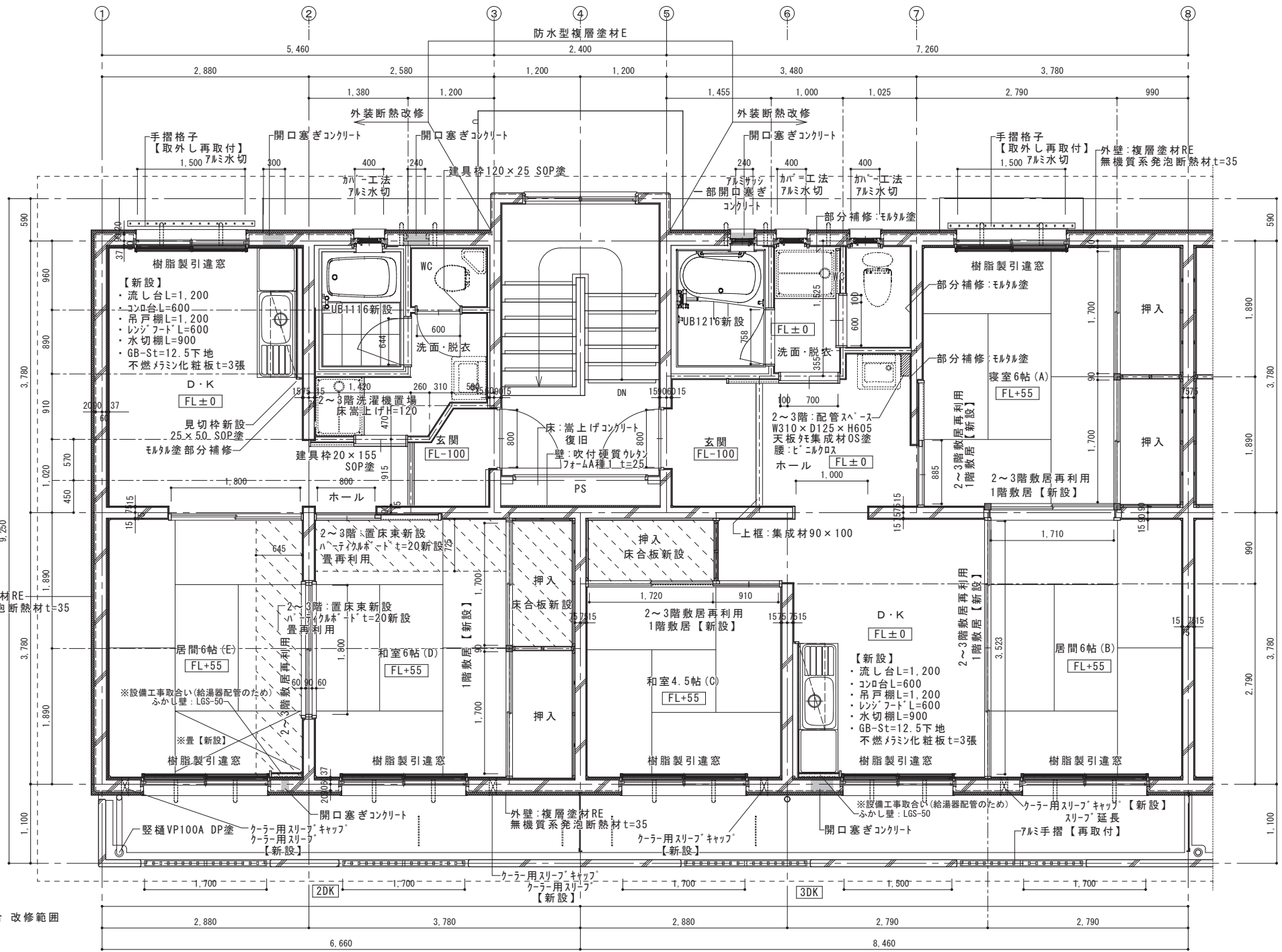
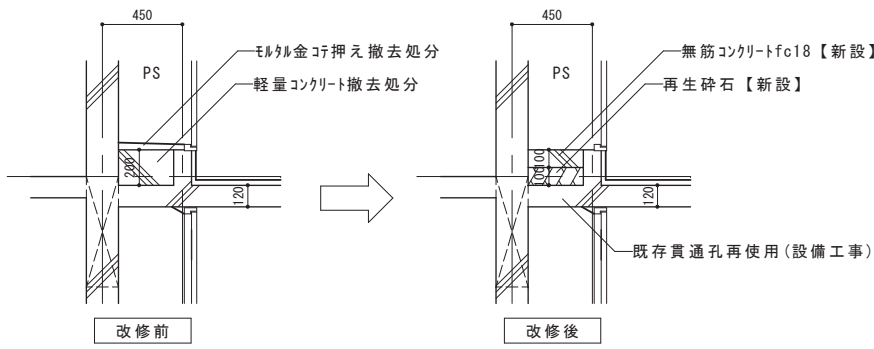
室名	D・K
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:根太組: XPS断熱材t=30 3種bA 合板(T-1)t=12+5.5下地塩ビシート=2張【新設】 置床束 2~4階:置床束+パネリカド t=20合板(T-1)t=9下地塩ビシート=2張【新設】
巾木	木製H=55 SOP(25+55)【新設】
腰・壁	1階: LGS65下地GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】 2~4階: 既存の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】
流し台	LGS50x750パネリカド工法併用
洗面	GB-St=12.5下地 不燃マシ化化粧板t=3【新設】
流し台	3DK:LGS50x750パネリカド工法併用、2DK:パネリカド工法
外壁面	GB-St=12.5下地 不燃マシ化化粧板t=3【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
廻縁	塩ビ製
備考	1~3階:塩ビ製【新設】4階:35x30 OP塗【既存のまま】 7mmマツタケ【再取付】(2DK)、内窓:樹脂製【新設】 BL型流し台(L3)、コン台、吊戸棚(L3)レンジフード【新設】 SUS水切棚900【新設】、換気バグスリプ【延長】キャップ【新設】

室名	和室・居間・寝室 3DK:A・B・C 2DK:D・E
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組(根太間断熱材)、合板t=12下地【新設】畳敷【既存】 根太7mm 2~4階:根太7mm t=55下地、畳敷t=55【既存のまま】
畳	木製:25+55【新設】2~4階:【既存のまま】
腰・壁	LGS-65 1階: GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】 木下地 2~4階: 既存木軸の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】 外壁面 既存の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】 RC面 既存の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】
天井	LGS 1~3階: GB-Rt=9.5ビニルクロス【新設】 2,250 木下地 4階: 既存木下地 GB-Rt=9.5ビニルクロス【新設】 2,345
廻縁	1~3階: 木製35x30【新設】4階: 35x30【既存のまま】
備考	(和室A)7mmマツタケ【再取付】(3DK) (和室A)パネリカド(7mm製)パネリカドL=1,900【新設】 (和室B・C・D・E)パネリカド(7mm製)パネリカドL=2,100【新設】 換気バグスリプ【延長】キャップ【新設】、内窓:樹脂製【新設】 クーラースリプ【延長】キャップ【新設】

室名	押入
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組(根太間断熱材)、合板t=5.5【新設】 木床組 2~4階:和室C・D一部既存転換し根太組の上合板t=5.5張【新設】
雑巾摺	1階:雑巾摺【新設】 2~4階:雑巾摺【一部新設】
腰・壁	LGS-65 1階: LGS65下地合板t=3.0張【新設】 2~4階: 合板t=3.0【既存のまま】 外壁面 既存の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】 複合板t=27.5【既存のまま】
天井	LGS 1~3階:(狭天井)下地 有孔合板t=3張【新設】 木下地 4階: 既存木下地 有孔合板t=3張【一部新設】
廻縁	塩ビ製
備考	2~4階:中欄、枕棚【既存のまま】 1階:中欄、枕棚【新設】

室名	バルコニー
部位	下地 仕上げ
床	RC 既設防水モルタルの上から塗膜防水X-2(防汚仕様)
巾木	RC 既設防水モルタルの上から塗膜防水X-2(防汚仕様)
手摺	RC 既設コンクリート打放し下地処理 防水型複層塗材E吹付
天井	RC 既設コンクリート打放し下地処理 防水型複層塗材E吹付
備考	アルミ隔壁【新設】 アルミ物干し金物【取外し取付】

(A2⇒A3縮小率70.7%)



室名	階段室
部位	下地 仕上げ
床	防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】
巾木	防水モルタル金コテ仕上げ 段鼻ノンスリップタイル【既存のまま】
腰・壁	壁:モルタル刷毛引き仕上げ アクリルリシン吹付【既存のまま】 腰:モルタル金コテ仕上げ AEP塗装【既存のまま】
天井	コンクリート打放し下地 軽量骨材t=5吹付【既存のまま】
備考	床下点検口SD SOP塗り替え

室名	玄関
部位	下地 仕上げ
床	【既存のまま】 一部防水モルタル補修 3DK床スラブ裏断熱材【新設】
巾木	一部木製H=155 SOP(25+155)【新設】、一部SOP塗り替え
腰・壁	LGS-65 GB-Rt=12.5下地ビニルクロス【新設】 LGS-30 階段面:(断熱材:2DKt=25・3DKt=30)GB-Rt=12.5下地ビニルクロス【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
週縁	塩ビ製
備考	上框90×100【新設】、スチール玄関ドア既存改修

室名	ホール
部位	下地 仕上げ
床	1階:木根太組(根太間断熱材)合板t=12+5.5下地【新設】 塩ビシート=2張【新設】 2~4階:置床束+パネリング+床板t=20合板(T-1)t=9下地【新設】 塩ビシート=2張【新設】
巾木	木製H=55 SOP(25+55)【新設】、一部SOP塗り替え
腰・壁	LGS-65 GB-Rt=12.5下地ビニルクロス【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
週縁	塩ビ製
備考	2~4階:配管スペースH=605【新設】天板タテ集材OS塗

室名	UB
部位	下地 仕上げ
床	根太組: XPS断熱材t=30 3種BA 合板(T-1)t=12(2DK) 既存スラブ(3DK)
巾木	2DK:コンパネ【新設】UB1116マツケン用(丸認定品)JXシリーズ:TOTO同等品 3DK:コンパネ【新設】UB1216マツケン用(丸認定品)JXシリーズ:TOTO同等品
天井	7&ミサック【新設】(2DK:かへ-工法3DK:ナリ)
備考	換気パイプスリーブ【延長】キャップ【新設】

室名	洗面・脱衣
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:根太組: XPS断熱材t=30 3種BA 合板(T-1)t=12(2DK)部分転換根太組:床スラブ裏断熱材塩ビシート=2張【新設】 置床束 2~4階:置床束+パネリング+床板t=20合板(T-1)t=9下地塩ビシート=2張【新設】
巾木	木製H=55 SOP(25+55)【新設】
腰・壁	LGS-65 GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】 LGS-30 2DK階段面:(断熱材t=25)GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
週縁	塩ビ製
備考	7&ミサック【新設】(かへ-工法)3DK 換気パイプスリーブ【延長】キャップ【新設】

室名	WC
部位	下地 仕上げ
床	洗面脱衣に同じ 2DK外壁面:LGS-30下地GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】
巾木	
壁天井	7&ミサック【新設】(かへ-工法)3DK 換気パイプスリーブ【延長】キャップ【新設】
備考	

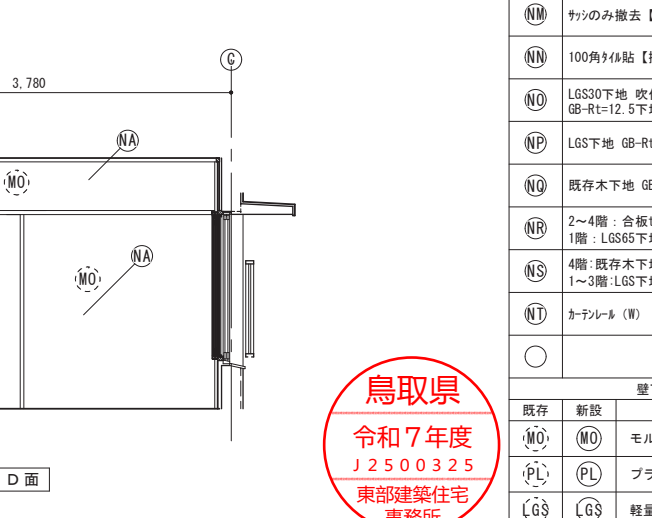
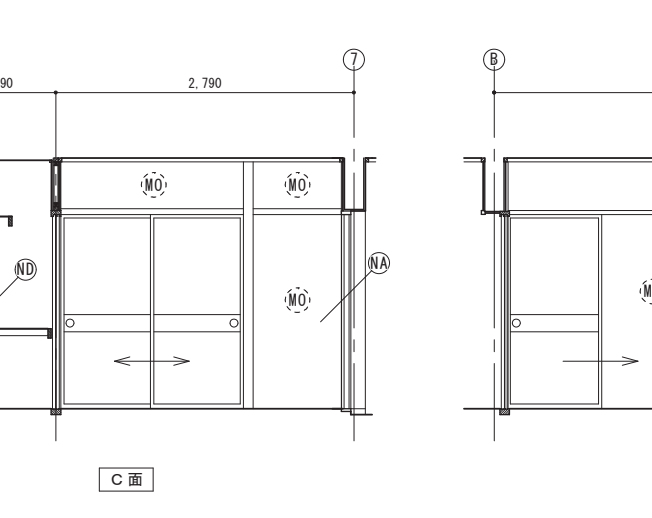
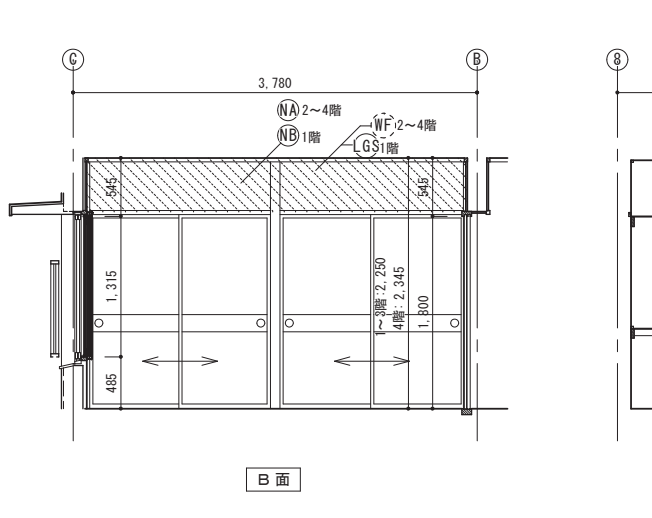
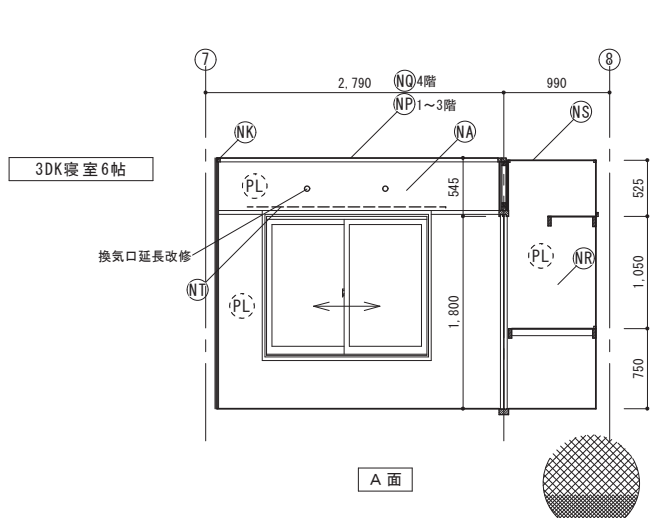
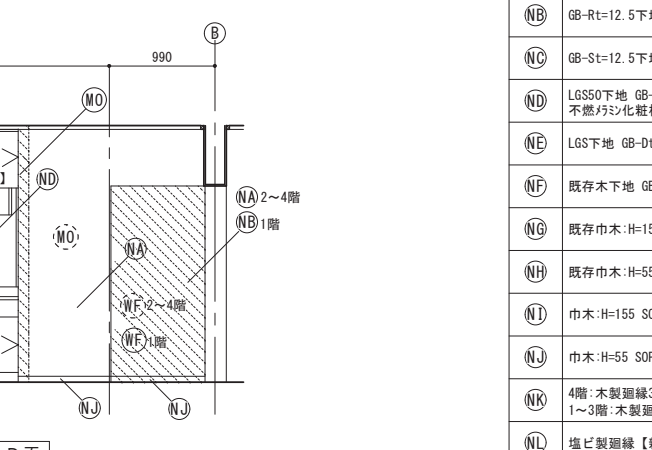
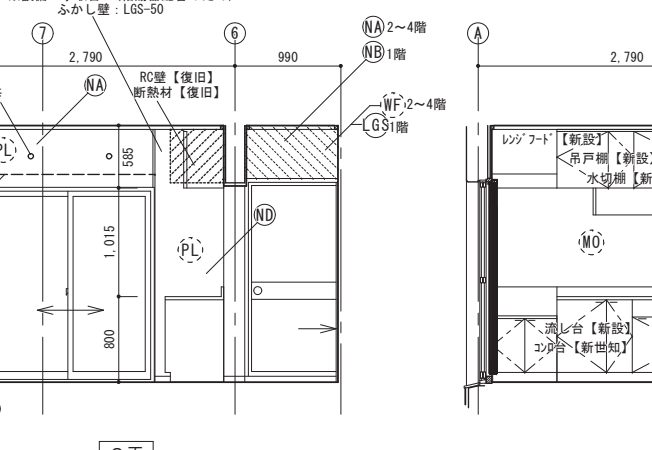
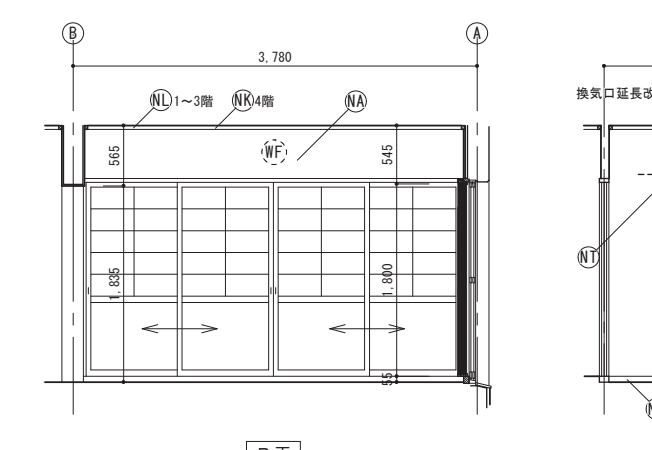
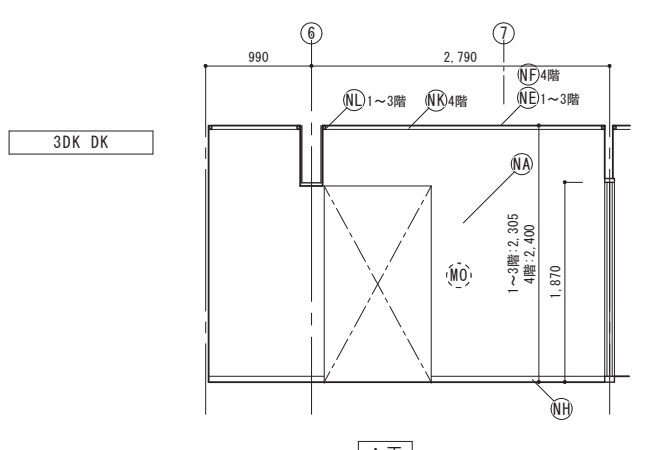
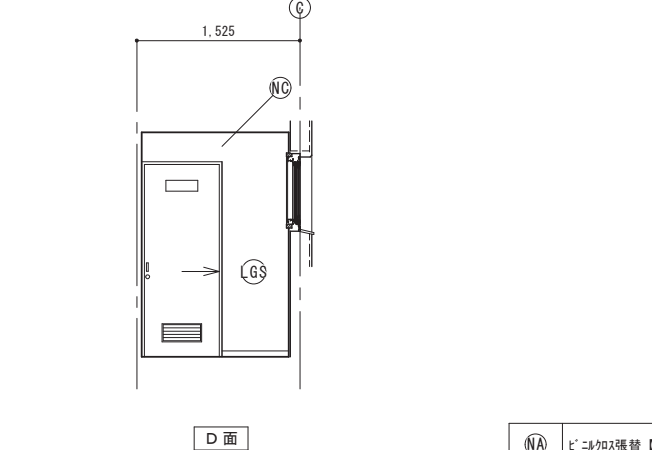
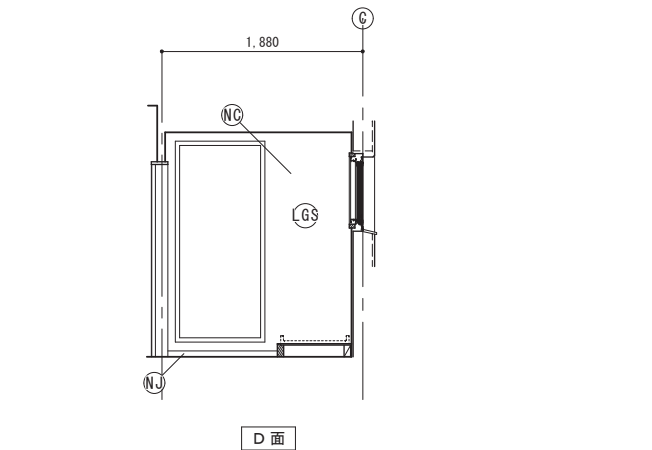
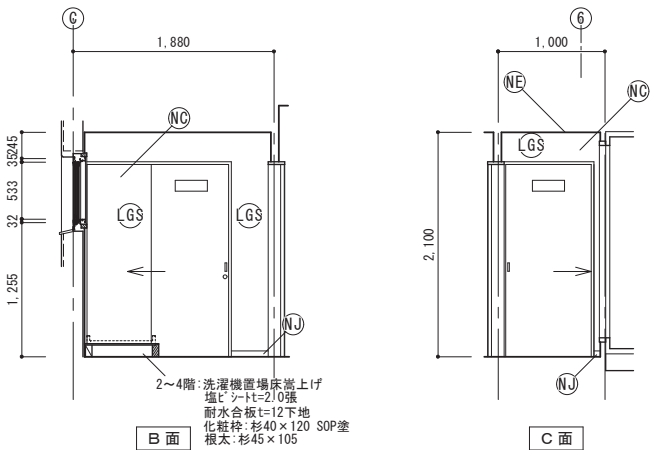
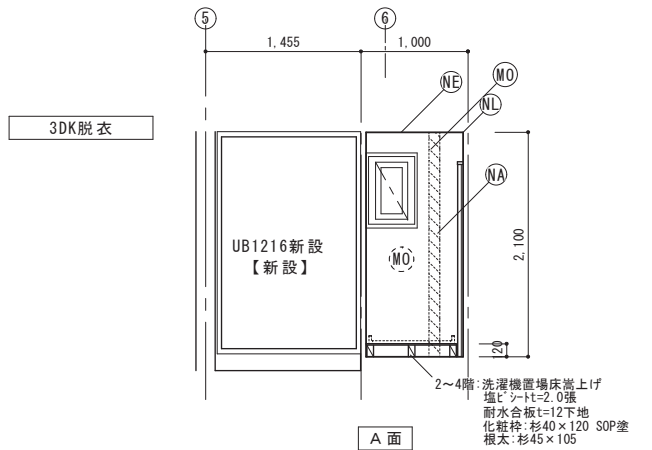
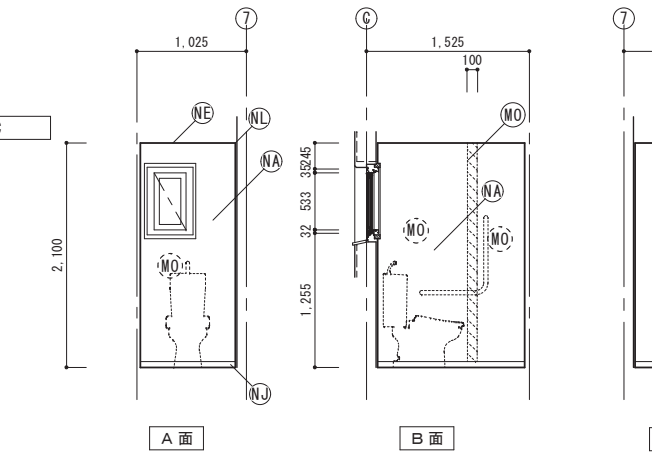
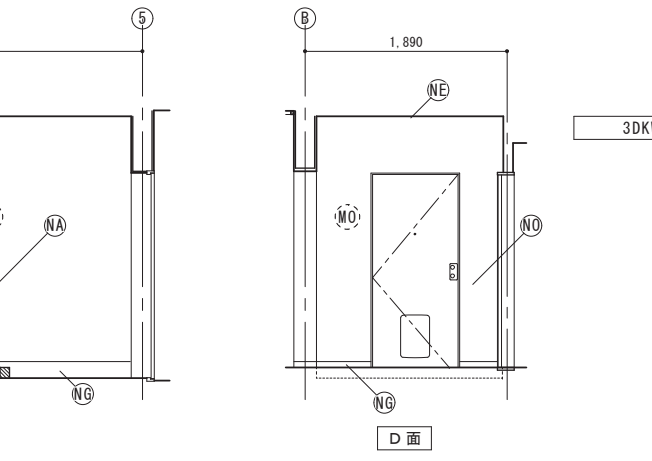
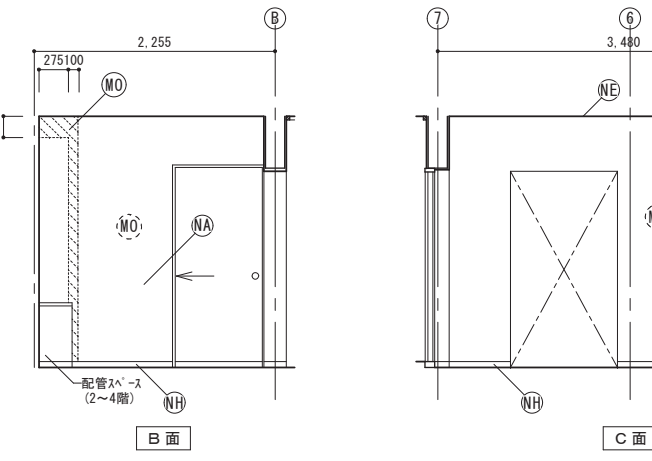
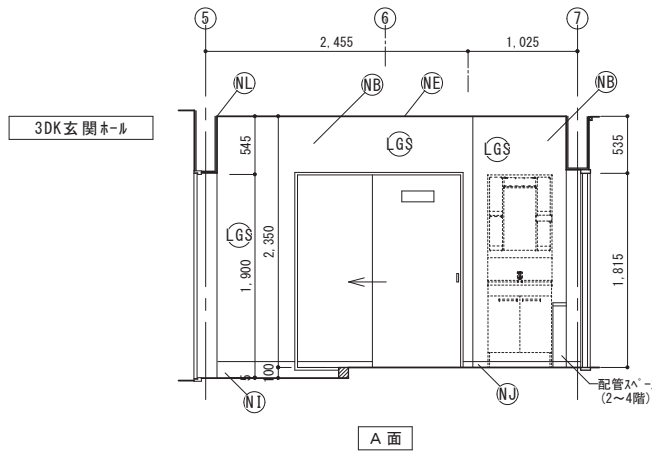
室名	D・K
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:根太組: XPS断熱材t=30 3種BA 合板(T-1)t=12+5.5下地塩ビシート=2張【新設】 置床束 2~4階:置床束+パネリング+床板t=20合板(T-1)t=9下地塩ビシート=2張【新設】
巾木	木製H=55 SOP(25+55)【新設】
腰・壁	1階: LGS65下地GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】 2~4階: 既存の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】
天井	LGS GB-Dt=9.5【新設】
週縁	塩ビ製
備考	7&ミサック【新設】(かへ-工法)3DK 換気パイプスリーブ【延長】キャップ【新設】

室名	和室・居間・寝室 3DK:A・B・C 2DK:D・E
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組(根太間断熱材)合板t=12下地【新設】畳敷【既存】 根太7+L 2~4階:根太7+Lt=55下地、畳敷t=55【既存のまま】
畳	木製1階:25+55【新設】2~4階:【既存のまま】
腰・壁	LGS-65 1階:GB-St=12.5下地ビニルクロス【新設】 木下地 2~4階:既存木軸の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】 外壁面 既存の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】 RC面 既存の上(一部モルタル補修)ビニルクロス【新設】
天井	LGS 1~3階:GB-Rt=9.5ビニルクロス【新設】 木下地 4階:既存木下地GB-Rt=9.5ビニルクロス【新設】
週縁	1~3階:木製35×30【新設】4階:35×30【既存のまま】
備考	(和室A)7&ミサック【再取付】(3DK) (和室A)ホテレル(7&ミサック)L=1,900【新設】 (和室B・C・D・E)ホテレル(7&ミサック)L=2,100【新設】 換気パイプスリーブ【延長】キャップ【新設】、内窓:樹脂製【新設】 カーナスリーブ【延長】キャップ【新設】

室名	押入
部位	下地 仕上げ
床	木床組 1階:木根太組(根太間断熱材)合板t=5.5【新設】 木床組 2~4階:和室C・D一部既存転ばし根太組の上合板t=5.5【新設】
雑巾摺	1階:雑巾摺【新設】 2~4階:雑巾摺【一部新設】
腰・壁	LGS-65 1階:LGS65下地合板t=3.0張【新設】 2~4階:合板t=3.0【既存のまま】 外壁面 1階:複合板t=27.5【既存のまま】 複合板t=27.5【既存のまま】
天井	LGS 1~3階:(狭天井)下地 有孔合板t=3張【新設】 木下地 4階:既存木下地 有孔合板t=3張【一部新設】
週縁	塩ビ製
備考	2~4階:中欄、枕棚【既存のまま】 1階:中欄、枕棚【新設】

室名	バルコニー
部位	下地 仕上げ
床	RC 既設防水モルタルの上から塗膜防水X-2(防汚仕様)
巾木	RC 既設防水モルタルの上から塗膜防水X-2(防汚仕様)
手摺	RC 既設コンクリート打放し下地処理 防水型複層塗材E吹付
天井	RC 既設コンクリート打放し下地処理 防水型複層塗材E吹付
備考	アルミ隔壁【新設】 アルミ物干し金物【取外し取付】

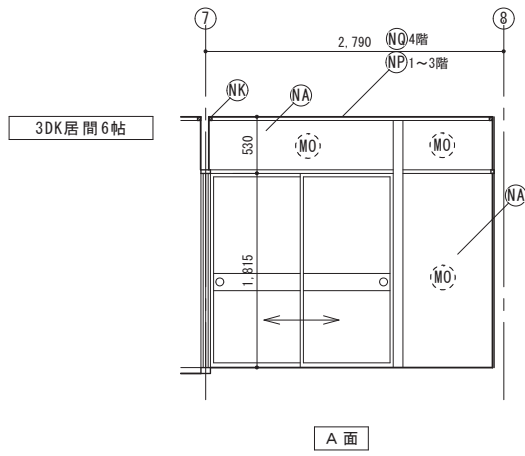




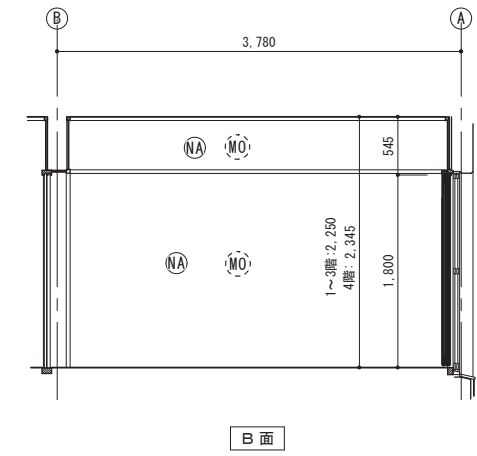
(NA)	ビニル張替【新設】	
(NB)	GB-Rt=12.5下地ビニル張【新設】	
(NC)	GB-St=12.5下地ビニル張【新設】	
(ND)	LGS50下地 GB-St=12.5下地不燃約シ化粧板t=3.0張【新設】	
(NE)	LGS下地 GB-Dt=9.5張【新設】	
(NF)	既存木下地 GB-Dt=9.5張【新設】	
(NG)	既存巾木:H=155 SOP塗替	
(NH)	既存巾木:H=55 SOP塗替	
(NI)	巾木:H=155 SOP塗【新設】	
(NJ)	巾木:H=55 SOP塗【新設】	
(NK)	4階:木製廻縁35×30【既存のまま】 1~3階:木製廻縁35×30【新設】	
(NL)	塩ビ製廻縁【新設】	
(NM)	サツのみ撤去【かゝ-工法】	
(NN)	100角タタ貼【撤去】	
(NO)	LGS30下地 吹付硬質ウレタン断熱材A種t=25 GB-Rt=12.5下地ビニル張【新設】	
(NP)	LGS下地 GB-Rt=9.5下地ビニル張【新設】	
(NQ)	既存木下地 GB-Rt=9.5下地ビニル張【新設】	
(NR)	2~4階:合板t=3.0【既存のまま】 1階:LGS50下地合板t=3.0張【新設】	
(NS)	4階:既存木下地有孔合板t=3張【新設】 1~3階:LGS下地有孔合板t=3張【新設】	
(NT)	カーペット(Ⅱ)【新設】	
(O)		
壁下地 凡例		
既存	新設	下地材
(MO)	(MO)	モルタル
(PL)	(PL)	プラスター
(LGS)	(LGS)	軽量鉄骨
(WF)	(WF)	木軸組

鳥取県  
令和7年度  
J250325  
東部建築住宅  
事務所

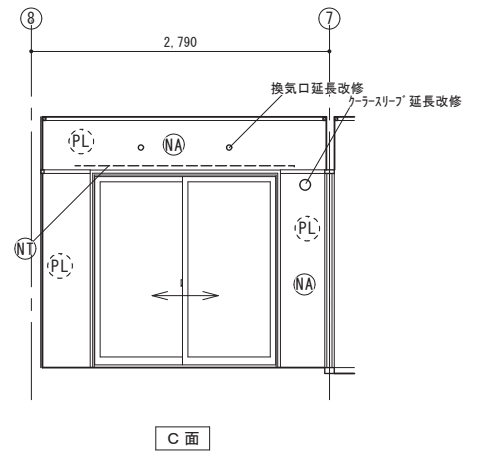
(A2⇒A3縮小率70.7%)



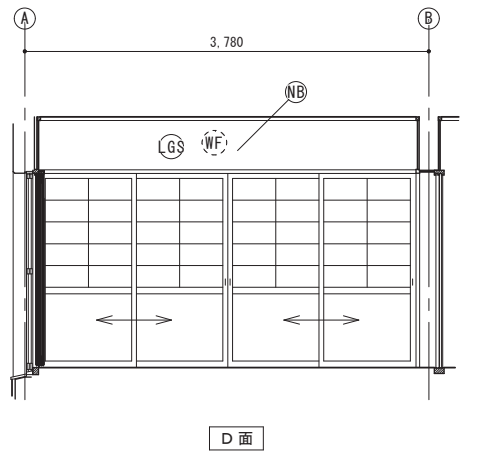
A面



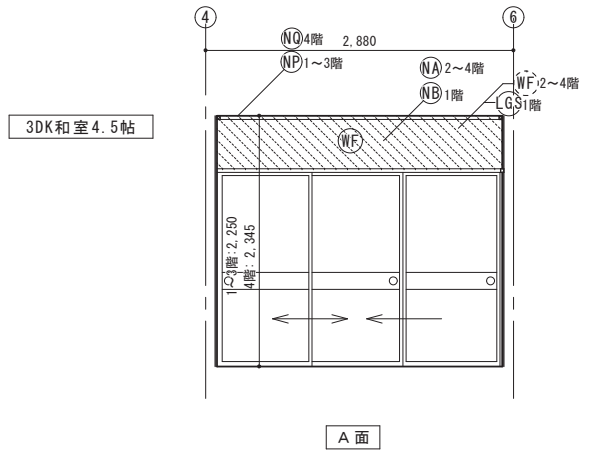
B面



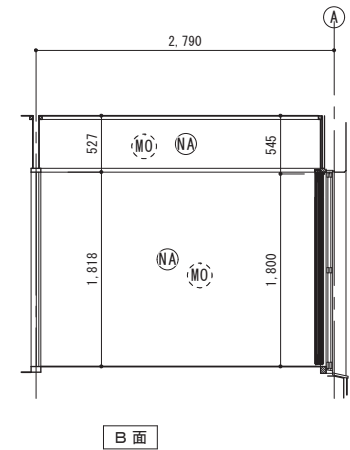
C面



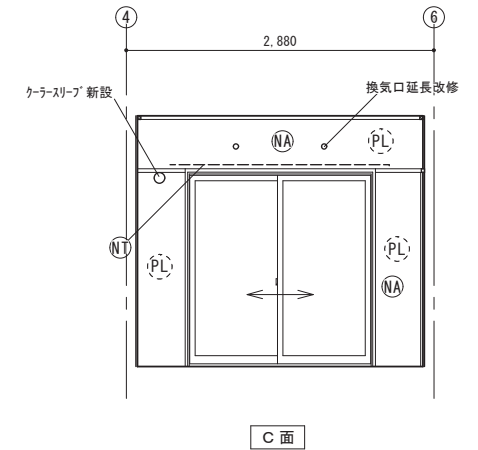
D面



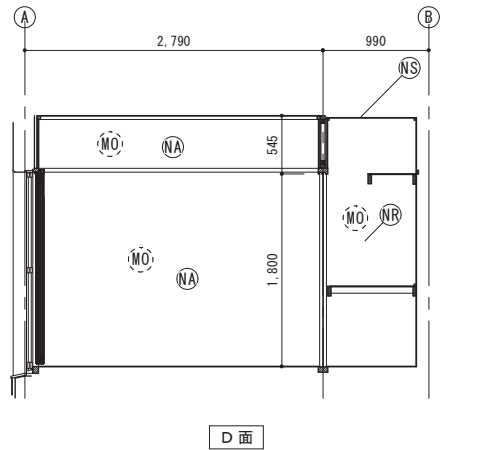
A面



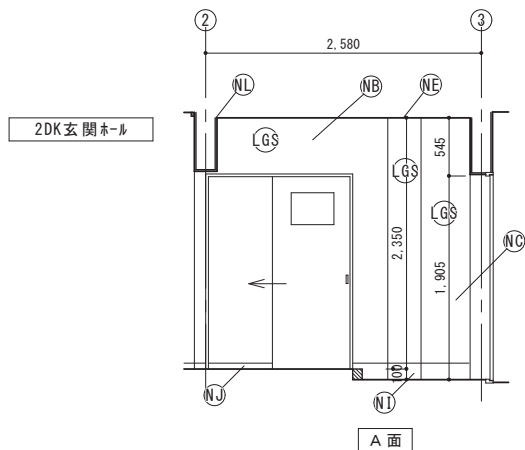
B面



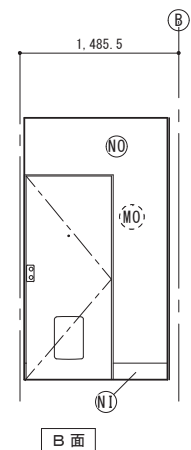
C面



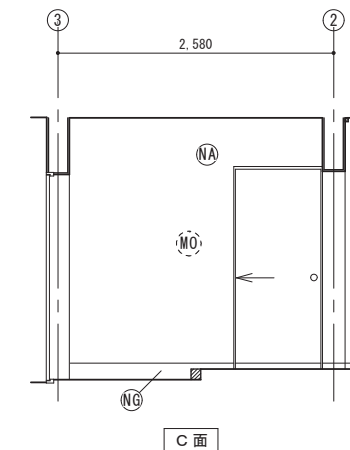
D面



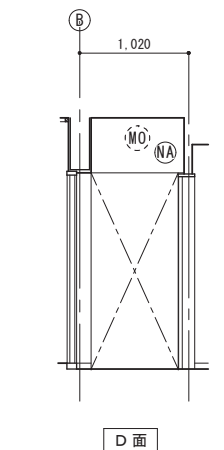
A面



B面

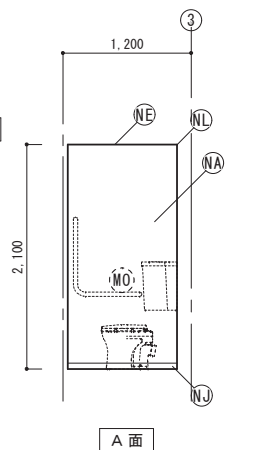


C面

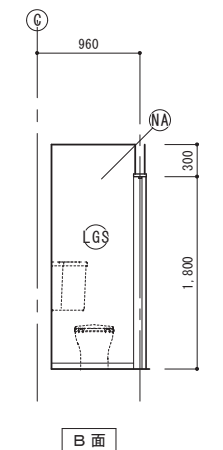


D面

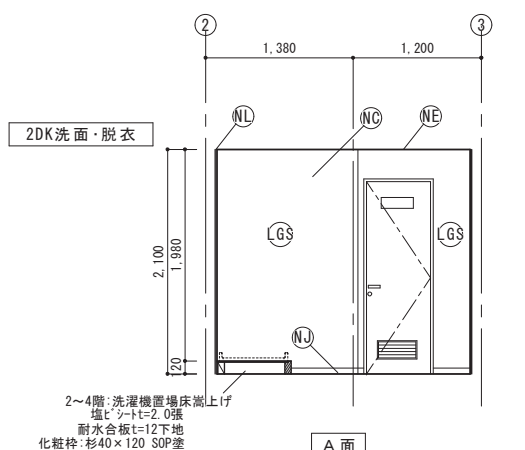
2DKWC



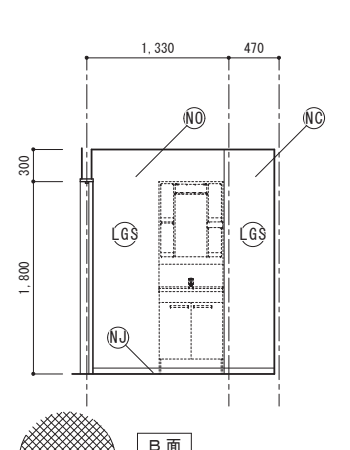
A面



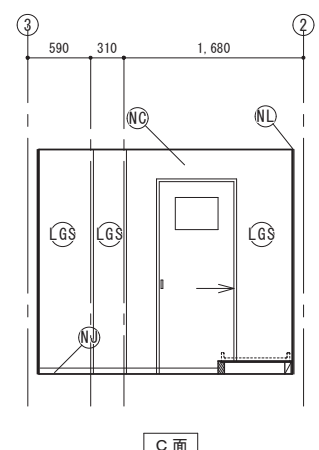
B面



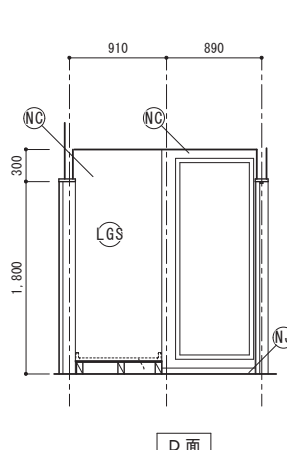
A面



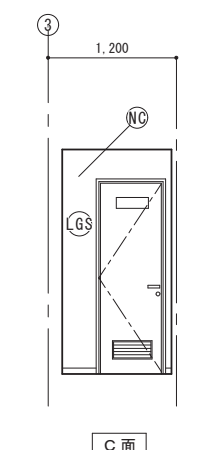
B面



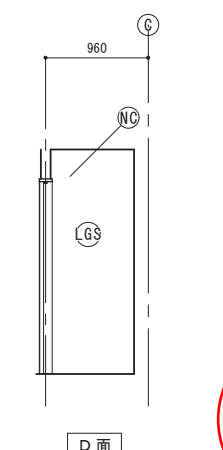
C面



D面



C面



D面

2~4階:洗濯機置場床上げ  
塩ビシート=2.0張  
耐水合板t=12下地  
化粧枠:杉40×120 SOP塗  
根太:杉45×105

壁色の光と風

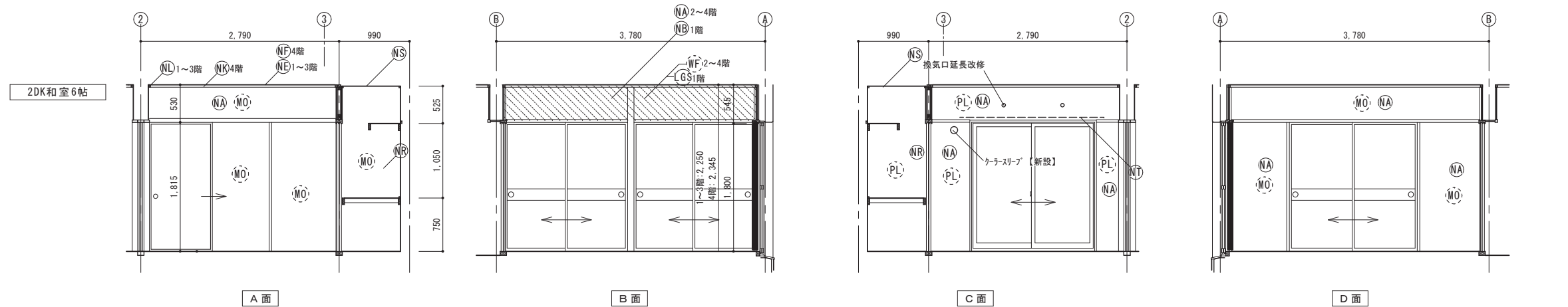
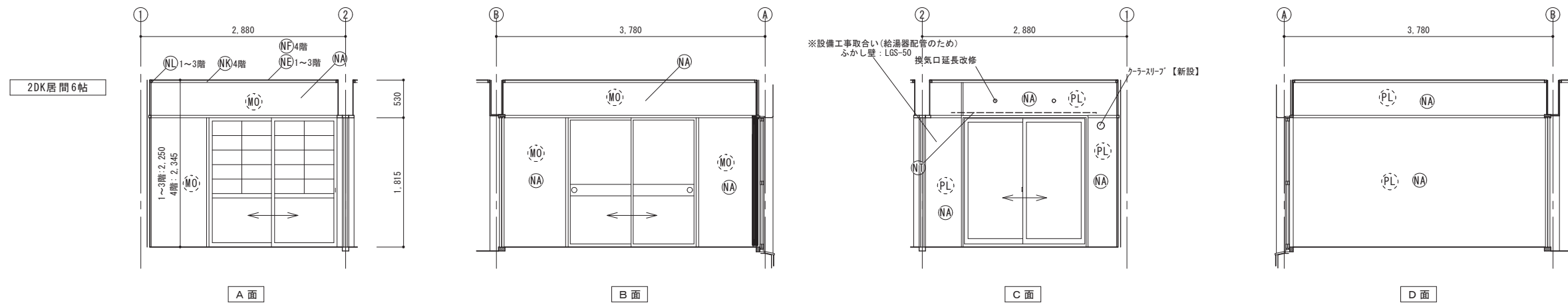
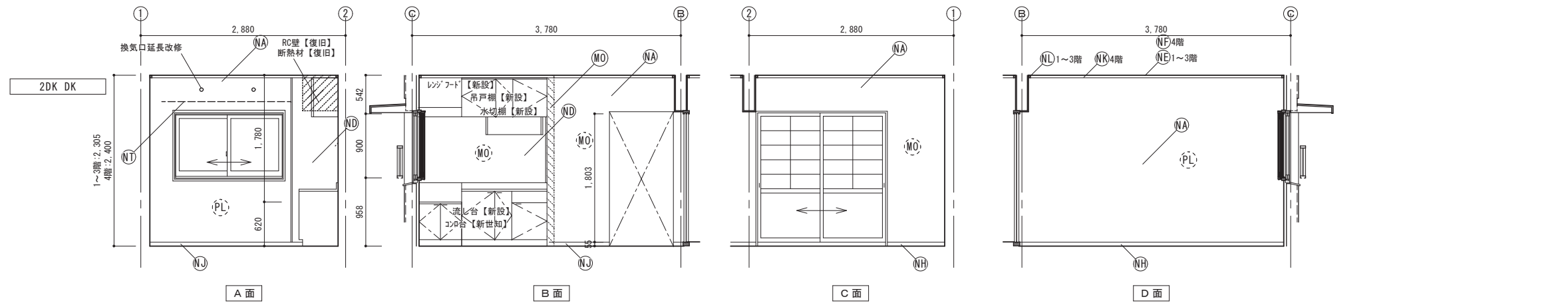
(NA)	ビニルクロス張替【新設】
(NB)	GB-Rt=12.5下地 ビニルクロス張【新設】
(NC)	GB-St=12.5下地 ビニルクロス張【新設】
(ND)	LGS50下地 GB-St=12.5下地 不燃約化化粧板t=3.0張【新設】
(NE)	LGS下地 GB-Dt=9.5張【新設】
(NF)	既存木下地 GB-Dt=9.5張【新設】
(NG)	既存巾木:H=155 SOP塗替
(NH)	既存巾木:H=55 SOP塗替
(NI)	巾木:H=155 SOP塗【新設】
(NJ)	巾木:H=55 SOP塗【新設】
(NK)	4階:木製廻縁35×30【既存のまま】 1~3階:木製廻縁35×30【新設】
(NL)	塩ビ製廻縁【新設】
(NM)	サツのみ撤去【かゝ-工法】
(NN)	100角タイル貼【撤去】
(NO)	LGS30下地 吹付硬質ウレタン断熱材A種1t=25 GB-Rt=12.5下地 ビニルクロス張【新設】 (脱衣)GB-St=12.5下地【新設】
(NP)	LGS下地 GB-Rt=9.5下地 ビニルクロス張【新設】
(NQ)	既存木下地 GB-Rt=9.5下地 ビニルクロス張【新設】
(NR)	2~4階:合板t=3.0【既存のまま】 1階:LGS65下地合板t=3.0張【新設】
(NS)	4階:既存木下地有孔合板t=3張【新設】 1~3階:LGS下地有孔合板t=3張【新設】
(NT)	カーニセル (H)【新設】
(O)	

壁下地 凡例		下地材	
既存	新設	(MO)	モルタル
(PL)	(PL)	(PL)	石膏
(LGS)	(LGS)	(LGS)	軽量鉄骨
(WF)	(WF)	(WF)	木軸組

鳥取県  
令和7年度  
J2500325  
東部建築住宅  
事務所

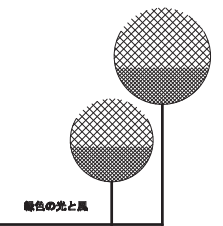
(A2⇒A3縮小率70.7%)

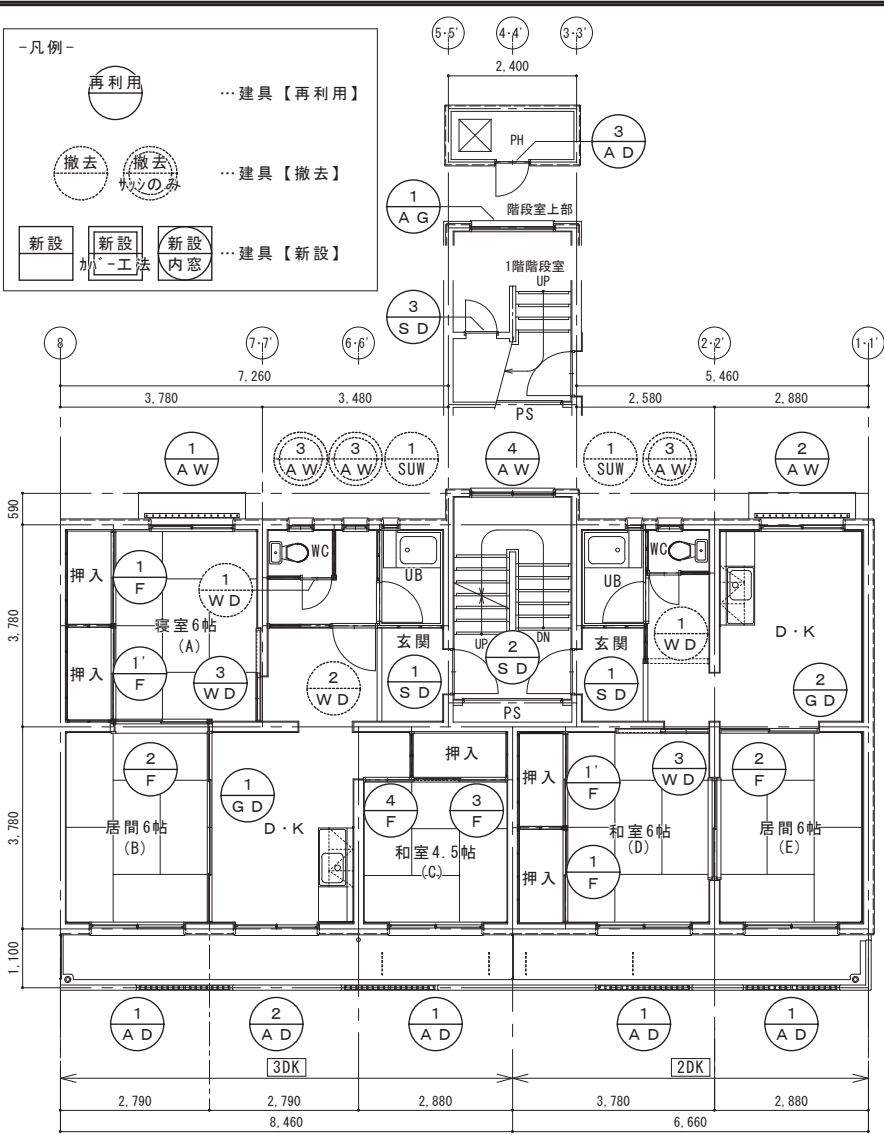


(NA)	ビニルクロス張替【新設】	
(NB)	GB-Rt=12.5下地 ビニルクロス張【新設】	
(NC)	GB-St=12.5下地 ビニルクロス張【新設】	
(ND)	LGS50下地 GB-St=12.5下地 不燃約シ化粧板t=3.0張【新設】	
(NE)	LGS下地 GB-Dt=9.5張【新設】	
(NF)	既存木下地 GB-Dt=9.5張【新設】	
(NG)	既存巾木:H=155 SOP塗替	
(NH)	既存巾木:H=55 SOP塗替	
(NI)	巾木:H=155 SOP塗【新設】	
(NJ)	巾木:H=55 SOP塗【新設】	
(NK)	4階:木製廻縁35×30【既存のまま】 1~3階:木製廻縁35×30【新設】	
(NL)	塩ビ製廻縁【新設】	
(NM)	サツのみ撤去【かゝ-工法】	
(NN)	100角タタ貼【撤去】	
(NO)	LGS30下地 吹付硬質ウレタン断熱材A種1t=25 GB-Rt=12.5下地 ビニルクロス張【新設】	
(NP)	LGS下地 GB-Rt=9.5下地 ビニルクロス張【新設】	
(NQ)	既存木下地 GB-Rt=9.5下地 ビニルクロス張【新設】	
(NR)	2~4階:合板t=3.0【既存のまま】 1階:LGS65下地合板t=3.0張【新設】	
(NS)	4階:既存木下地有孔合板t=3張【新設】 1~3階:LGS下地有孔合板t=3張【新設】	
(NT)	カーニセル (M)【新設】	
○		
壁下地 凡例		
既存	新設	下地材
(MO)	(MO)	モルタル
(PL)	(PL)	プラスター
(LGS)	(LGS)	軽量鉄骨
(WF)	(WF)	木軸組

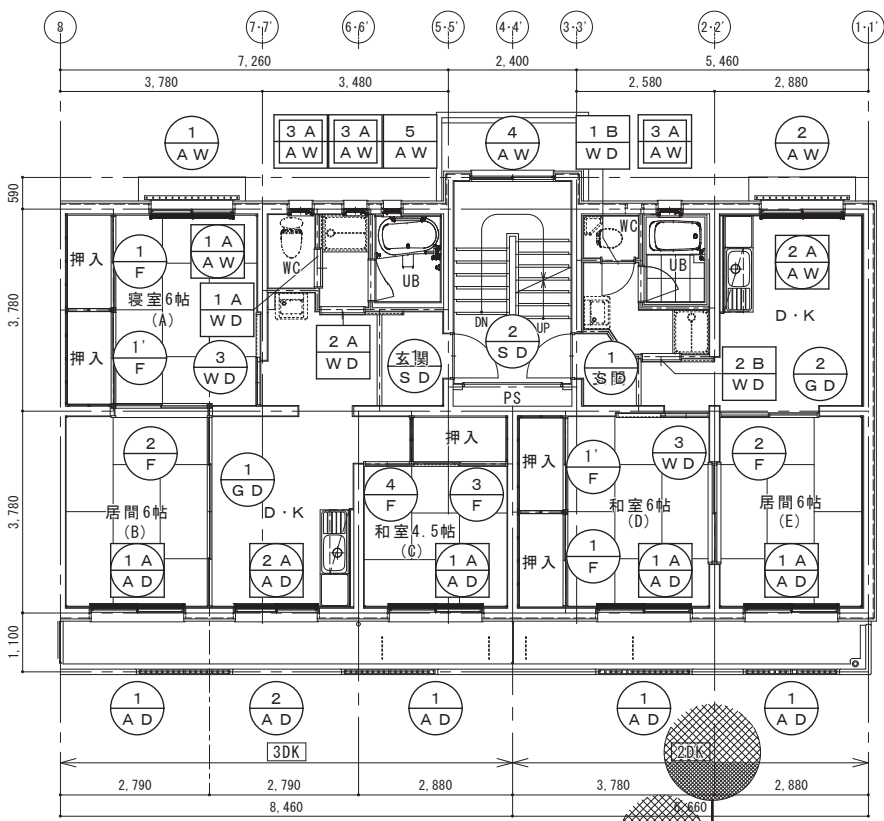
鳥取県  
令和7年度  
J250325  
東部建築住宅  
事務所

(A2⇒A3縮小率70.7%)





改修前建具記号配置図 S=1/100



改修後建具記号配置図 S=1/100

記号, 箇所	SD-1	16	SD-2	8	SD-3	2	AD-1	32	AD-1A	32	AD-2	8
窓図												
型式	片開キドア【再利用】		両開キハイリフトドア【再利用】		片開キ点検口【再利用】		引違戸【再利用】		引違戸【新設】※内窓		引違戸【再利用】	
材質	スチール		スチール		スチール		アルミ(シルバー)		樹脂製		アルミ(シルバー)	
見込	80		30		30		60		70		60	
仕上	下地調整の上SOP塗装【改修】		下地調整の上SOP塗装【改修】		下地調整の上SOP塗装【改修】							
硝子							小窓可動部:トメイt=5・腰:型板t=4 一般部:トメイt=3		Low-E複層ガラス FL3.0+G10+FL3.0		小窓可動部:トメイt=5・腰:型板t=4 一般部:トメイt=3	
金物	レバーハンドル錠交換【改修】 建具調整【改修】		階数表示板【新設】 取外し再取付【改修】				クレント、戸車、小窓締め 金物交換【改修】 網戸更新、アルミ水切【新設】		標準金物一式 カーテンレール(アルミ製ダブル)【新設】		クレント、戸車、小窓締め 金物交換【改修】 網戸更新、アルミ水切【新設】	

記号, 箇所	AD-2A	8	AD-3	1	AG-1	2	AW-1	8	AW-1A	8	AW-2	8
窓図												
型式	引違戸【新設】※内窓		片開キドア【再利用】		アルミガラリ【再利用】		引違窓【再利用】		引違窓【新設】※内窓		引違窓【再利用】	
材質	樹脂製		アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)		樹脂製		アルミ(シルバー)	
見込	70		60		60		60		70		60	
仕上												
硝子	Low-E複層ガラス FL3.0+G10+FL3.0		型板t=4・腰:アルミ・ネット=3				小窓可動部:トメイt=5・一般部:型板t=4		Low-E複層ガラス FL3.0+G10+FL3.0		小窓可動部:トメイt=5・一般部:型板t=4	
金物	標準金物一式 カーテンレール(アルミ製ダブル)【新設】		本締錠 建具調整【改修】 アルミ水切【新設】		標準金物一式 建具調整【改修】		クレント、戸車、小窓締め 金物交換【改修】 網戸更新、アルミ水切【新設】		標準金物一式 カーテンレール(アルミ製ダブル)【新設】		クレント、戸車、小窓締め 金物交換【改修】 網戸更新、アルミ水切【新設】	

記号, 箇所	AW-2A	8	AW-3	24	AW-3A	24	AW-4	6	SUW-1	16	AW-5	8
窓図												
型式	引違窓【新設】※内窓		ガラリ欄間+内倒シ窓【撤去】※サツのみ		縦じり出し窓【新設】※カー-工法		引違窓【再利用】		内倒シ窓+FIX窓【撤去】		縦じり出し窓【新設】	
材質	樹脂製		アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)		ステンレスSUS304		アルミ(シルバー)	
見込	70		60		60		60		30		60	
仕上									電解研磨			
硝子	Low-E複層ガラス FL3.0+G10+FL3.0		型板t=4		Low-E複層ガラス F4.0+A12+FL3.0		トメイt=3		型板納入t=6.8		Low-E複層ガラス F4.0+A12+FL3.0	
金物	標準金物一式 カーテンレール(アルミ製ダブル)【新設】		クレント ※撤去後カー-工法【改修】		標準金物一式、可動網戸 アルミ二重水切 ※カー-工法新設【改修】		クレント、戸車 建具調整【改修】		トップラッチ(ハンドル付)内倒ストップ付ピン BL仕様ステンレスサツ180型 ※枠周辺ハツリ撤去【改修】		標準金物一式、可動網戸 アルミ水切 ※枠周辺ハツリ撤去【改修】	



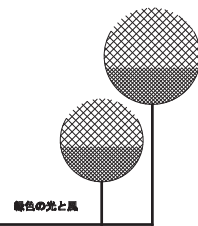
**株式会社 山下設計工房**  
 一般建築士事務所 第05-954号 一般建築士(大臣登録第159214号) 山下幸治

REMARK	CHECK A	CHECK B	DRAWING BY	CONSTRUCTION NAME	PROJECT NO.	DRAWING NAME	SCALE	DATE	DRAWING NO.
			伊田	県営住宅吉成東団地第一期エコ改善工事 (59-1棟) (建築)		改修前後建具記号配置図 建具表 1	S=1/100 S=1/50	R8.3	A-29

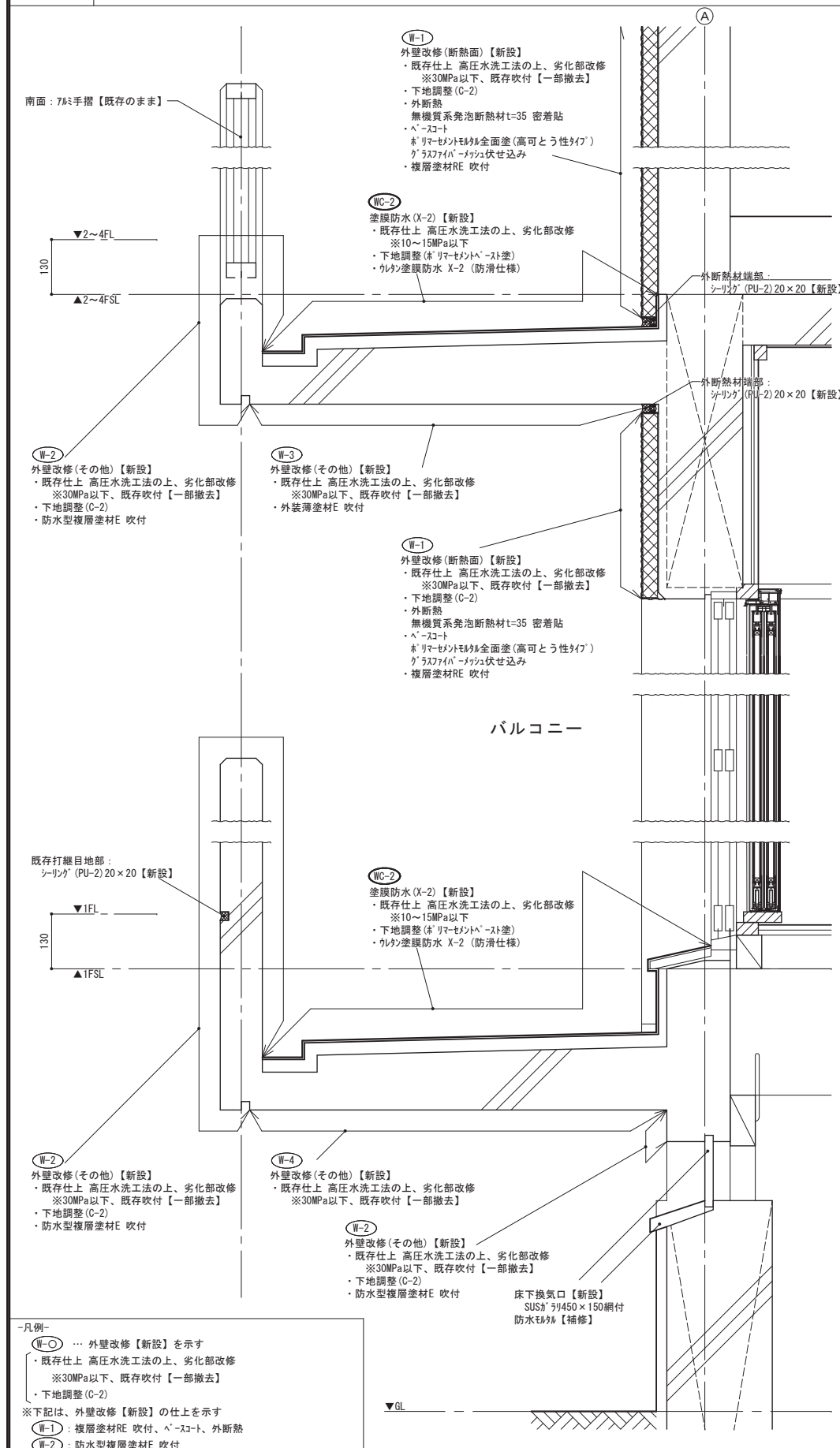
記号、箇所	WD-1	16	WD-2	8	WD-3	16	GD-1	8	GD-2	8	F-1	16	F-1'	16	F-2	16	F-3	8	F-4	8
図	【撤去】 		【撤去】 		【再利用】 		【再利用】 		【再利用】 		【再利用】 		【再利用】 		【再利用】 		【再利用】 		【再利用】 	
型式	片開キフラッシュドア【撤去】		片開キフラッシュドア【撤去】		フラッシュ引戸【再利用】		4枚建ガラス戸【再利用】		引違ガラス戸【再利用】		引違襖【再利用】		引違襖【再利用】		引違襖【再利用】		引違襖【再利用】		片引襖【再利用】	
材質	ホリ合板t=37フラッシュ		ホリ合板t=37フラッシュ		ホリ合板t=37フラッシュ		ス7'ルス		ス7'ルス											
見込	33		33		24		30		30		24		24		24		24		24	
仕上					ホリ側:ホリ合板t=3 和室側:新鳥の子紙		腰:フ'リット合板t=4合せ張		腰:フ'リット合板t=4合せ張		片面:新鳥の子紙		片面:新鳥の子紙		両面:新鳥の子紙		片面:新鳥の子紙		両面:新鳥の子紙	
硝子							スリガラスt=2		スリガラスt=2											
金物備考	押木'タ式空錠、丁番102 上框付戸当り		空錠、丁番102		和室側:丸形引手 ホリ側:角型引手		堀込引手		堀込引手		丸形引手		丸形引手		丸形引手		丸形引手		丸形引手	

記号、箇所	WD-1A	8	WD-1B	8	WD-2A	8	WD-2B	8
図	【新設】 		【新設】 		【新設】 		【新設】 	
型式	フラッシュ片引戸【新設】		フラッシュ片開ドア【新設】		フラッシュハンガードア【新設】		フラッシュハンガードア【新設】	
材質	枠:杉25*155 SOP塗		枠:杉25*120 SOP塗		枠:杉25*155 SOP塗		枠:杉25*155 SOP塗	
見込	33		33		33		33	
仕上	ポリ合板フラッシュ		ポリ合板フラッシュ		ポリ合板フラッシュ		ポリ合板フラッシュ	
硝子	Ft=4.0		Ft=4.0		Ft=4.0		Ft=4.0	
金物備考	舟底引手、表示付鎌錠 戸車、Vレール 戸当りゴム、ソフトクロス		レバ'ハンドル、表示付鎌錠 戸当り、SUST番 木製ガラリ(有効開口0.01㎡以上)		舟底引手、ハンガー金物 戸車、Vレール 戸当りゴム、ソフトクロス		舟底引手、ハンガー金物 戸車、Vレール 戸当りゴム、ソフトクロス	

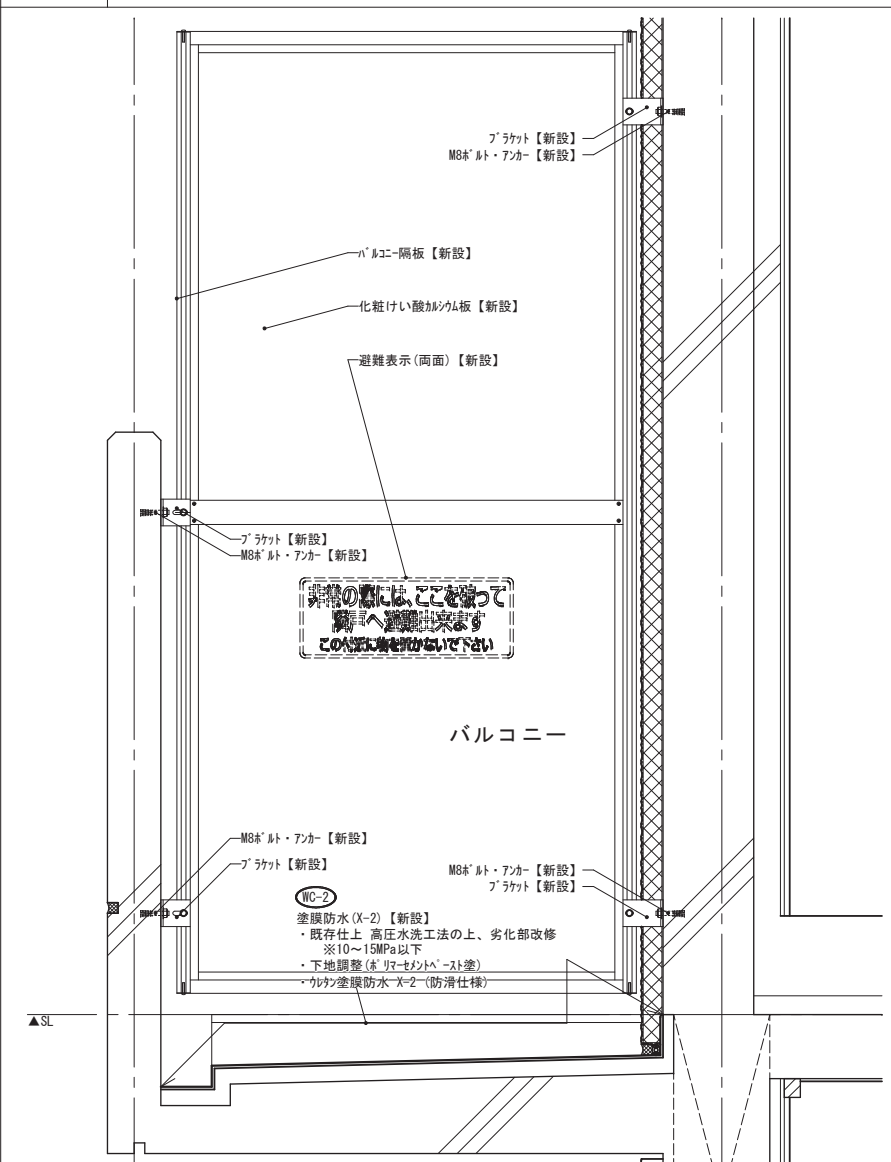
記号、箇所																				
図																				
型式																				
材質																				
見込																				
仕上																				
硝子																				
金物備考																				



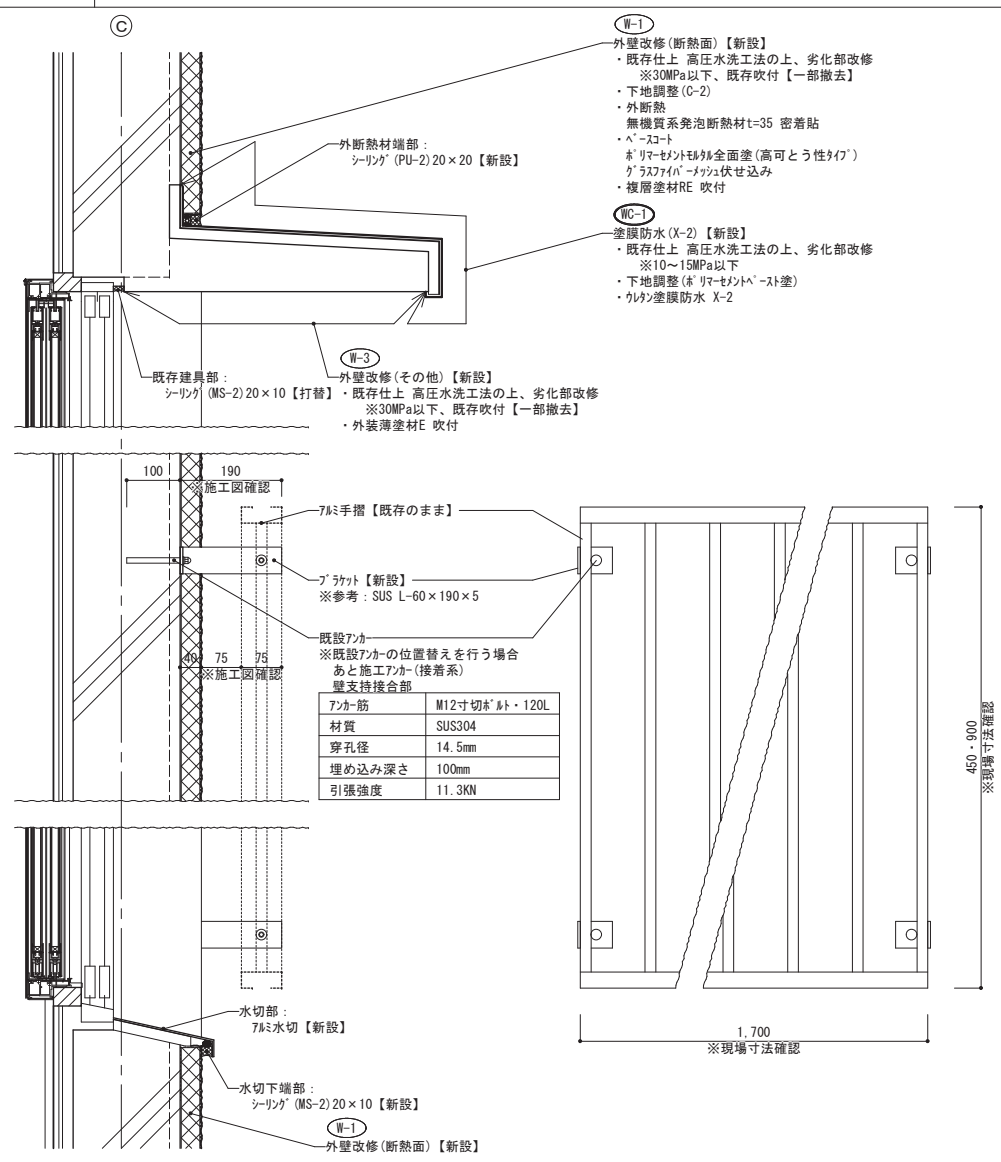
D-1 参考 南面 外壁・バルコニー 詳細図 S=1/10



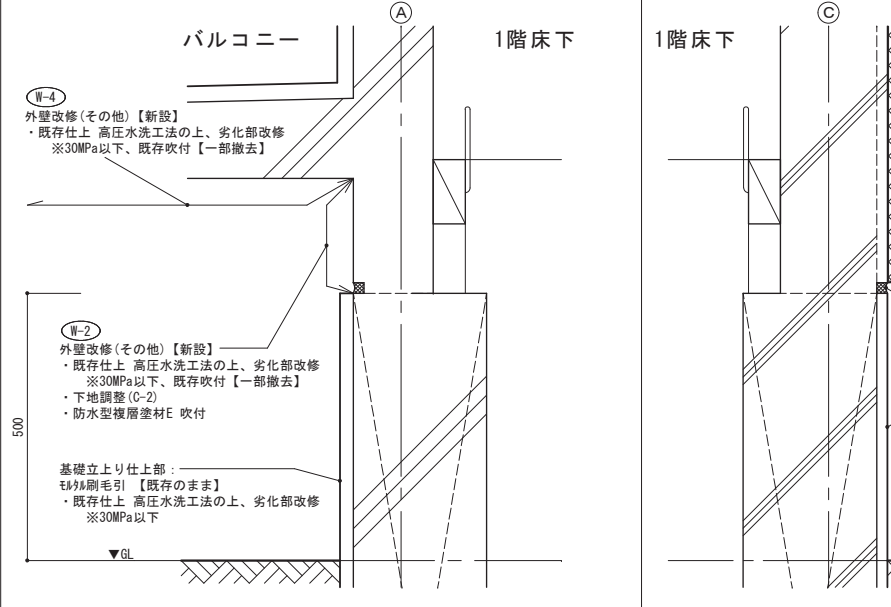
D-2 参考 南面 バルコニー隔板 詳細図 S=1/10



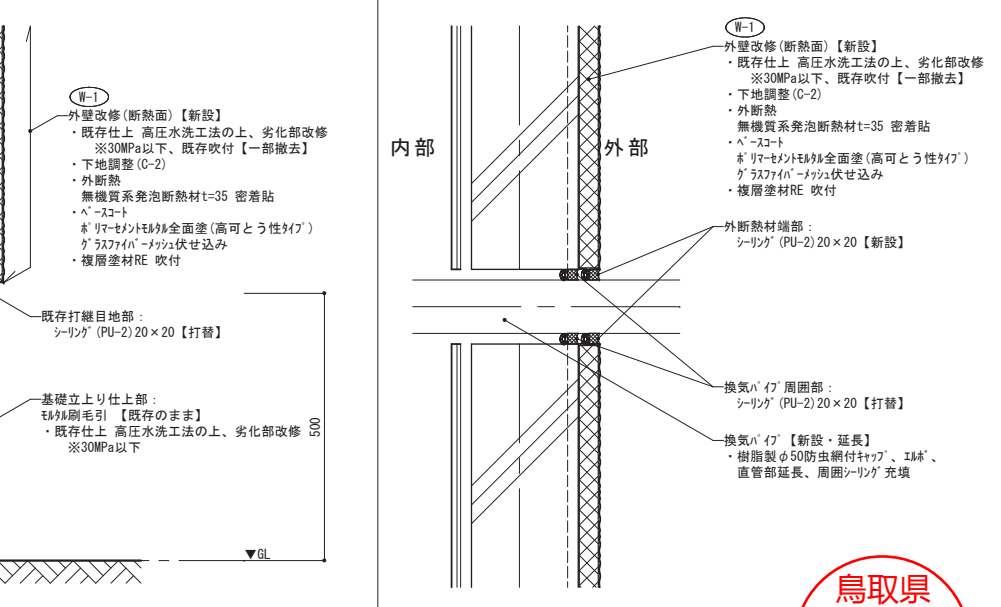
D-3 参考 北面 開口部廻り(小庇、アルミ手摺、アルミ水切) 詳細図 S=1/10



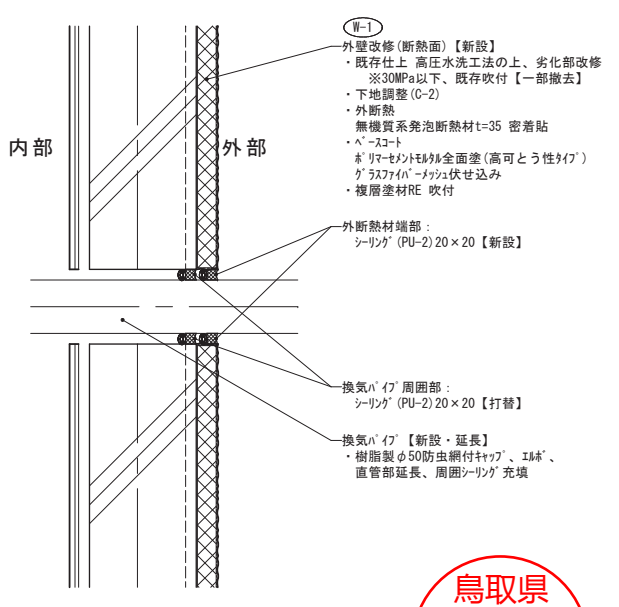
D-4 参考 南面 基礎廻り 詳細図 S=1/10



D-5 参考 北面 基礎廻り 詳細図 S=1/10



D-6 参考 換気パイプ廻り 詳細図 S=1/10



凡例

(W-〇) … 外壁改修【新設】を示す  
 ・既存仕上 高圧水洗工法の上、劣化部改修 ※30MPa以下、既存吹付【一部撤去】  
 ・下地調整 (C-2)

※下記は、外壁改修【新設】の仕上を示す  
 (W-1) : 複層塗材RE 吹付、ベースコート、外断熱  
 (W-2) : 防水型複層塗材E 吹付  
 (W-3) : 外装薄塗材E 吹付 ※下地調整 (C-2) 省略  
 (W-4) : 高圧水洗工法、劣化部改修まで ※下地調整 (C-2) 省略

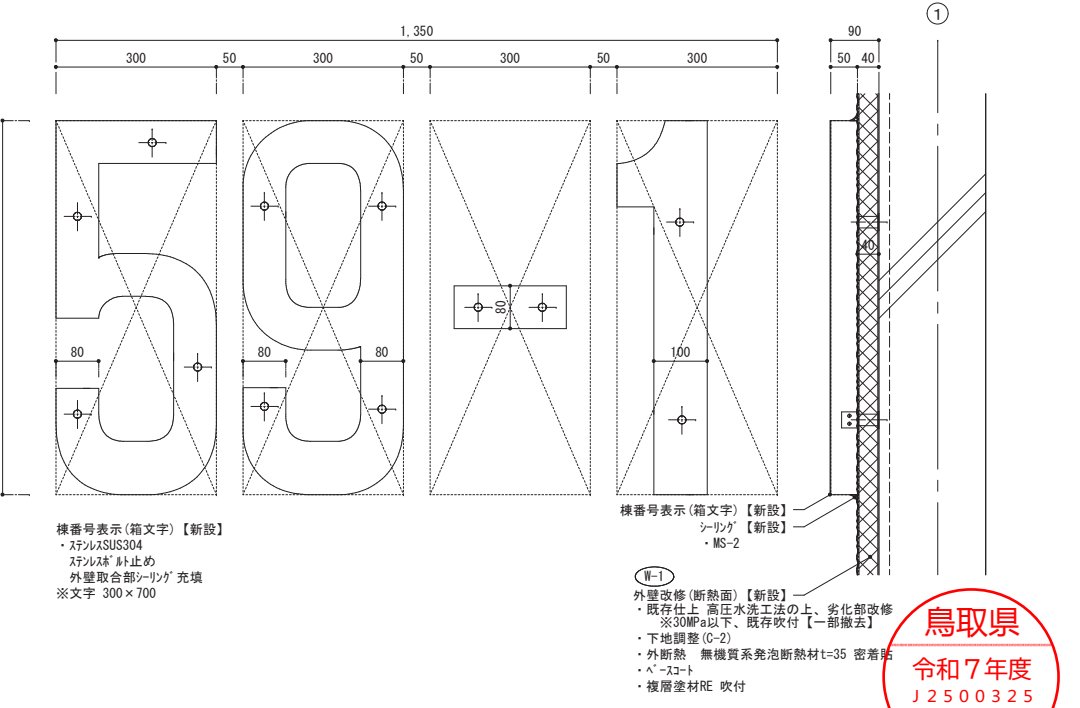
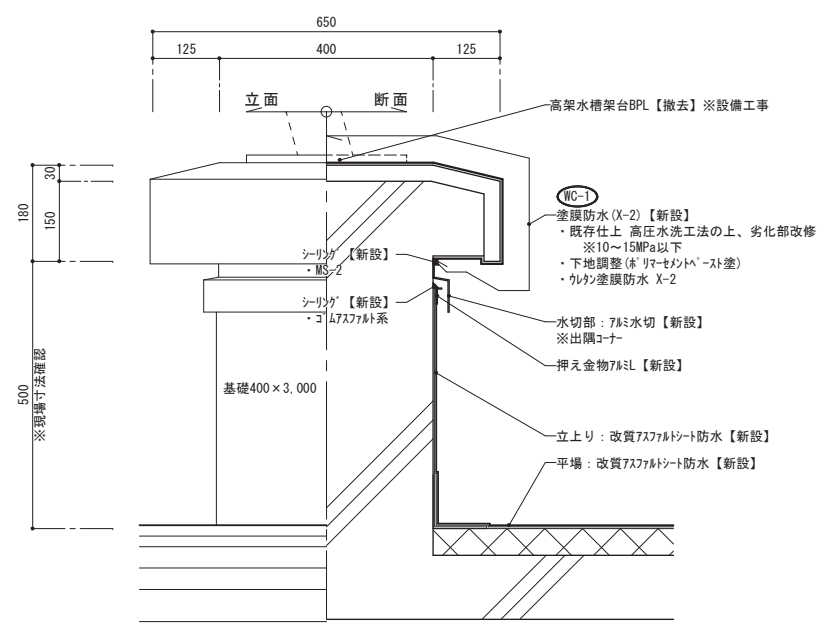
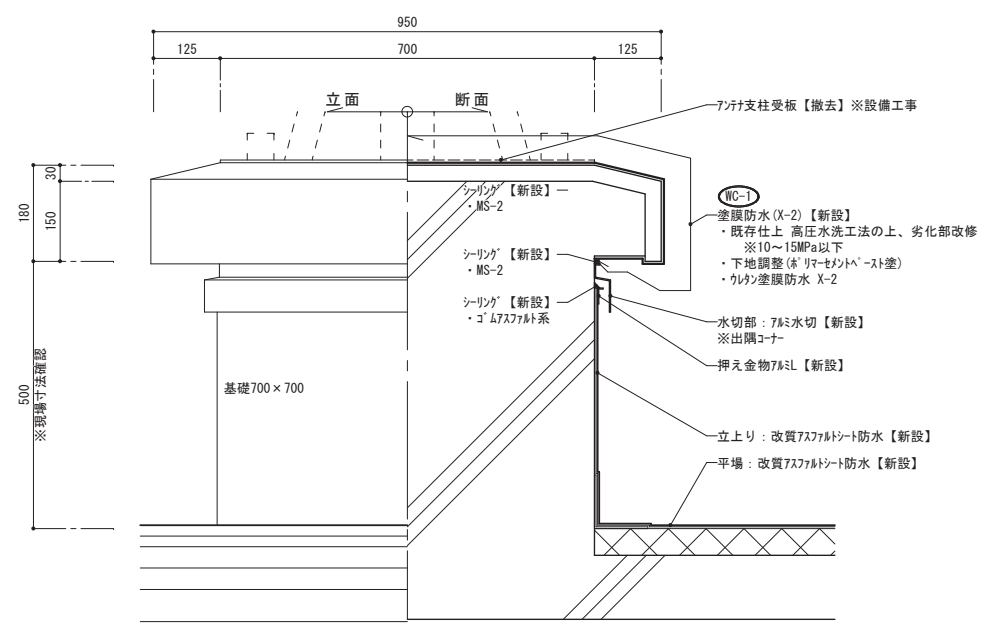
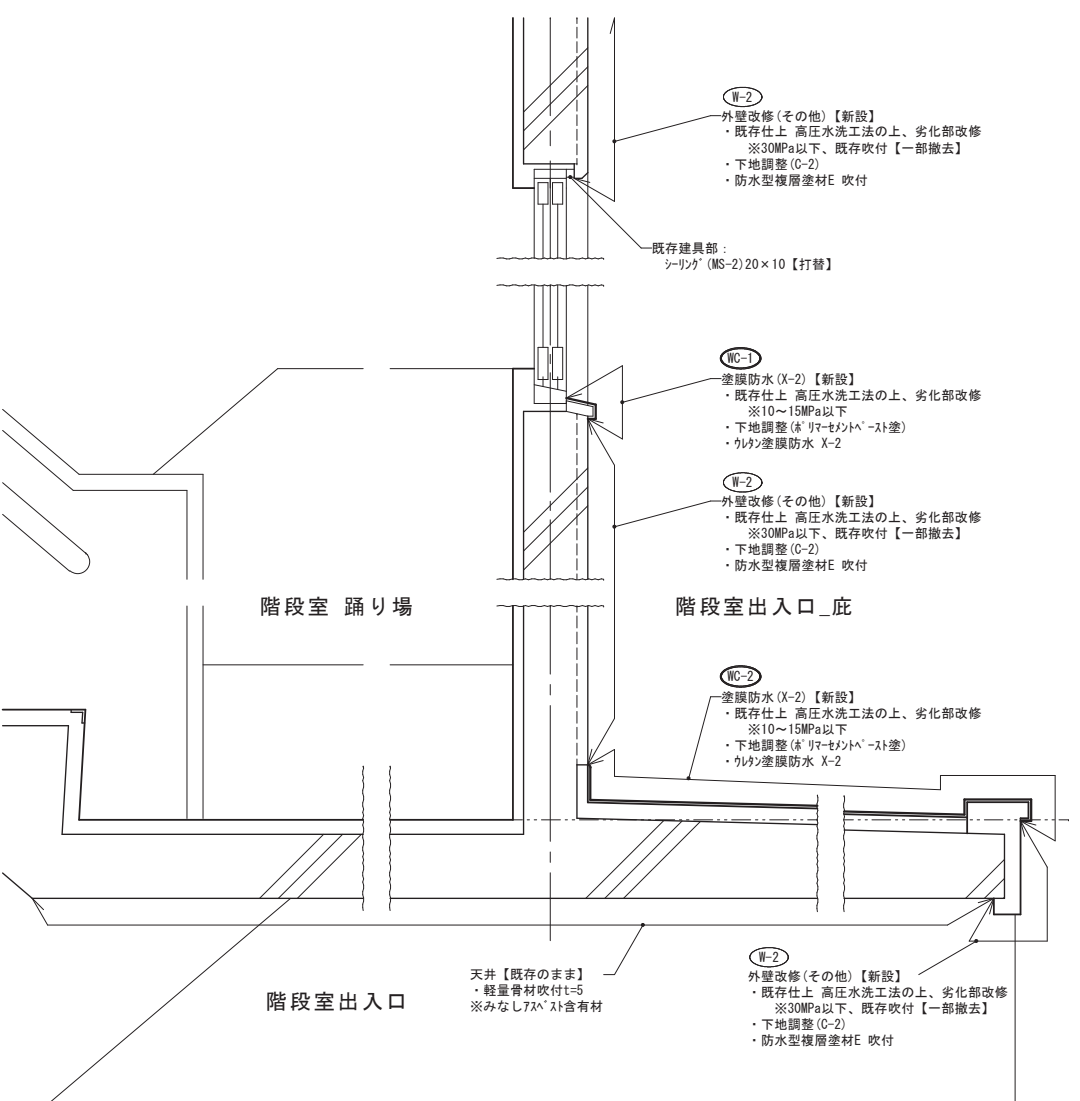
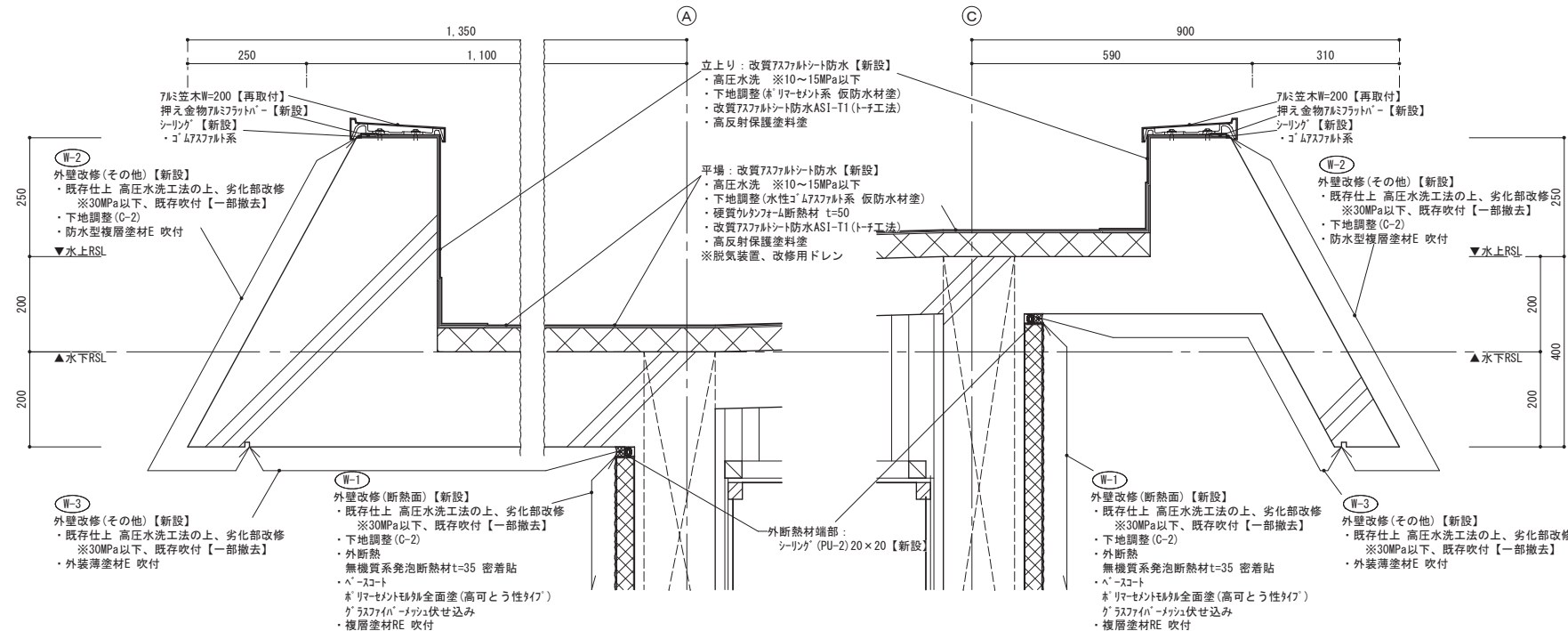
(WC-〇) … 塗膜防水 (X-2) 【新設】を示す  
 ・既存仕上 高圧水洗工法の上、劣化部改修 ※10~15MPa以下  
 ・下地調整 (※「リモセント」ペーシ塗)

※下記は、外壁改修【新設】の仕上を示す  
 (WC-1) : アルミ塗膜防水 X-2  
 (WC-2) : アルミ塗膜防水 X-2(防汚仕様)

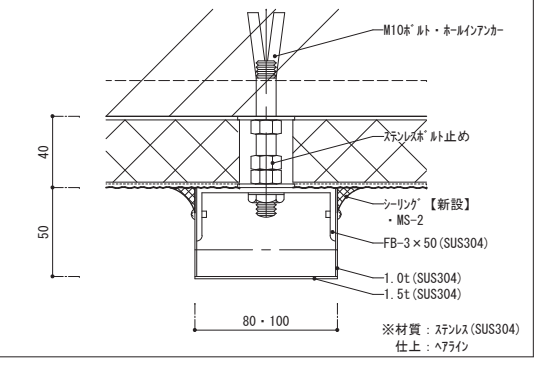
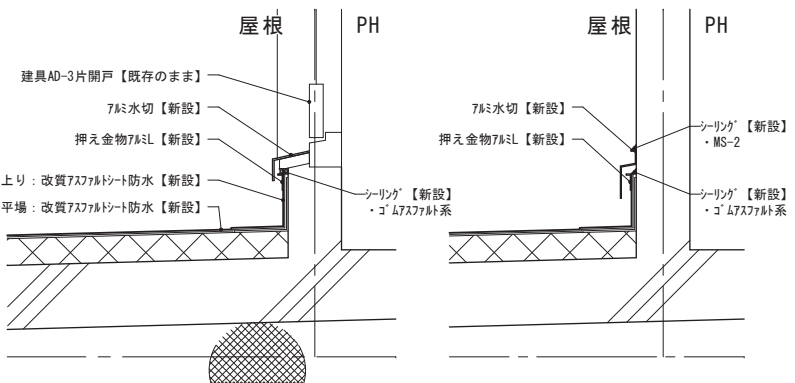
REMARK	CHECK A	CHECK B	DRAWING BY	CONSTRUCTION NAME	PROJECT NO	DRAWING NAME	SCALE	DATE	DRAWING NO
株式会社 山下設計工房 一級建築士事務所 第05-954号 一級建築士 (大臣登録159214号) 山下卓治			伊田	県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事 (59-1棟) (建築)		部分詳細図1	S=1/50	R8.3	A- 31

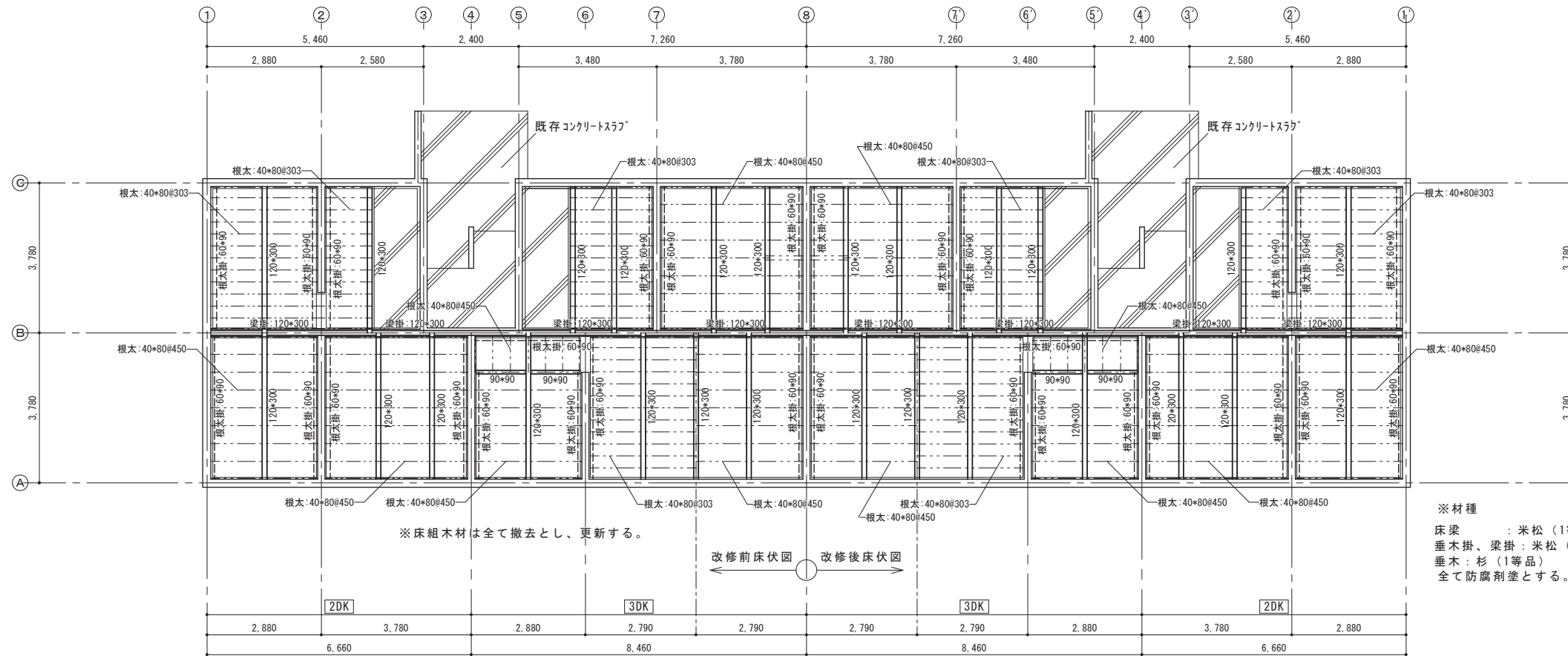


(A2⇒A3縮小率 70.7%)



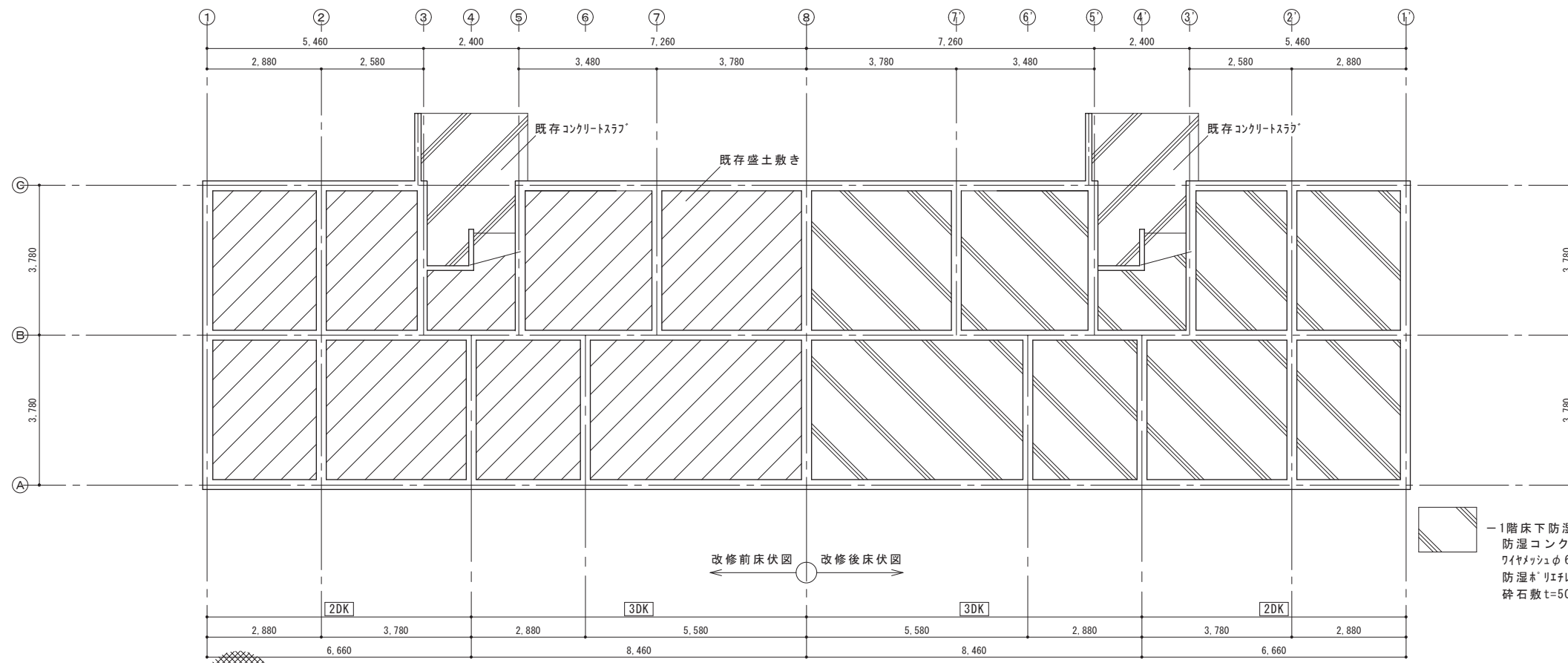
- W-O ... 外壁改修【新設】を示す
  - ・既存仕上 高圧水洗工法の上、劣化部改修 ※30MPa以下、既存吹付【一部撤去】
  - ・下地調整 (C-2)
- ※下記は、外壁改修【新設】の仕上を示す
  - W-1: 複層塗材RE 吹付、ベースコート、外断熱
  - W-2: 防水型複層塗材E 吹付
  - W-3: 外装薄塗材E 吹付 ※下地調整 (C-2) 省略
  - W-4: 高圧水洗工法、劣化部改修まで ※下地調整 (C-2) 省略
- MC-O ... 塗膜防水 (X-2)【新設】を示す
  - ・既存仕上 高圧水洗工法の上、劣化部改修 ※10~15MPa以下
  - ・下地調整 (ベリマゼント系-ス塗)
- ※下記は、外壁改修【新設】の仕上を示す
  - MC-1: ウレタン塗膜防水 X-2
  - MC-2: ウレタン塗膜防水 X-2 (防滑仕様)





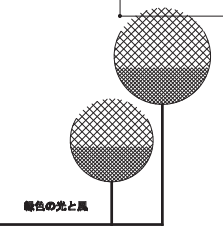
※材種  
 床梁 : 米松 (1等品)  
 垂木掛、梁掛 : 米松 (1等品)  
 垂木 : 杉 (1等品)  
 全て防腐剤塗とする。

改修前後1階床伏図 S=1/100

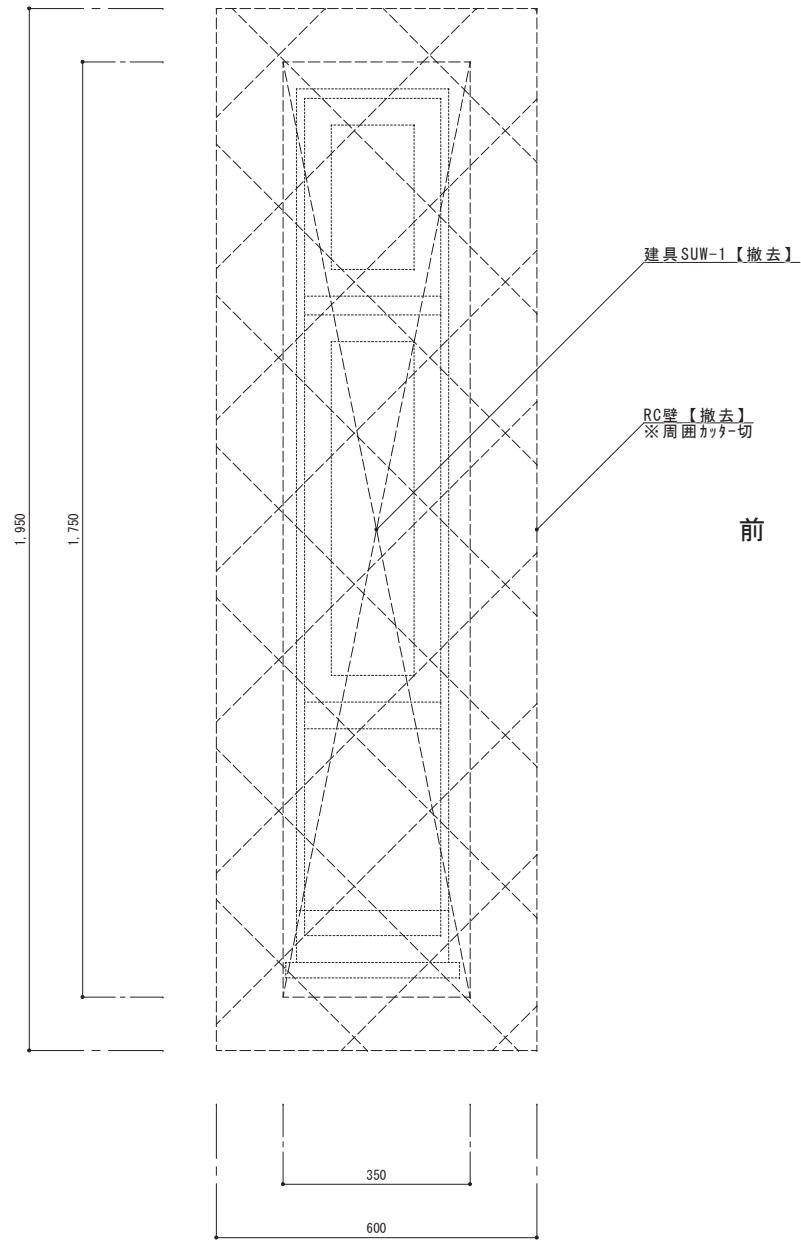


1階床下防湿処理範囲を示す。  
 防湿コンクリートt=50  
 ワイヤメッシュφ6-150□  
 防湿材'リフレンフィ&t=0.15  
 砕石敷t=50

改修前後1階床下防湿図 S=1/100

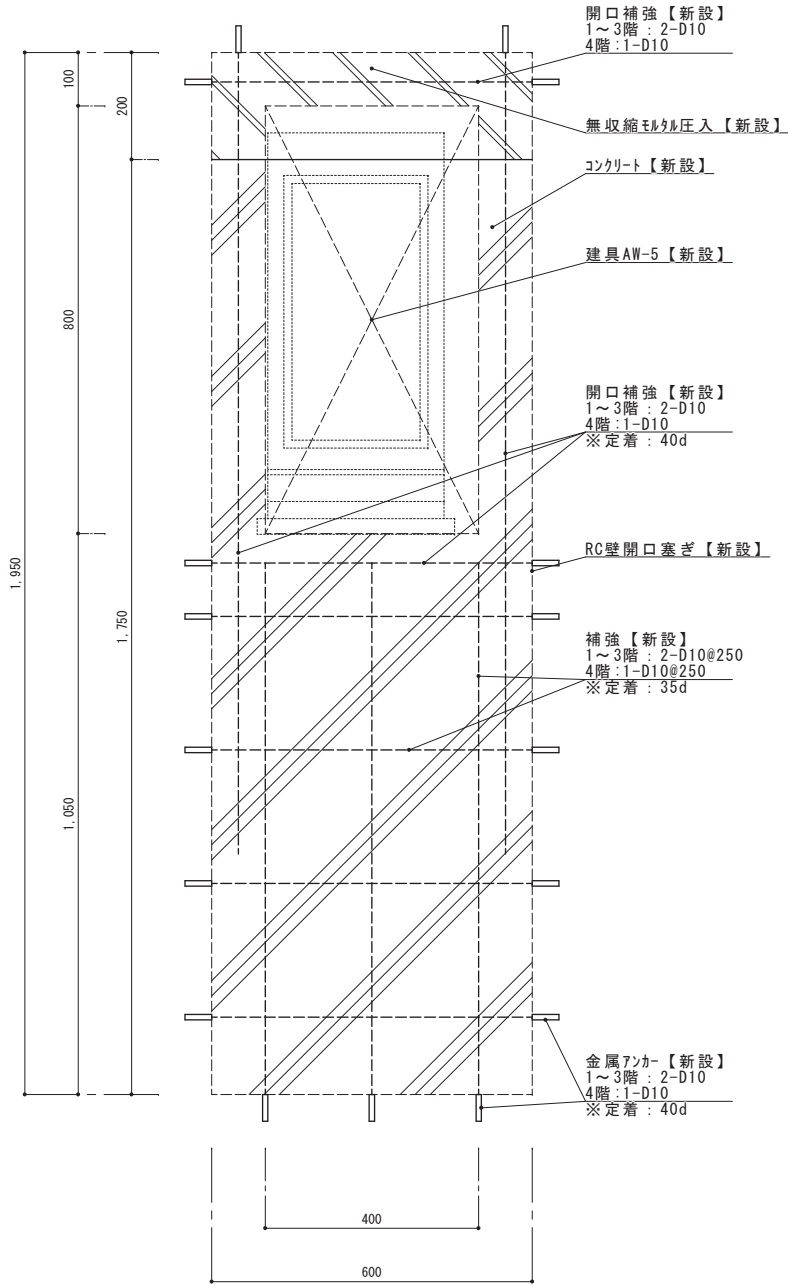


色の光と黒

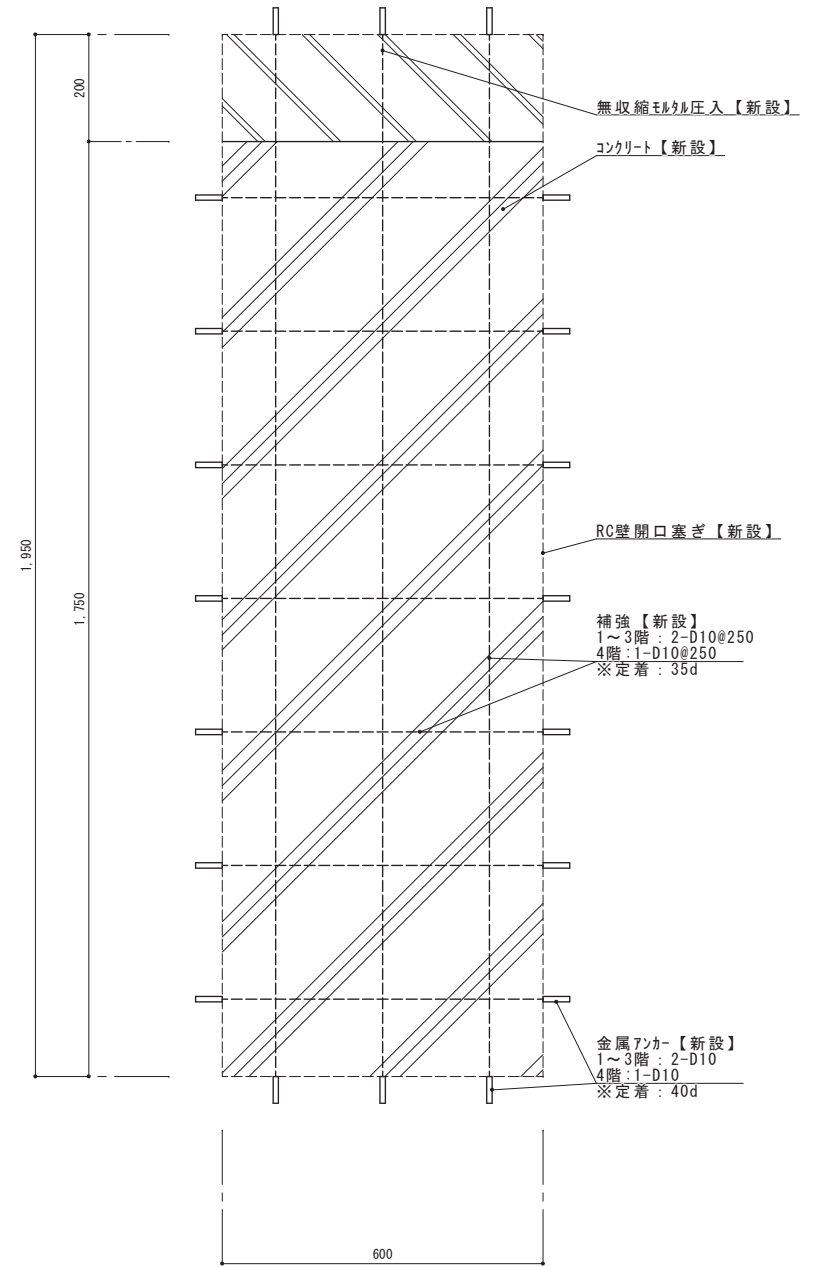


RC壁 撤去図 S=1/10  
※1~4階共通

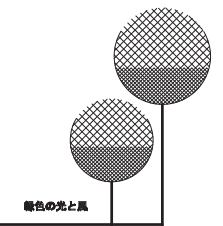
前 → 改修 → 後



3DK RC壁開口塞ぎ詳細図 S=1/10



2DK RC壁開口塞ぎ詳細図 S=1/10



暖色の光と風

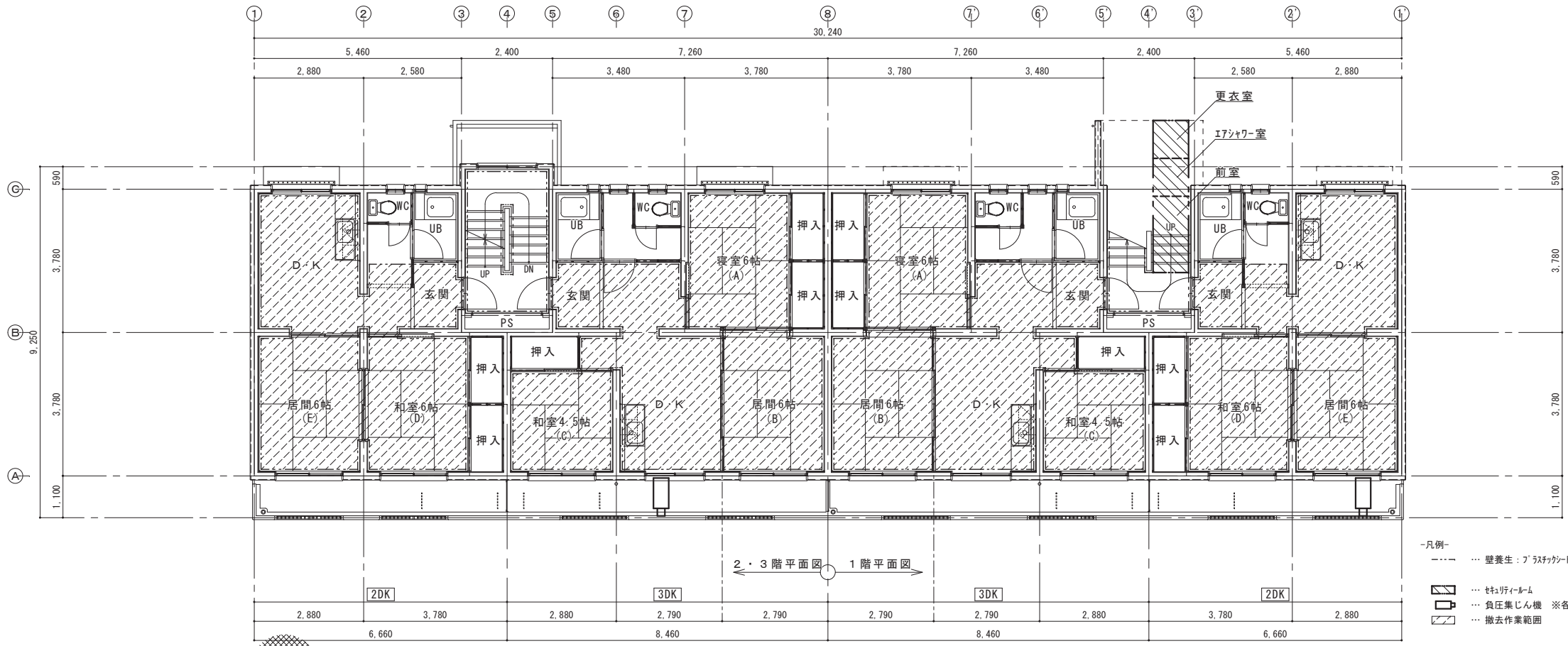
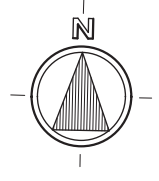
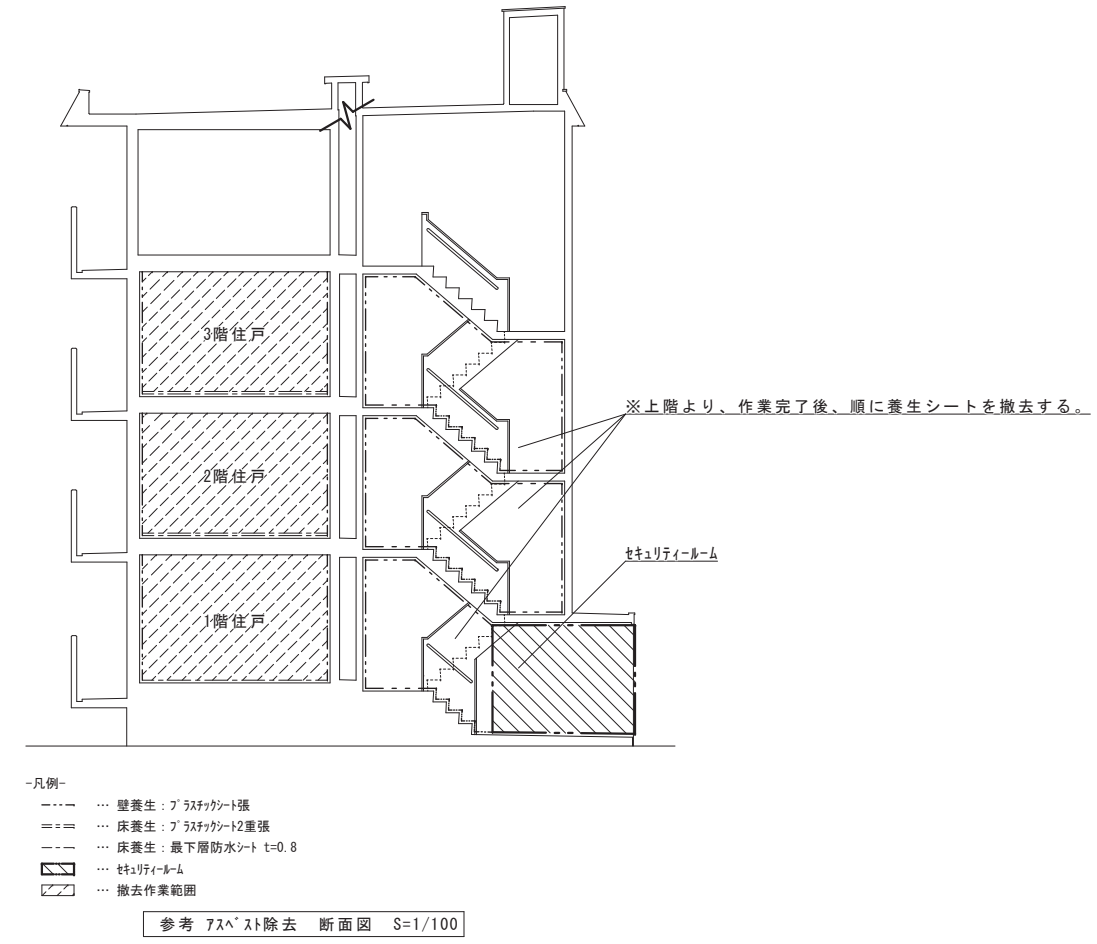
7スベ<sup>ス</sup>含有調査結果表

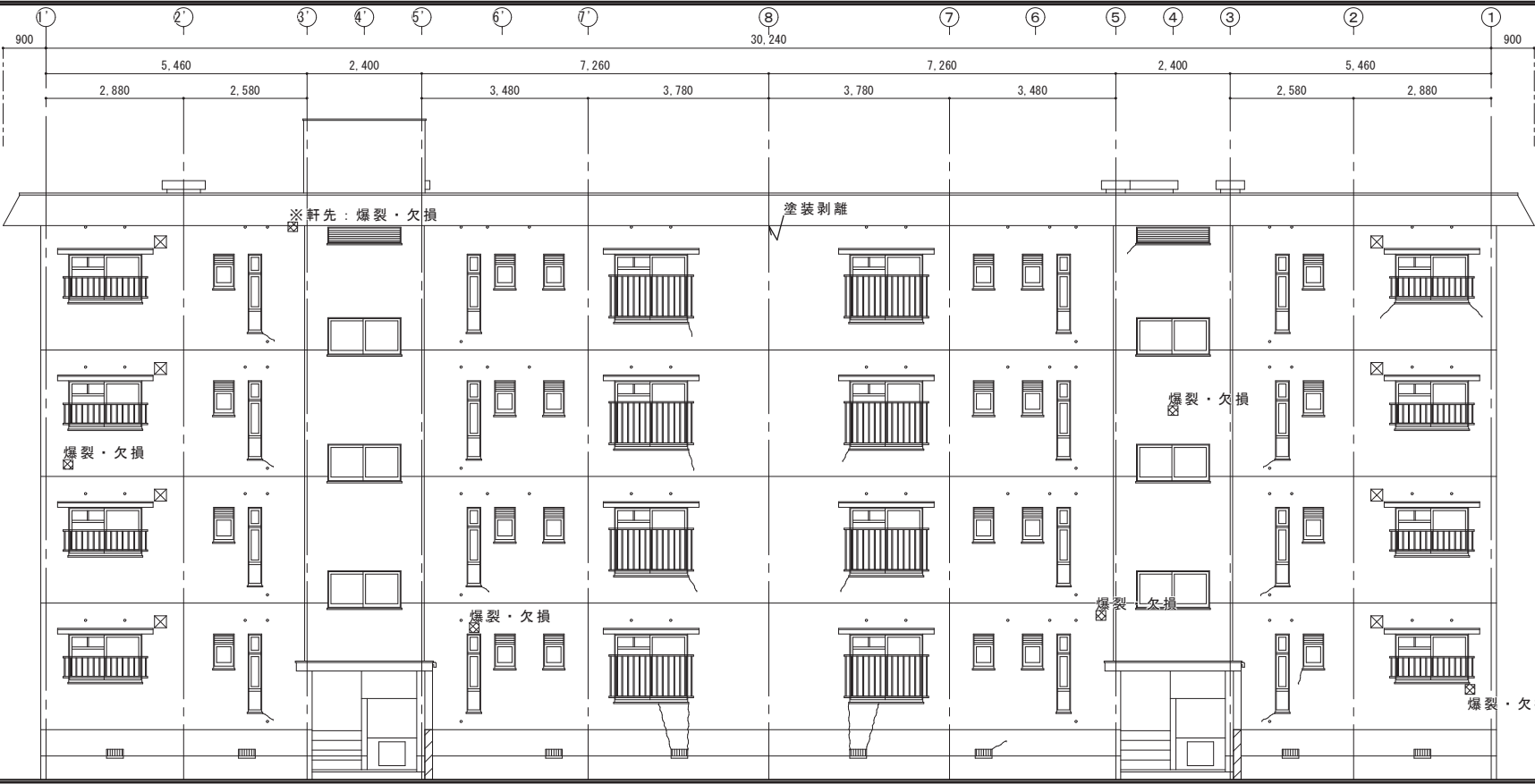
採取場所	形状又は材質	定常分析結果	備考
屋上 屋根	7スベ <sup>ス</sup> 露出防水+断熱材	無検出	
外壁	吹付タイル仕上	無検出	
階段室 壁	7スベ <sup>ス</sup> 吹付	無検出	
3号室 玄関	ビニルクロス	無検出	
3号室 洗面所	石綿けい酸カルシウム+AEP塗装	クリスタル検出(0.1~5%) 7モサイト検出(5~50%)	※レ <sup>レ</sup> #3
3号室 ガイニング	ビニルクロス+複合板	無検出	
3号室 和室	ビニルクロス	無検出	
3号室 バルコニー	防水モルタル	無検出	
4号室 洗面所	化粧石膏ボード	無検出	
4号室 和室	化粧石膏ボード	無検出	
4号室 バルコニー	シーリング材	無検出	
天井(室内)	軽量骨材吹付	※みなし	※レ <sup>レ</sup> #1
天井(階段室)	軽量骨材吹付	※みなし	※レ <sup>レ</sup> #1
バルコニー	隔て板	※みなし	※レ <sup>レ</sup> #3

石綿粉じん濃度測定  
 作業前  
 施工範囲内の外部周辺 2ヶ所  
 作業中  
 施工範囲内の外部周辺 4ヶ所  
 クリーンルームの入口 6ヶ所  
 集じん・排気装置の排出口 12ヶ所  
 作業後  
 作業室内 12ヶ所  
 住戸内(クリーンルーム6カ所:2DK・3DK共用)  
 ※分析は、PCM法にて行う  
 ※作業中の分析結果が総繊維数濃度1f/L以上の場合、SEM法での分析を行うかは、協議による

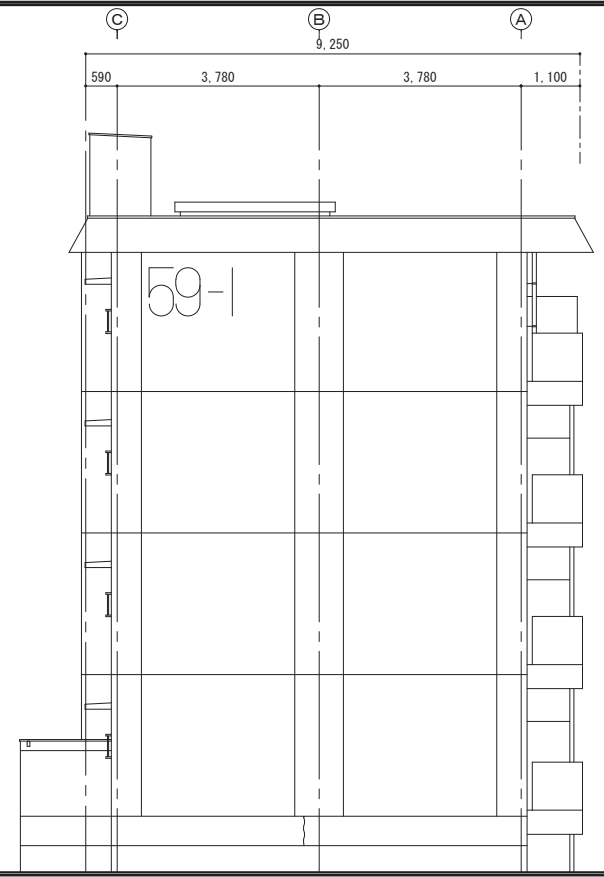
室内軽量骨材吹付(レベル1)  
 養生:プラスチックシート張り  
 セキュリティーフィルム:更衣室・洗浄室・前室を設置する  
 撤去には、固化剤を使用する。

7スベ<sup>ス</sup>含有建材の除去について  
 ・事前調査・届け出・作業手順については、大気汚染防止・鳥取県石綿健康被害防止条例による  
 ・クリーンルームについては、単管・隔離シートによる仮設とする  
 ・硬化剤は日本建築センター技術審査証明書が発行されたものを使用する  
 ・撤去した7スベ<sup>ス</sup>含有建材は密封処理二重梱包とする  
 ・密封処理二重梱包した7スベ<sup>ス</sup>含有建材の保管場所は、管理者等と協議する  
 除去作業後の石綿粉じん濃度測定は分析はPCM法(特急対応)とする  
 最後の清掃は真空掃除機等により入念に行うこと  
 7スベ<sup>ス</sup>含有建材は特別産業廃棄物の廃石綿として、参考処分場は  
 レ<sup>レ</sup> #1:管理型最終処分場:環境クリーンセンター 岡山市  
 レ<sup>レ</sup> #3:安定型最終処分場:クリシショー 広島市

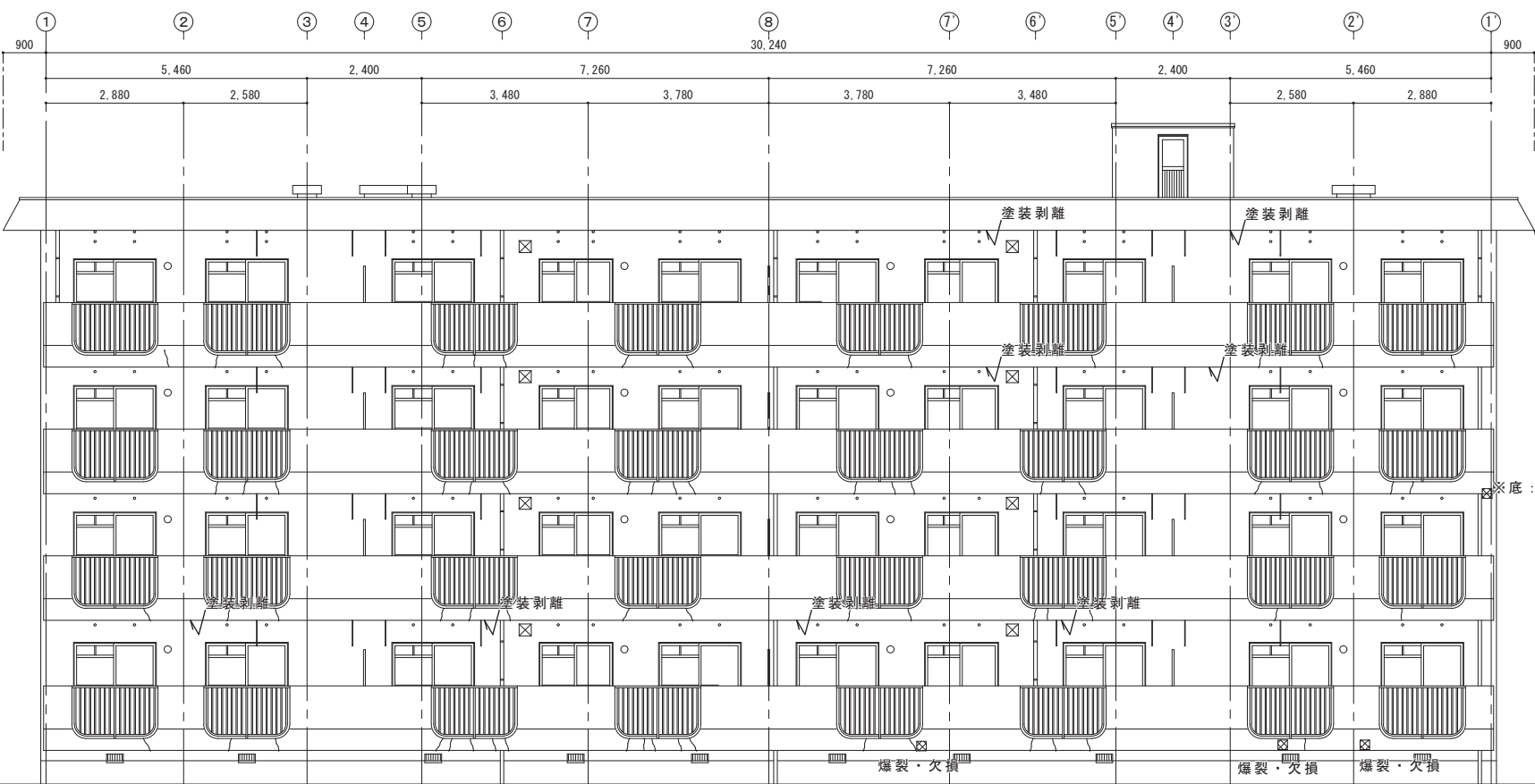




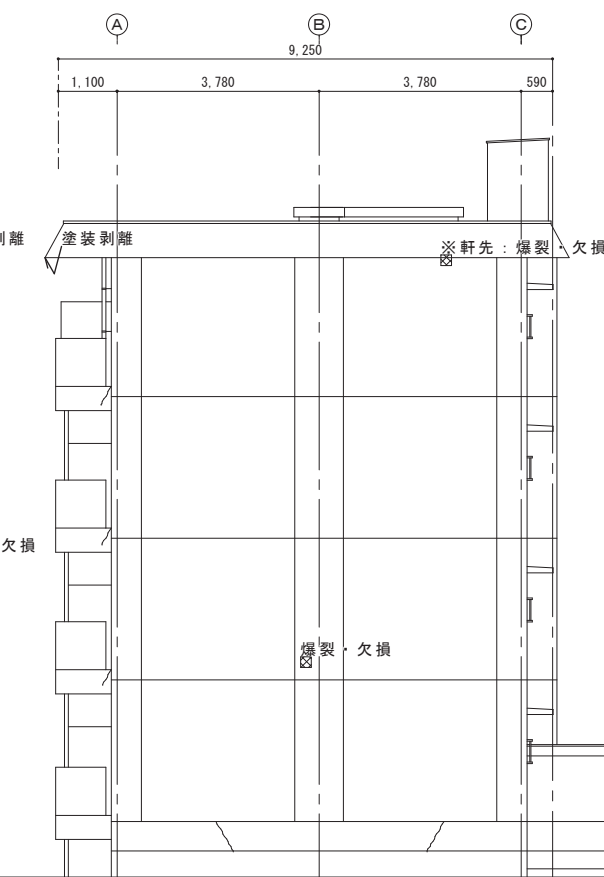
北面 立面図 S=1/100



西面 立面図 S=1/100



南面 立面図 S=1/100



東面 立面図 S=1/100

- 凡例
- クラック 0.2mm以上～1.0mm未満
  - ☒ 爆裂・欠損
  - ▨ モルタル浮部 0.1㎡以上
  - √ 塗装剥離 ※バルコニー底、軒天

■劣化数量(想定数量)  
 下記数量は想定数量であり、建物劣化状況は、施工に先立ち劣化調査を行い、監督員に報告すること。  
 劣化調査は、既存外壁面の劣化部除去、高圧洗浄後に行うこと。

コンクリート劣化状況	補修方法	設計想定数量
クラック (0.2 ≤ W ≤ 1.0mm)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	35.6m
浮き (～0.25㎡)	周囲カッター切後 ホリマーセメント充填工法 ※露筋の場合は防錆処理	10箇所

